三月七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

本國政府を鞭撻して滿洲帝國承認を促進
阪神外人實業團の申合

【東京特電七日發】滿洲新帝國の誕生は俄然世界に反響を喚起し各國から承認説擡頭が報ぜられてゐるが、神戸を中心に阪神在住の外人實業團が滿洲國承認問題に關し去就を決すべき阪神外人商業會議所總會を六日午後神戸商工會議所で開催、阪神在住外人各方面の代表者會合し、香港上海銀行のキヤンベル氏より新聞紙の報道によると上海の外人實業團は各自その本國政府に對し滿洲國承認問題につき勸告意見を通達したとのことであるが、日本在住の我々外人は如何に決意し去就すべきやと訊し、議長ゼームス氏は日本在住の外人間では、まだ公式に滿洲國承認を本國政府に勸告するの時機に到らなかつたが私が私の意見を披瀝するよりもゼームス氏は右の諸點を各國委員に語り更に滿洲國に理解と同情を寄せることは獨り吾人在外貿易業者を利

滿洲國が既に獨立帝國として嚴存せる現實の事實につき語りたい
一、滿洲新帝國の確立は活ける事實で、その事實を否定するも、實體その物に何等の効力も發生しない
二、承認時機は早い程よい
三、滿洲國三千萬國民は建設前に比し遙かに繁榮し平和を樂しんでゐる實情は論議の餘地なし
四、新帝國の治安は舊學良政權時代と趣を異にし、吾人は安んじて投資商取引開始の好機會を期待せしむるものである

するのみならず、平和と繁榮を願望する全人類の義務であると氏が日頃抱懷する所見を述べたかくて氏の所説は滿場一致これに賛同する事となり、各自が本國政府を鞭撻、慫慂して滿洲國の速かなる承認實現を期し、協力一致する事を申合せたが、外人團が團體の資格で公式に滿洲國承認の意思表示をなした事は事變以來初めての事で、阪神在住外人の實業家の動向は一路承認に向ひ邁進するものとして有意義な會合であつた、なほ本總會の申合せは近くロンドン商業會議所初め各國關係機關に詳報される筈であると

政府提出案審議不捗
政府に非難の聲

【東京七日發國通】本議會の會期も餘すところ僅かに二週間餘となつたが、政府提出の重要案にして兩院を通過したものは未だ一件もなく、豫算案は衆議院を通過し目下貴族院において審議中で、その通過成立は疑ひの餘地はないが、その他の案件は今のところ衆議院さへ通過してゐない狀態である、斯くの如きことは近年稀有の事象であり、その責任の大部は政府の怠慢によるものとして非難の聲が高くなつてゐる、現在衆議院に提出されてゐる主なる政府案は
一、九年度追加豫算案
一、選舉法改正案
一、原蠶種國家管理法案
で、右の他近く提出される豫定のものに産金保有法案、通商擁護法案、外地米統制法案、輸出生絲販賣統制法案等があり何れも重要なる法案であるから愈々審議にかけられれば相當の波紋を描くと共に相當時日を要するものとみられてゐる

米穀統制問題論戰
けふの衆議院豫算總會

【東京七日發國通】衆議院豫算總會は本日午前十時四十分開會
三善信房氏（政）外地移入米の統制は法律で規定の要あり、かゝる規定を勅令に讓る時は將來禍根が殘らないか
後藤農相 目下成案を練つてゐるから、なんとも申し上げられぬ
三善氏 昨日拓務省發表の朝鮮米生産費は法外に高いこんな事はあり得ないと思ふが如何
農相 總督府の調査は相當根據あるものと思ふ、しかし調査要素を檢討してゐないから内地生産費と比較批判は出來ぬ
高田耘平氏（民） 生産費内容を農林拓務兩省で比較檢討を明日までにして貰ひ度い
農相 明日迄には困難である
三善氏 朝鮮總督府の生産費調査方法如何
今井田政務總監 土地資本利子の基礎に多少差があるだけで殆んど内地同樣の方法である
三善氏更にこの生産費問題につき質問した後粉貯藏問題に轉じ再轉して政府買上米は問題化する事なきやと質し
農相 地方的に暴動が起る如き事態を惹起する事はないと信ずる
三善氏 農業土木を十年度以降も續けるか
農相 事業によつては名目はかへても續ける
三善氏 馬政の主管を軍部に移す事を考へてゐるか
農相 陸軍は軍部の都合から馬政主管を陸軍に移す希望を述べてゐるが私は内國産業上今の儘農林省に置く方がよいと考へる
三善氏 馬産振興事業が豫算上振はないのは何故か
農相 相當行つてゐる
三善氏 山村海水事業は九年度で第一期を打切られるが、第二期は實施せぬか
農相 第二期實施の豫定で九年度に一萬圓の調査費を要求してゐる

外地米管理問題

【東京七日發國通】後藤農相は六日午後四時半院内で政友會の東總務と會見して外地米移入管理問題について政府部内の折衝經過を說明し、目下三土鐵相の斡旋による妥協案は殆ど拓務案そのまゝで農林省として到底承服出來ない、飽迄既定方針を固執の決心だと苦衷を披瀝して約一時間懇談した

藏相に"珍手紙" 未知の二外人から

【東京特電七日發】現閣僚中最も廣く外國人に名の知れてゐる高橋藏相の許へ六日外國から珍しい二つの手紙が舞込んだ、一つはカナダのイングルといふ在郷軍人から來たもので、手紙には世界大戰當時の慘禍を說き、今や世界はファッシズムとナシヨナリズムが橫行してゐる、この呪ふべき國際情勢の解消に努力されたいとの熱望を述べて大戰の從軍記章で作つたメダルを一つ添へてあつた、今一つはアフリカの英領民族の有志から來たもので、それは白人の橫暴を憤慨し目下白人との間に訴訟中であるからその費用に千圓貸してくれとの申込みだ、藏相苦笑しながら双方ともそのまゝ握り潰してゐる

鏡山司令官 來る十八日着任

新旅順要塞司令官鏡山巖少將來る十八日大連着はるびん丸にて着任の豫定なほ同司令官は第十三期生にて頗る頭腦明晰來る八月中將に進級の筈

豫算案は無修正で貴院通過確實
十三日頃本會議上程

【東京七日發國通】貴族院は七日を以て豫算各分科會を終り明日より十日迄豫算總會を開き審議を重ねた上、豫算案を來る十三日頃本會議に上程の豫定であるが、總豫算案は無修正で貴族院を通過する事は殆ど確實となつた

選舉法委員會

【東京七日發國通】衆議院議員選舉法改正案委員會は六日午後一時十五分開會
森田福市氏（政友） 樞密院の反對で政府は直ぐ比例代表制を撤回したが、政府は自信のないものを提出したのか、なほ今回の案を以て選舉の自由公正憲政の圓滿發達を期し得るかと質問し
齋藤首相 比例代表制撤回は本會議で答へた通り、選舉法の改正のみで選舉の自由公正を達成出來るとは思はぬ、國民教育の方面からも研究の要ありと答辯、次いで清水德太郎氏（民）

大藏男の滿洲問題質問（4）
各機關緊密に連絡
對滿政策の完璧を期す

二月二十七日午前十時開會の貴族院豫算總會に於て大藏公望男の試みたる質問要旨左の如し

又第三には矢張り此問題に關聯しまして、政府の御意嚮を伺ひたいのであります、是亦衆議院なり、確か貴族院におきましても、どなたか御質問があつたやうでありまするが、滿洲問題に關しましては只今申上げましたやうに、今が一番大事な時期でありまする、又どうしても日本人の全智全能を集めなければならぬ時期でありまするので、何か最も優秀な專門家を網羅したやうな官民合同の、相當大きな組織の委員會でも御設けになる必要があるではないか、勿論政府部内には非常に優れた知識經驗のお有りになる方が多勢いらつしやいますが、併しながら斯かる大問題といふものを單に政府の、殊に一部の方々のみに依つて決められるといふことは、是は日本の將來に取つて餘程考へものである、どうしても大きな問題に關しましては何か政府に於て、識見の立派な方々を御集めになりまして、さうして滿洲問題に關する所の意見の上申の機會を與へ、若し出來ますことならば其意見に依つて據て決せられる程の權威も御與へになりまして、本當に官民合同しまして此滿洲問題の解決に盡すといふことの御手配が、私は絶對に必要と思ふのであります、衆議院に於きましては齋藤首相は其問題に對しては、單に研究中であるといふことの御返事でありました、研究中であるとの御話でありますので勿論それは要らないとは仰しやらない、確か此問題に關しましては先般此滿洲問題に關する熱心なる研究者の集りである中央滿蒙協會の代表者である阪谷男爵が總理の所へ上られて、さうして斯かる建言をされたやうに承つて居ります、それに對しまして確か其時も總理は、研究中であるといふ風の御返事であつたかのやうに承つて居りますが、この問題は先程申上げましたやうに非常に大事な問題でありますので、單に研究中ではなくこれを一日も早く御實施になることが、日本の國家のために非常に必要と私は考へますので、これについては如何御考へになりますか、單に研究中でありませうか、若くはそのことは是非自分もやりたいと思つてゐるが、今大にその實施方法について考へてゐるといふ風の御返事もありませうか、御明答を得たいと思ふのであります

◇

私の只今申上げました御伺ひは第一には、國防、外交以外の事項の滿洲問題に關する擔當責任官省といふものを、はつきり御極めになつたら如何でありませうか、必しも新しく設けることが必要とは申しませぬが、誰でもよい結構でありますが、どうかはつきり御極めになつては如何でありませうか
第二には滿洲における日本官憲の間におきましても矢張り國防外交以外のことは、今現在ある特務部のやうな何等官制のない、何等責任のない、さうしてどう考へましても日本の第一流の專門家が集つて居るとは考へられないやうな、あゝいふ風な一時的の機關といふものは一日も早くこれを清算して誰しも滿足するやうな立派な機關、立派な人に依つて動かされるやうに御作りになるやうな御考へはありますまいか、何時かやるといふ考へでありましても、それは何時になるか分らぬ、一體滿洲がどういふやうな狀態になつたらやる御考へでありませうか、それについても何ひたいのであります
第三には我國の對滿國策及其實行具體案といふものを論議決定する爲には、どうしても我國の「ベスト・ブレーン」を集めました所の、權威のある對滿委員會の如きものを設けられて、さうして官民協力して此滿洲問題の根本の色々な方策を極められることが、今日の我國に取つて一番大事ではないかと考へますが、此點について如何でありませうか
此三點について先づ御伺ひしたいのであります

齋藤首相 内閣において特殊の機關を設けて信念を以て平和的工作を行ふの考へはないかといふ御尋ねでありますが、只今迄の私共の考へと致しましては、新しく茲に内閣に機關を設けるといふやうな考へは持つて居りませぬ、即ち今日まで致し來りました如く、一日も早く滿洲國の完全なる獨立國を形づくり、且つ立派に進展の出來るやうに傅育して行くといふことが目的でありまして、即ち御承知の如く、斯の如き問題の根本につきましては、内閣に於て方針が確定いたして居ります、其確定したる方針に基きまして、總て行はれて行くのでありまして、實行機關は即ち三位一體たる所の關東軍司令官兼駐滿特命全權大使、關東長官の施設に、滿洲國と直接なる關係を以てやらせて居るのであります、其間に於きまして此中心の聯絡、即ち日本政府におきます所の聯絡につきましては、先般も御述べになりました各省との間に十分に緊密なる關係を保ちまして今日まで遺憾なく其點に於てはやつて居る積りであります
但し此滿洲の現狀と申しまするものが、治安の維持といふことに今日まで全力を注いで來たのでありますが、今日未だ安心して居る時期には達して居らぬと私は考へて居ります、それ故に九年度におきましても相當なる此の方面に向つたる考慮を以て豫算の御協贊を願つて居る次第であります、即ちさういふ狀態から起つて居りまするのでありますから、其關東軍の特務機關として置いてありまする所のものが、この治安の維持と共に並行して今日は働きを爲して居るといふ有樣であります
特務機關の中には今御話の如く成程第一流の全能、全智といふことには、どういふ御判斷に依りますか知りませぬけれども、兎も角も特務機關の中に於て、先般御心配になりましたやうに單に軍人、軍隊はかりでなく、此事につきまして十分なる考へのあり、經驗のある人を入れまして遺憾ながらも滿洲との間においての新國策云々といふことについて御話がございましたけれども、これは特に改めまして新國策といふやうなことについては、今日別に考へられては居らぬのであります、併しながら滿洲におきまして近く國體の確定を見ますやうな豫定になつて居りますので、その機會におきまして前々よりのこの滿洲國との間の申合せ條件を確實に致すといふことも確なことでありますが、その場合になりましたならば遺憾のないやうに進むことゝ私は確信いたして居ります

大藏公望男 ちよつと失禮いたしますが、私はまだ新國策の方へは參つて居りませぬ、これから質問を致すので、先に御答辯があると困るので、これから申上げるのであります、新國策の方はこれから御質問をするといふことを申上げたので、まだ何もいつて居らないのであります

齋藤首相 それでは餘計な事を申上げました、取消します

初めて滿洲國が一應の確立を見ますまでの過渡的の制度であります、これは誠に過渡的の制度でありまして、無論永久の問題ではないと考へるのであります、此事につきましては内部に於きましてのことを申しますといふと、研究中であるといふことは事實であります、又所謂宿案で練つて居りまする次第もありまするので、これ等はこの議會でも濟みまして、主務の大臣達との相談が出來るやうな機會になりましたなら、十分に進行したいと考へて居りますが、今日におきましては只今申上げましたやうな狀態にありますといふことを申上げる外ないのであります
これは決して放棄して置く考へでも何でもないのであります、是亦時と共に進んで行かなければならない狀態であると私は考へて居ります、是は只今私が御滿足になるやうなことを具體的に申上ぐることは出來ませぬけれども、即ち轉換して色々な方法に依りまして、進んで行かなければならぬと考へて居ります、から、此點につきましては將來

北鐵賣却の客體調査
滿蘇專門家の委員會組織

【東京七日發國通】北鐵交涉は六日ソ聯大使ユレニエフ氏が新讓渡價格を提示した事により俄然軌道に復したが、今後は右價格につき抽象的論議を避け從來當然審議さるべくして、なされなかつた賣却の客體に關しこの際明白にしておく必要ありとし廣田外相は近くソ滿兩國間に專門家を以て賣却客體調査委員會を組織し、充分調査せしめ、しかる後價格問題につき政治的交涉を行ふ事となつた

日、滿、支提携論
平津支那人間に擡頭

滿洲國の帝制實施は、少くも平津の心ある人士に或る衝動を與へ、一般支那側民衆の間には滿洲における最近の情報によつて樂土を謳ふ空氣がいよ〳〵濃厚となり、殊に大典の實況は更にこの空氣を助長し、七日入港天津丸がもたらした情報によれば、平津では最近日滿支の握手が最も緊要事だといふ空氣が濃く、支那側官憲の頭も大分改造されて來た、愉快なのは大典以來、支那側料理店その他には麗々しく滿洲國旗が軒先に掲げられ、いかにも隣國のスク〳〵のびて行く有樣を羨む樣、その國旗を支那青年が一かたまりになつて眺めてゐる圖なぞは一寸想像もされない愉快を感ずる、同時に支那側では幾多の傳單、ポスター等で滿洲國に關する闘心を呼び起し或は演說會等を開いて大變な騷ぎで、少しもこれを呪ふやうな空氣は見られなかつた、勿論天津北平の一帶にかけ日本側が大々的な演習をしたが、そんな事が一つの刺戟になつた故もあるが、大體において平津の官憲に日、滿、支の提携を說いてゐる

砂田重政氏（政） 朝鮮米生産費問題につき農相と質疑を重ね内鮮生産費の比較は農林省で出來れば材料を全部出せばこの委員會自體でやつてみせるとて痛く追究するので
農相 拓務省の材料はどうなつてゐるか判らぬと逃げるそこで
永井拓相 調査の大體の單價は判るが材料は現地にあるので急に間に合はぬと逃げ口上を述べる、砂田氏更に飛行機で取寄せたらよいではないかと飽く迄も内鮮比較對照を要求する
野中徹也氏（國） かゝる問題は内閣の不統一を暴露するものである
とて午後首相の出席を要求するところあり、午後零時三十五分休憩に入る

會における昇玉伯と永井拓相の應酬について意見が出て拓相の答辯には非常な好意が滿ちてゐるが、實際において事務關係の滿鐵社員は精神的に惠まれざるものありとて更に速記錄到着次第さらに研究して場合によつては東京聯合會長より中央部に實狀を說明せしむる事となつた

校長使用電話料支辨歎願

大連小學校保護者聯合會長辻慶太郎氏ほか八丁、佐々木兩役員は七日午前市役所に小川市長を訪問して例の小學校長使用電話の使用料を昭和九年度も市に於て支辨されたき旨の歎願書を提出した、これより先き市當局においては右使用料を豫算案に計上してゐるが、昨年豫算市會においては昭和八年度限り支出を條件として協贊したる項目なるを以て父兄の切なる要望

安藤中將は來る十四日離滿

安藤前旅順要塞司令官は六日午前十時より司令部において部下一同に對し退職の挨拶を述べ、次いで各官廳を歴訪告別の辭を述べたが同中將は來る十三日旅順發（時刻未定）大連に一泊の上十四日大連解纜のうすりい丸にて離滿する豫定である、なほ歩兵第三十一聯隊へ榮轉した飯野中佐は出發日時未定である

マップ中將入京

【東京七日發國通】大正三年頃の日本救世軍の創設功勞者たるロンドンの萬國救世軍本營の指導者ヘンリー・マップ中將は山室軍平中將等多數の出迎へを受け六日夕入京した中將は巧な日本語で語る十八年振りでやつて參りました新しき東京と元氣な日本人を見る事は大變喜ばしい

本社新舊社長挨拶のため北行

村田滿日社長は奉天及び新京各方面に就任挨拶並に披露の爲め細野編輯、本村營業兩局長を隨へ七日午後九時大連驛發北行の筈、尚松山前社長も同樣退任挨拶のため同行するが來る十一日歸連の上、十四日出帆のうすりい丸にて東京に引揚ぐる豫定の由

滿鐵社員會の新舊幹事會

滿鐵社員會新舊幹事會は六日午後四時半より開會、午後八時散會したが、現幹事より八年度各部事業について報告ありたる後、四月一日の滿鐵記念日における社員會の行事について協議して、當日式後社員會の祝賀式を行ひ、さらにブラスバンドを先頭にして大連神社忠靈塔に參拜することに決定したなほ當日江口新常任幹事より、議

人事

▲由良龜太郎氏（鞍山不動信託專務）赴任に先ち七日市内離連挨拶歴訪
▲石村長七氏（滿鐵ハルビン建設事務所長）七日午前七時四十分着列車で來連
▲石崎廣次郎氏（新京商工會議所會頭）同上
▲松内則三氏（J・O・A・Kアナウンサー）同上
▲加藤惣次郎氏（日滿中央協會理事長）七日午前九時發はとにて新京へ
▲川合將久氏（滿鐵囑託）同上
▲長谷川貞三氏（實業家）同北行
▲青木謙氏（關東廳警部）同上

うらる丸 八日午前八時二十分大連港外着の豫定

蛇角

◇
昨今「たゞ時日の問題」といはれるものにがつある。
◇
一は滿洲帝國の承認問題、他は現内閣の壽命問題。
◇
但し、前者には「希望」あれど後者には「絶望」あるのみ。
◇
政民兩黨の呼稱「ニッポン」運動、異議なし異議なし。
◇
借問す「マンチウコウ」の場合は如何にすべきや、教示を乞ふ。
◇
客は乘せるが友愛會、うつかりその手に乘れもせず。
◇
邪道か、旬子曰く「闘志なき鷄の胸毛や垣の内」。

生活の虹（65）
菊池寛作 志村立美畫

搜索行（一）

電話を切ると、子爵は急いで、自動車を命じ
「新橋舞場の傍へ！」
と、云つて家を出た。
今まさに死床に在る父に、命はせるため、まだ見ぬ異腹の妹を探す――それは決して不愉快な仕事ではなかつた。なにかロマンチツクな、やり甲斐のある仕事に違ひなかつた。
たゞ、その妹が藝妓などをしてゐるな、たとひどんな貧しい境遇にゐても、白蓮の如く淨くあつて欲しいと、心に祈つてゐた。
「小竹」といふ家は、すぐ見つかつた。外務省の連中が、ひゐきにしてゐる丈あつて、落着いた、家だつた。高い黒板塀をめぐらして、玄關まで玉川砂利が、敷きつめられ、總二階の建物は新築間もないと見え、輝いてゐるやうに見えた。
玄關に立つと、足音にそれと察してか、女中が二人手をついて待つてゐた。
「今村山君から、電話があつたゞらう？」
「はあ。工藤さまで、いらつしやいますか。どうぞ」
どんな大きい待合でも、信用のあるお客を、一人新しく獲ることは、なかなか容易な事ではないので、女中達は下にも置かない慇懃さであつた。
中庭に面した、奥ふかい八疊の部屋に通された。
部屋は、早くも支度が出來てゐて、美しい柳の火桶が二つ置かれ片隅には電氣ストーヴが赤くなつてゐた。
お茶や茶菓子が運ばれると、デップリと肥つた、いかにも待合の女將らしい女が挨拶に出て來た。
「よくいらつしやいました。どうぞ、御ひいきに」
「いや、あんまり來るお客ぢやないんだよ。今日は、一寸用事があつてね」
「そんな事おつしやらないで、これからも、チヨク〳〵いらしつて頂きたいものですわ」
「どうも、この方面はあんまり縁がないんでね。だから村山君に紹介して貰つたんだよ」
「まあ、あんな事をおつしやつて！今日は、誰をお呼びいたしませうか」
「誰と云ふことはないんだよ。こゝに新野島屋と云ふ家があるかね」
「ございますよ」
「そこの藝妓を――さうだね、なるべく古い姉さん藝妓がいゝんだが、古くから居る……」
「と云へば誰だらう？」
と、女將は傍にゐる女中を顧みて訊いた。
「あすこの姉さんは、四五年前に死にましたし、……」と、女中が答へた。
「姉さんて、何と云ふんだ」と、子爵が訊くと
「玉重と云ふお姐さん藝妓でございましたの、あすこの主人て……」
……」
女將が答へた。それが、生きてゐたらと思ふと、子爵は一寸失望した。

法的疑義鑑定依賴に非難の矢を浴びせる
"法院の權威を失墜する"とまた海賊事件に暗礁

血の海賊船、オータヤング一味の强盗殺人被告事件は關東廳地方法院に裁判權有りや否やで法曹界に大きい法的疑義を投げかけた結果地方法院川畑裁判長が國際法の權威者、新京大使館附法學博士森權吉氏にこれが法的疑義の鑑定を依賴したことは法院の權威を失墜した一大失態であるとして八日の公判を控へ俄然各方面に非難の聲が擡頭して來た

即ちオータヤング一味の犯罪は我法域外において行はれた行爲であつて、地方法院に裁判權はないといふ松本辯護士の主張に對し、檢察局では一味の犯行は海賊行爲であり、國內法を以て罰することが出來ると終始公訴の維持に努め、こゝに法的疑義を繞ぐり川畑裁判長の裁斷は等しく法曹界の注目を惹いてゐたところ

法院側は第三回公判において突如國際法の權威として知られてゐる森博士に對し

一味の行爲は果して海賊行爲か國內法を以て罰することが出來るか

といふ法律鑑定を依賴した結果、森博士は去る二月十五日開廷の第三回公判に出廷し法律意見を開陳したうへ更に鑑定書を提出することゝなり、その鑑定書は去る五日地方法院に到着した、これに對し法曹界では

法律の運用を使命とする裁判官が民間の法律家に法律疑義の鑑定を乞はなければ裁判が出來ぬといふことは大なる失態であり、しかも國際法の如きは萬國共通の法律であつて何れの國の裁判官といへどこれを知つてゐなければならぬ、裁判官は法律問題以外の專門的なことは勿論その道の專門家に鑑定を命ずべきであるが、法律運用者が法律問題を他の法律家に鑑定さすといふが如きことは法院の威信を失墜するも甚だしい、殊に裁判官は獨自の信念と見解とによつて法律運用上に裁斷を下すべきものであるに、これを他の法律家の見解又は解釋を俟つて裁斷するが如きことは醜態の限りである

といふ非難が擡頭してをり或は第四回公判廷に於て松本辯護士はこの點に關し裁判長に一矢を酬ゆるのではないかと見られてゐる、檢察局方面でも同樣意見を抱持してゐる向も尠くなく成行きを注目されてゐる

滿鐵が撮影して銀幕で紹介する
鏡泊湖絶景　撮影班新京を出發

【新京にて島田特派員七日發】滿洲國立公園の第一豫定地たる鏡泊湖の第一回實地調査團は八日午前中に敦化よりバスにて出發の豫定であるが一行のニュース班たる滿鐵弘報係早川、太田、平井三映畫技師及び川崎寫眞班は七日午前六時二十分發列車で先發の調査團に合すべく新京を出發した、記者は特に弘報係の好意によつてニュース班と共に敦化に向つたが、調査團の日程は約十日間の豫定で凍結した湖上に自動車を走らせその絶景をフィルムに收めると共に水力電氣その他地質學上の調査を行ふと同時に問題の鏡泊學園を訪れる筈でコースは敦化より官地に出て鏡泊學園の豫定敷地たる南湖頭より鏡泊湖上を過ぎて北湖頭に到り更に北上して海林に出て北鐵東部線に至る豫定で敦化を發して海林に達するのに約十日間を要するとのことで全滿に於ける最も危險なる煙匪地帶であるため特に一行の警備に○○名の皇軍が掩護することになつてゐる

滿鮮卓球戰
第一回は滿洲側遠征　來る十六日京城で初試合

滿洲卓球協會では朝鮮卓球協會並びに朝鮮學生卓球聯盟と種々協議の結果滿鮮卓球戰を毎年京城、大連兩地に於いて擧行することに決定し、第一回戰は滿洲側が遠征することゝなり來る十六日赴城し全朝鮮軍及び全朝鮮人軍並びに全京城學生の三チームと對戰することゝなつた、內定せる一行のメンバーは左の如し

▲監督 津田信憲（協會常任理事）▲選手 中田宏（大連醫院）河田安夫（滿洲銀行）丸田明（南滿瓦斯）岩崎滿（南滿電氣）横尾政久（南滿電氣）越山外夫（南滿瓦斯）小川良平（滿鐵用度課）鮫島辰彌（滿鐵用度課）田谷力藏（滿鐵工務事務所）相島留吉（埠頭事務所）田中修（滿鐵鐵道工場）

吉林部隊初巡視
菱刈軍司令官

【吉林特電七日發】我等の將軍菱刈軍司令官は今回吉林部隊の初巡視並に日滿各機關訪問のため六日午前十一時着臨時列車にて驛頭に日滿要人、在郷軍人、青年團、官民多數の出迎へを受け初めての吉林入りをした、驛前廣場において在郷軍人約四百名の閱兵を行つた後自動車にて名古屋旅館に投宿小憩の後午後二時より領事館に赴き各要人の面接並に吉林事情を聽取し吉林部隊を巡視同三時歸館し左の如く語つた

滿洲國帝制實施の大典も無事終り愈々基礎確立せる大滿洲帝國として世界の檜舞臺に上つた吉林はさすが清朝の發祥地だけに古都らしいところがある、滿洲の京都として山紫水明の都と聞いてはゐたが今度は充分よく聞いたり見たりして歸るつもりだ、然し如何に土地が好く美しくとも其處に住む者が不淨なれば決して榮えない、よく融和して發展に貢獻すべきだ

なほ午後六時より吉林倶樂部において日滿要人の招宴を張つた

體協の內紛激化
鄕主事辭職を繞つて

【東京特電七日發】日本體協は七日夕刻から理事會を開き極東大會問題およびこれに關連する鄕主事辭職の善後策を協議する筈であるが、去月二十八日の理事會の決議に對し四圍の情勢に照して斷然體協の方向轉換を爲さしめた鄕氏の英斷に對しては內部においてなほ不滿を有する向あり、また鄕氏の眞意を諒解してその辭意を飜へさせんとするものもあるが、鄕氏の辭意は固いので飜へさすことは困難であり、これ等の關係から體協の內紛は愈々激化すべく山本博士一行が何れにか解決して歸るまでは體協は爆發を免れぬ運命にある

久保田主事比支兩國へ

【東京特電七日發】滿洲國の極東大會參加について最後の努力をなすべき重大使命を帶びた日本體協代表者山本忠興博士及び滿洲國體協主事久保田完三の兩氏は八日東京發九日神戶解纜の長崎丸でマニラに向ひフイリツピン體協と交涉諒解を求めた上更に上海に引返し支那體協と折衝する豫定であるが一行には滿洲國公使館から一名及び全アジア聯盟から數名同行する

狐の襟卷異變
女から男の首へ　電車內で宿替へ
小學生が乘つたトタンに

六日午後二時三十分ごろ三號系電車が地方法院前停留所に停車すると人ごみにまぎれて乘り込んだ某高等小學校の制服制帽を着けた高等科生らしき五、六名の生徒が乘り込むなり中で一番背の高い生徒が電車中央部に腰掛けてゐた某婦人の前に立ち矢庭にその婦人の首に捲きつけた事件が持ち上がつた。十五、六歲の多感な少年が故意か、發作か電車の中で妙齡の婦人の狐の襟卷を取り上げ隣席の紳士の首に捲きつけた、その紳士は小崗子署勤務私服小林巡査で首に捲きつけ薄氣味惡く微笑んだと云ふのであるが、小崗子署では直に學校當局に嚴重警告を發した

杉原部隊長承德へ
けさ錦州出發

【錦州特電七日發】遼西一帶から熱河全省にかけての新警備につくため北鎭佐興の精銳を率ゐて錦州に待機中であつた杉原部隊長は濱本參謀長、助川高級副官以下幕僚を隨へ七日午前七時四十八分發列車により秋山○隊長、白石飛行隊長、毛利衛戍病院長、後藤副領事、宇井警察署長、濱口民會長、馮縣長を始め日滿兩國官民多數の見送りを受け萬歲聲裡に春光麗かな熱河路を承德に向け出發した、なほ杉原部隊長以下幕僚は途中朝陽、凌源に宿泊し十日威風堂々と承德に入城の筈

第一線社員に慰安を送る
滿鐵社會係で準備

新線建設に從事する滿鐵第一線社員に對しては從來慰安その他の點について不充分なものがありこれ等從業員等は繁忙な勤務の餘暇を慰藉する何もなく無聊を感じてゐたが最近鐵道建設局及び總局側と地方部社會係と折衝の上、是等國鐵、新線方面の從業員の慰藉を社會係において行ふことに方針が決定し中根社會係主任はこれが準備の爲め新線方面を視察中のところ六日夜歸連した、中根主任の歸來を俟つて國鐵、新線方面の巡回映畫、巡回圖書、各娛樂機關の計畫を立て本年春四月頃から實施をみる筈で第一線に働く社員も漸く生活文化の潤ひを以て慰安されることゝなつた

毎日平均七名の男女が死を急ぐ
昨年中の東京の自殺者總數

【東京七日發國通】自殺者がめつきり殖えて昨年中東京での自殺總數は未遂を含めて二千五百五十一名（內女千五十二名）毎日平均七名の男女が死を急いでゐる事になるその前年に比べると百九十四名も殖えてゐる、何と言つても自殺は春が一番多く次ぎが夏秋冬の順で春と冬の對照は十對六の割合になつてゐる

自殺原因は疾病を悲觀した者が第一位であり、次に女子失戀、情痴關係、生活難、精神錯亂、家庭不和その他種々な事情が並べられてゐるが經濟上の關係が主な要因である事は見逃せない、自殺者は矢張り感激性の強い年少者である、あたら前途を捨てゝ死を選んだ二十歲迄の男女が四百九十八名で二十一歲から三十一歲迄が千百四十六名、全自殺者の過半數二十五歲以下の人達である

店頭に訪づれた春の誘惑

常陸町にも阿片魔窟
こゝも癮者の死體遺棄

市內監部通の阿片魔窟の秘密暴露は獵奇的犯罪として各方面を戰慄さしたが、又も市內常陸町管內に同樣の阿片魔窟が在り、夜毎に獵奇的なグロ的光景を呈し、禁斷症狀と榮養不良で死んでゆく癮者を暗の路上に遺棄してゐる事實が判明、大連署司法係では七日朝から搜査を開始してゐるが未だその本據を衝くに至らないが、昨年十一月頃から常陸町を中心とする路上に橫はる癮者の死體は何れもこの方面の魔窟の手で遺棄されたものと見られ、更に國際都市の獵奇眼をそばだゝしめてゐる

大商入試合格者

大連商業學校九年度入學試驗は去る二月二十七、八兩日同校において施行せられたが、七日志願者四百三十二名中左の二百名の合格發表を見た

東展太郎、麻生滿三、青木享、秋山信芳、阿部光雄、淺野一男、明石昌二、稻葉收、乾楓九、伊藤一男、伊藤繁、岩本暢、岩間春美、石川鍵次、今村正、岩井善吉、池田松、今村敏夫、岩村隆、岩本儀、入本章、池田美洲、岩本謙次郎、植田喜久夫、內山英夫、惠良安、奧村利經、大田滿男、奧房清、大西謙志一、岡滿男、大沼弘、王福廣、大島潔、大田眞、大竹榮、王興安、王如潔、大柴昇、大田一郎、岡田義隆、小幡龍雄、丘山善治郎、龜崎一、神尾實、金子重信、河村義一、賀門明、川本義夫、金森幸三、川本幸良、笠宏、金田敏行、加藤定雄、河原勇夫、河原武彌、川口弘、木須晴政、木村一彥、菊池忠司、木下勝、木下順一、熊谷勝清、國廣和義、熊澤堅、黃倚奎、宮同樂、小關滿、小寺雄三、小寺二三男、小關緊一、後藤武、小藤三郎、藏淵武男、佐久間恒雄、榊原茂隆、笹野則夫、齋藤懇、櫻井昇、坂倉三郎、澤作太郎、白井昇、白木忠俊、徐德義、下山備明、杉山幹樹、薄田保、砂川守、菅原光男、鈴木徹、隅俊、瀨口泰次、瀨戶勇次、曾々木寬二、高木享、武永益雄、高須弘實、谷村皓、武信俊夫、武村吉晴、高田和雄、高橋邦雄、田中稔、瀧野敏雄、田中保、中田中穗登、月野滿治、土谷克己、月森勇、堤利滿、鶴田政剛、寺師宗次、寺本龍雄、寺崎達義、友田順一、利根秀夫、中原光信、成瀨勝之、中村精、中田一、中村建治、中島八郎、中澤稔、中島延夫、中村正雄、永吉俊光、中村保、新田徹、西谷勉、野村二郎、野村義男、野島治、濱崎秀夫、橋本春男、橋本勇、林俊男、濱崎勝、長谷川保雄、平松清、平木義人、平田光雄、樋口政滿、姬木嶽郎、福田義弘、藤野謙二、古屋政義、藤田守晧、藤田久雄、藤本義一、藤本義孝、藤本明、福岡利博、堀田明、松尾傑俊、前田滋、松尾十三夫、丸目滿、眞鍋武男、松本芳人、松尾友信、前薗義、牧瀨吉兵衞、松谷昇、三島精一、宮脇精一、宮城至邦、峰德夫、水地實、宮村義郎、峰巖、村上文雄、村松健一、村岡哲夫、村上實、森神正次、兩角達郎、森川秀雄、望月八十吉、山內定恒、山內重明、山田誠、八島八郎、山城芳男、山崎主稅、山崎次男、山本泰助、山本成德、山本伍一郎、山田實、山田博一、山崎辰英、藪內直清、湯本用吉、吉村政治、呂經師、王連增、渡邊九郎、若林良男

炭車で緞子密輸
機關車の惡火夫檢擧

去る三日午後七時半頃市內乃木町附近を蜜柑箱樣の物を荷馬車に積込んで運搬中の擧動不審な滿人を發見、引致取調べたがこの男は瓦房店機關區火夫謝殿龍（二七）といひ大臨にも支那緞子二十八疋價格四百七十圓を蜜柑箱につめこみ午後七時三十分發列車に乘込むのを幸ひ炭車につめ込んで密輸を計らんとしたことが判明した

謝は三日午前十時來連し市內常陸町二十七番地德聚永方止宿、瓦房店、福順厚店員高巨卿の依賴で持ち出したものだが何れから買求めたか言を左右にして判明しないが同人はこれまで前後數回に亙り前記手段に依つて密輸をなしてゐた強か者である

大任を果して松內氏が來連

マイクロフオーンに向へば日本一と謳はれるJ、O、A、Kの至寶松內則三氏は過般新京において擧行された滿洲國大典郊祭の盛儀を日本海を隔て、耳を長くして待つ日本國民に手にとる樣に傳へ名アナウンサー振りを發揮して好評を博したが、大任を果して歸國すべく七日午前七時四十分着列車で來連遼東ホテルに投宿したが、直に旅順見物に赴いた

原脩次郎氏逝去

【東京七日發國通】民政黨の重鎭原脩次郎氏は腦溢血のため六日午後九時四十五分逝去した、享年六十四（寫眞は原脩次郎氏）

天氣予報

西の風晴

各地溫度（七日）

	午前五時	午後十一時
大連	零度	二度
旅順	零度	二度
營口	零下四度	三度
奉天	零下四度	一度
新京	零下九度	零下二度
新義州	零下四度	零下三度

八日

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百十七圓五十錢

滿洲神職會總會

第十三回滿洲神職會總會は六日午前十時から關東廳第一應接室に於て田邊學務課長始め全滿各地の神職官參集開催されたが七日も引續き第二日を開催

市立簡易病院

桑野大連市會議員は七日午後の市會において極貧者のため市立簡易病院を設置されたしとの意見書を提出する筈

古井戸に死體

七日午後一時頃市內美濃町石炭販賣組合附近の古井戸の中に三十歲前後の滿人死體が投込まれてあるのを通行人が發見し大連署に急報したので同署司法係では現場に急行目下檢證中であるが他殺自殺は不明である

デ盃選手變更

【東京七日發國通】デ盃選手に選ばれた布井選手は辭意堅きため六日の日本庭球協會理事會で遂に不出場に決定、結局佐藤、西村、山岸、藤倉の四選手が派遣される事になり二十二日神戶發渡歐の筈である

大村機墜落　少年航空兵殉職

【宮崎六日發國通】鹿兒島縣下を中心に連日猛訓練中の大村機三八九號（少年航空兵井上三郎操縱梅林少尉伊藤三等航空兵曹同乘）は六日午後二時頃宮崎縣細島沖で機關に故障を生じ墜落井上は機と共に殉職し他は潛水艦に救助された

醫師取締を徹底さす
派出所に通牒

違法行爲の頻發と一般患家に對する不親切で各方面に非難の聲が擧げられてゐる大連醫師界覺醒のため摘發方針に出てゐる大連署衞生係では昨今醫師に關する投書が續々舞込み、中には人道上默視出來ぬ不都合な事態を繞つたものもあり、これによつて內偵の步を進めてゐるが、更に七日附各派出所に對し通牒を發し醫師取締の徹底を期することゝなつた

醫師會が懇談

大連醫師會の守中、辻正副會長は六日午後三時大連署衞生係主任眞柄警部を訪れ最近の醫師取締問題につき懇談を遂げたうへ澁谷醫師の告發に對し諒解を求めるところあつたが、當局では一般醫師への警告的意味から斷然司法處分に附する意向を持つてをり、醫師界は時ならぬ嵐にセンセイションを起してゐる

通稱"丸山鶴吉"上海の爆彈犯人
鮮人の自動車修理工

【上海六日發國通】既報去る三日上海神社境內に於ける招魂祭當日境內に爆彈を投ぜる事件は本日記事一部解禁された、犯人は逃走の際遺棄しありたる作業服帽子等に依りて昭和八年七月以來當地森村自動車部に修理工として雇はれゐたる通稱丸山鶴吉事朝鮮人某と推定され當局は極力犯人追跡中である、尚怪漢の投擲したる爆彈は鑑定の結果相當威力あるものなること判明した

陸軍記念日記念式
忠靈塔で擧行

三月十日中央公園忠靈塔境內において擧行される市役所主催の陸軍記念日記念式は左の如く決定した

一、開式　午前十一時、煙花三發を以て報知し、喇叭「氣を付け」吹奏
二、國旗掲揚　喇叭「君ケ代」吹奏、一同敬禮
三、「君ケ代」合唱（ブラスバンド演奏）
四、式辭朗讀（大連市長）
五、忠靈塔拜禮
六、大日本帝國萬歲（市長發聲）
七、國旗降下、喇叭「君ケ代」吹奏、一同敬禮
八、閉式

新講談

丹下左膳 (88)

林不忘作　小田富彌畫

文珠の智慧（九）

今までだつて、何か重大なことが出來すると、よく夜中に、この越前守のお屋敷に三人があつまつて、人擲ひのうへ、談合を重ねたものでありました。

吉宗公の言ふことは、この愚樂老人から出る。

その愚樂老人の意見は、この、忠相、泰軒、愚樂の、三人會議の席上で纏まることが多い。

三人寄れば……文珠の智慧。

普通の人間でも、三人も集まれば、大智者文珠に匹敵するくらゐの智慧が湧くものだといふ。

いはんや――。

ひとりでも各々文珠に劣らぬほど頭のいゝのが、三人寄つて智慧を絞るんですから、この三人會議は、文珠裸足の智略の泉で。

たいがいの事件が、この三人の秘密會で、解決のつかぬといふことはない。

「何うぢやナ、湯加減は」

泰軒は、だしぬけにこう言つて呑氣さうな笑顏を、愚樂へ向けた

「相變らず、吉さんを洗つてなるかの?ぢやが、身體は人に洗はせることは出來ても、心は人に洗つて貰ふわけには往かんからナ、あつはつは」

八代樣のことを、吉さん吉さんといふ。

相手が相手ですから、愚樂は默つて、ニコニコ笑つてゐますが、ほかでこんなことを言つて、若しお役人衆の耳にでも入らうものなら、首が幾つあつたつて足りません。

ケロリとして、泰軒は續ける。

「ま、よくふを洗ふやうに、泰軒が宜しくと言うてなつたと、吉さんに傳へて吳れい」

「は」と愚樂老人は、擽ぐつたさうな笑顏。

「承知いたしました。お傳へいたします。が、泰軒大人、いくら心を洗うても、何か氣になることがあつては、そのこゝろの洗濯が洗濯になりますまい。この頃上樣におかせられては、あの柳生の壺騒ぎを、ひどくお氣に掛けてならるゝてなう」

それを聞き流して、泰軒は大岡さまへ

「使ひに來たのは、大作か」

「うむ。伊吹をやつた。例によつて、文を投げ込んで來いと言うてな」

伊吹大作……この人は、越前守手附の用人中、一ばん信任の厚かつた人だ。あの天一坊事件や、雲霧仁左衛門事件で大活躍をした方で、まア、腕つこきの警部さんといつたところ。

「投げ込むが早いか、ドンドンと戸を叩いて、トツトと逃げようた出てみたら、もう影も形も見えん素疾つこいやつぢや。長屋ぢう、何ごとが起きたかと驚いてなつたハ、ハ、ハ、、。」

いつも泰軒に用のある時には、あゝしてトンガリ長屋の住居へ投げ文をして、呼び出すことになつてゐるんです。

「當分、あの長屋になる心算かの?」

忠相に訊かれて、泰軒は哄笑一番、

「もう、ちよつと何處へも動けんやうになつたわい。皆が大事にして吳れるでな。愚樂さん、長屋の人たちは、そりやア可愛いもんですなあ。しかし、わしのいふことなら、何をいうても其のまゝ信じるから、うつかり冗談もいへん。吉さんが日本六十餘州の將軍なら、この泰軒はさんがり長屋の大將軍ぢや、はゝはゝゝ。」

「皆の口早くから、愚樂どのがお見えになつてな。」

と忠相は、一しきり笑ひのしづまるのを待つて、眞顏に返り、

「例のこけ猿の件につき、君と三人でよく相談したいと言はれるので、御足勞をわづらはした次第だが……。」

「ア、こけ猿か。大分ゴチヤゴチヤやつてるやうぢやなう――。」

泰軒は輕く言つて、膝もとに引きつけた貧乏徳利を手にとり上げ仰向いてグビリグビリ、燃料を補給し出した。

キネマと演藝

明夜旅順で酒井雲

大連に出演好評の酒井雲は七日夜旅順映畫館に出演する豫定であつたが、大連日延べのため八日夜に變更された

うわさ話

朝刊所報の寶塚少女歌劇團の來演說は日滿觀光會社の創立に伴ふ計畫で▲さしづめ困るのは先づ第一に大連にあれだけの大物をあげる舞臺のないことで協和會館で辛抱出來ぬかと寸法を計つたりしてゐる▲この日滿觀光會社は例のドツクレースから方向轉換して滿洲にチエーンシヤーターを計畫してゐるやうである▲映畫館から忌避されてゐるフォックス映畫「アメリカ祭」が試寫されたが▲ジヤネット・ゲイナーを主演者としてウイル・ロジヤース等が助演したピツクキヤストで老雄ヘンリー・キングの作品である▲物語は州共進會を中心にアメリカ農民の純朴な氣質を描いたもので畫面に豐かな野趣が横溢する好ましい作品である▲原名は（State Fair）で、ジヤネット・ゲイナーは「第七天國」で示したやうな好演技でトーキーに更生してゐるし▲エロとグロとスリルを追ふ以外にアメリカにもこんな微笑ましい映畫があることは愉快である▲春の映畫陣を賑はす洋畫が三本――映樂館でメトロの「今日限りの命」、日活館でウフアの「狂亂のモンテカルロ」、常盤座でパ社の「戀の手ほどき」▲俳優はジヨン・クロフオード、ゲリー・クーパー、ハンス・アルバース、アンナ・ステン、モーリス・シユバリエと並べるとなかなか壯觀である▲このうち「戀の手ほどき」と「狂亂のモンテカルロ」は奉天新富座と奉天館で封切されたものである▲滿鐵弘報係で撮影した滿洲國大典ニュースは東京で錄音されたが、七日から日活館で一般に公開。

∞夜光珠∞

戸川貞雄の原作小說は拳闘界の花形、ネオンの銀座に巣喰ふギヤング等實在の人と事件をモデルに結婚解消をテーマとした薄倖な麗人の純情を描いたもので森靜子主演、牧英勝、桂珠子助演、田中重雄監督の新興現代劇特作品（大連映樂館上映）

決裂後の日英會商
結局政府交渉に移るか
放任せば兩國の重大化釀生

【東京七日發國通】豫想される七日の日英民間會商決裂の結果として英國内には殊にマンチエスター綿業者を中心に
一、日英通商條約の廢棄
一、日本商品に對する全面的排斥
一、英本國屬領自治領のみならず英國の經濟關係密接なる第三國をも對日共同戰に加はらしむべし
等の要望が今後沸騰する筈で同時に英國政府も對日工作に非常手段を用ふべき事が豫想される、しかし乍ら斯る機運が昂まる事は日英兩國の今日迄の友好關係に鑑み頗る不幸な事であるから日英會商は民間の手を離れて結局兩國政府間の會商に移されるものとみられ、日本政府に於ても日英通商關係の大局から政府間の交渉に乘出す用意を有してゐる、依つて遠からず松平大使とランシマン商相の間に善後交渉が開始されるとみられる

會商決裂すれば
關稅引下げ運動は必然
◇…三宅代表所見を語る

【ロンドン六日發國通】決裂を豫想される七日の會商は愈々明日に迫つたが、前後半年の苦心をつゞけて來た日本代表部も既に最後の對策が出來てゐるので、五日夜は久し振りで熟睡したとみえ、六日は午前十時半と云ふにこの部屋をたゝいてみても返事がない、漸く三宅代表を捉へて意見を叩けば氏は朗かに語る

久し振りでよく眠つた、五日バロー首席代表が電話をかけて來たので岡田代表が日本代表部の態度は變らぬ事を話したところバロー代表もどうも仕方がないランカシヤ綿業團も不變だ、とにかく七日に會ふといふ事で心よく別れた、今回の日英協議會が決裂すればランカシヤ綿業團は必死になつて關稅引上運動をやるだらう、差當つて引上られる惧れがあるのは英本國の絹關稅位のものだ、東アフリカは當分條約があるから動くともこゝ暫くは大丈夫だらう

危機打開に
我政府態度

【東京七日發國通】七日の日英民間會商は決裂の他途なき有樣で、我が民間當業者は代表引揚げ決裂も辭せずとの強硬態度である、外務省當局としてはなるべく會商を成立せしむべく曩に數次に亘り廣田外相は松平駐英大使をしてわが當業者代表と連絡せしめ、努力し來つたところであるが、此の際政府としては當業者の意向をも充分尊重し成行きを注視、若し英國政府にして危機打開のためわが當局に正式申込み來つた場合にはこれに應じ民間を助け政府間の交渉となす用意を有してゐる

旺盛な工事界と
洋灰需給
本年度は大約四十萬噸所要

滿洲國の經濟工作進展に伴ひ、滿鐵國鐵の新線工事、建築土木工事の激增の結果全滿に於けるセメントの使用量は年々增加し、昭和七年度に於て十二萬噸のものが翌八年度には約三十萬噸に、また本年度に於ては四十萬噸乃至四十五萬噸の多量を必要とするに至つた、これに大連附近に於ける一般民間使用分だけでも昨年度は二萬五千噸を算し更に今年度は三萬噸の必要を豫想せられ今滿洲に於けるセメントの需要は年と共に增加の傾向を辿るものと見られ現に大連港への輸入額を見ても本年度累計（一月まで）は十一萬六百九十六噸にして、昨年度の一萬六千七百六十七噸とは比較にならない程の激增振りを示してゐる、なほ參考迄に昨年八月以降の月別輸入高を示せば左の如し（單位噸）

	本年度	前年同期
昭和八年 八月	三一、〇九三	九、九
九月	二〇、七〇五	二、四三五
十月	三一、三三四	二、七二〇
十一月	八六	一、七六一
十二月	七、〇四八	二三〇
昭和九年 一月	六、七七二	一五

以上の如くで本年度は特に三四月よりのセメント需要期を考慮して九月、十月の閑散期に却て大量の輸入を行ひ、冬期氷上輸送を行ひてセメント使用地に輸送し、需要期における供給不足を補正するに努めた結果八、九、十月は稀に見る輸入振りを見せた、次に最近内地からの情報によればセメント統制會の混亂濫賣時代來を告げてゐるが、當大連においては何等の影響なく同業各會の協定によつて大連港沖渡し一袋九十五錢の協定値段は昨春來と變らず、市中卸賣値段は一圓十錢見當の保合狀態を示し奧地値段は輸入稅の關係から時々高低あるも大體變動なきものと見られてゐる、なほ斯の如くセメントは今後益々需要を增加し來年度に於ては五十萬噸を豫想されて居るが現在滿のセメント製造會社は建設中、創立中のものを加へて五社を算へ小野田セメントの周水工場に二十萬噸鞍山の小野田分工場の十二萬噸、吉林の大同セメント十一萬噸、撫順の滿鐵オイルシエールの十萬噸、遼陽の滿洲セメント十四萬噸合計六十七萬噸の生產額を豫想されゐるから、今後滿洲に於けるセメントの需要は滿洲產によつて完全に供給され得るものと見られ、來年度若々年度に於ては次第にセメント輸入高は減少の傾向を辿るものと豫想されてる

增產ガソリン
販賣策協議
滿鐵商事部關係者が

撫順製油工場の倍舊增產に伴ふ滿鐵ガソリンの滿洲市場大量賣出しは昭和十年匆々實行されるので、滿鐵商事部ではこれが對策樹立を急いでゐるが、七日午前十時より社員俱樂部にガソリン會議を開き協議するところがあつた出席者は武部商事部長を中心として岩田庶務課長、寶珠山雜品係主任、加藤大連、磯野奉天、永井安東久松新京、衛藤營口各販賣事務所長、大屋大連、大部撫順、重信埠頭各受渡事務所長、松本製油工場次長ら十餘名各地に於けるガソリン需給の現狀將來の豫想、タンクその他の施設販賣組織、職制、人事等各般の問題について各出席者より狀況報告や意見の開陳あり正午休憩、午後一時より續行した、會議後武部商事部長は語る

ガソリンが大量に出るのは來年の今頃だが、何分殆んど最初の商品で何もかも新にせねばならぬので今から對策を考究して居るわけである、勿論一回の會議で決定する筈はなく今後二、三箇月に一度づゝ關係者に集つて貰つて協議し、その度に次の會議への宿題を出して考へるといふやうな遣り方で漸次具體的方策を確立する心算である

大同二年全滿貿易
輸出入合計九億六千萬
入超實に六千六百萬圓
貿易創始以來の巨額を示現

滿洲國財政部公表＝大同二年度に於ける全滿外國貿易概況左の如し（單位國幣千圓）

輸出	內國品輸出額	四三三、三六
	外國品再輸出	一三、六八
	合計	四四八、〇四
輸入	外國品輸入額	五一四、五一
	內國品再輸入	[illegible]
	合計	五一四、六七
輸出入合計		九六二、七一
輸入超過		六六、六七

卽ち輸出四億四千八百一萬五千圓に對し輸入五億一千四百六十六萬六千圓、輸出入合計九億六千二百七十萬圓の巨額に達し、差引六百六十七萬一千餘圓の大入超を示し滿洲貿易創始以來の巨額の入超を見せた

これを前年度との比較に見るに大同二年度は海關兩より國幣に建値變更を見た結果、正確な數字の比較は得られないが、七月十五日滿洲國財政部の發表した換算率一金單位—國幣一、五圓、一海關兩—國幣一、五五圓を基準に換算を試みれば輸出は二割七分三厘、一億六千八百十三萬七千五十七圓（換算輸出額六億一千六百十五萬一千七百四十九圓）の減少を示したが、輸入に於ては實に十三割七分、一億三千八百三十五萬一千五百十七圓（換算輸入額三億七千六百三十三萬四千二百五圓）の增を示し、輸出入合計に於て三分、二千九百七十八萬五千九百六十八圓の減（前年度換算九億九千二百四十八萬五千九百五十四圓）となつてゐる

要輸出入品を示せば左の如く數量的に比較し得られないが、數量に比較すれば輸出においては特產の激減これまた前年度比較の正確な金額は得られないが、大豆は二割二分、三百二十二萬七千擔、豆粕二割四分、六十一萬四千擔減、高粱六割一分、三百七萬四千擔減、粟二割六分、百一萬一千擔減、豆油七十七萬八千擔、鹽六十四萬五千擔減を示し、反面石炭は七十六萬三千擔と約二割方增、銑鐵は三割三分、二百二萬四千擔增、胡麻三十一割二分、二十六萬一千擔增、落花生二十一萬九千擔增ほか玉蜀黍、硫安、頁岩油等それぞれ增、一方輸入においては棉花が十九萬九千擔減と十二萬八千擔をそれたのみで一齊著增、就中著しきは十一割强、四百三十擔の激增を示し、揮發油八割二分、五百十七萬ガロン、その他米、煙草、綿製品建築材料など空前の輸入を今主要輸出入品を示せば（單位千）

主要輸出品

	數量	價額
大豆	一、五六、一三〇	[illegible]
其他豆	一、〇三〇	[illegible]
粟	二、八〇三	[illegible]
高粱	二、四三	[illegible]
玉蜀黍	一、一〇〇	[illegible]
其他穀物	六四	[illegible]
落花生	九七	[illegible]
胡麻子	二〇三	[illegible]
大麻子	三二三	[illegible]
蘇子	四五九	[illegible]
鹽	三、九〇四	三、九三二
豚毛	六	一、二八五
皮革	一	一、一八八
毛皮	一	一、九七七

主要輸入品

米	[illegible]	[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]
茶	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
綿花	[illegible]	[illegible]
綿糸	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
人絹	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
麻袋	[illegible]	[illegible]
紙	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
鐵及鋼	—	三九、九九六
機器具	—	九、五三五
車輛類	—	三、六六五
木材	—	九、六六七

二月中歐洲仕向
大豆取扱店

客歲十一、十二の兩月に輸出旺盛を極めた歐洲向大豆は一月に入りて以來新規取引殆ど杜絕の狀態を來しアムステルダム、ロッテルダム、ハンブルグ、コペンハーゲン等歐洲諸港に於て十一月十二月輸出の大豆の堆貨山積の折柄二月に入りては更に商談なく現在歐洲筋に於ては噸當り五留と採算外の踏値にて從つて大豆輸送運賃も噸當り二十志と下押し當業者關係に於ては拱手傍觀を餘儀なくされてゐる現狀であるが、滿鐵埠頭事務所輸出係調査に依る本年二月中の歐洲向大豆は一月中の新規取引閑散に影響され僅かに五萬五千六百三十九噸の輸出を見せたに過ぎず、前月に比し九萬六千九百二十六噸の減少にて前年同月に比しても七萬三千七百九十二噸の激減振りであつた、なほこれを輸出荷主別に見れば依然賣隆、三井の二店にて總額の約八割を占めてゐる卽ち左の如し（單位噸）

荷主	本年二月	前年同月
三井	二〇、四九〇	三〇、七一〇
三菱	一、七〇一	二六、九二八
日清	七、二四一	七、三一七
寶隆	二二、六三一	五二、二二七
利豐	一、〇一九	八、一一三
英支東洋	—	二、〇二一
益發合	二、五五六	一、〇八二
景昌隆	—	一、〇一九
合計	五五、六三九	一二九、四三一

次にこれ等大豆輸出の取扱船を見れば合計十六隻にして前月より十隻の減少を見せてなり、日本船よりも外國船の方が隻數も積込數も多い左の如し

日本船	七隻	二三、八八一噸
外國船	九隻	三二、七五七噸

原料大豆課稅案
遂に握潰に決定

內地栗種業者の運動によつて惹起された製油用原料大豆に對する半額輸入課稅問題は農林當局の提案に端を發し、大藏兩當局が賛意を表するに至つたもの如くであつたがその後拓務當局、並に滿洲國實業部が呼應してその不可なる所以を力說して反對した結果、該課稅案は遂に握潰されるに至つた旨當地大手筋に入報があつた、大豆課稅問題は例年繰返され、昨年の議會に於ても農林省より提出されて握潰しの運命に遭つたものである

銀塊逃避顯著
南京政府の輸出禁止は必然
◇…金融界益々逼迫

【上海特電七日發】米國の銀法案決定如何は今や南京政府にとつて重大なる問題として經濟界各方面に暗影を投げかけてゐるが、銀の流出によつて惹起さるべきデフレーションが國內生產業を益々沈衰の域に逢着さすべきは當然の歸結であり只さへ錢莊銀行の貸出引締により當地の金融が逼迫を告げつゝある折柄一面香港方面への銀塊逃避が最近顯著となりつゝある事實あり（二月二十八日現在の兩銀は一億五千萬兩內外で前週より二百三十萬見當の減少を示してゐる）是等は海外流出への前提とも見らるゝもので、同じく金融逼迫の重大役割を演じつゝあり、斯くて國內產業の退步沈衰は更に其の促進に拍車をかけられる譯で、最早南京政府の銀輸出禁止政策は當然の處置として早晩實施せざるを得ざる形勢に立ち至つたが、一步これに先立つて米國政府の銀輸入禁止が愈々近く行はるべしといはれてゐるこれは明かに當地の銀流出を見越しての拔驅的對抗策に外ならない兎に角銀問題は大きな話題として各方面で喧しく論議してゐる

銀產八ケ國が
商議した銀協定
四月一日迄に批准する

昨夏倫敦において開催の世界經濟會議における一つの收穫たる倫敦銀協定は昨年七月二十二日米國、印度、支那、スペイン、メキシコ、カナダ、濠洲、ペルーの八ケ國の調印するところとなり、本年一月米國先づ批准を了し、其他の七ケ國は來る四月一日まで批准することになつてゐるが、右協定正文は左の如し

倫敦銀協定正文

印度及スペイン政府は其銀保有量中の一定部分を賣却すべき希望を有すべく、且つ銀の大生產國が如上の賣却銀を相殺するため銀の吸收を爲すは兩國（印度及スペイン）の利益とするところなるを以て、且つ貨幣銀の貯藏中より賣却されたる銀が買入によつて相殺されることは、其安定の效果よりして大銀產國の利益となるものなるを以て以下の如く協定す

1 印度政府は一九三四年一月一日より向ふ四ケ年間銀純分一億四千萬オンス以上を賣却に依つて處分せざる事

2 右四ケ年間の各歷年中における純分量は銀純分平均年額三千五百萬オンスを基準とす、但し印度政府の處分量が何れかの年度に於て三千五百萬オンスに達しない場合には現實の處分額と三千五百萬オンスの差額は一年間の最高分量が五千萬オンスを超えざる事を條件として續く各年度に追加處分し得るものとす

3 印度政府は協定の日附後戰債支拂分として米國に引渡すべき銀を何れかの政府に賣却する場合はこの種銀は協定より除外せらるゝものと諒解す

4 但し印度政府は本協定に基き賣却する銀と前項により處分する銀の總計が一億七千五百萬オンスに達するときは本協定締結各國の義務は消滅するものとす

5 濠洲、加奈陀、米國、メキシコ、ペルー政府は本協定の存續中銀の賣却を一切行はず、且つ一九三四年以降四ケ年間毎歷年中之等の各國出產銀三千五百萬オンスを買入れ、其他の取極めにより市場より引揚げる事とす

6 上述五ケ國政府は如上買入又は其他の方法による市場よりの引揚銀三千五百萬オンスの分擔を協定により解決すべき事を約す

7 如上買收又は市場より引揚げられたる銀は貨幣用目的（鑄貨又は通貨準備）として使用され、若しくは他の方法に依り四ケ年間鑄潰銀を賣却せざるものとす

8 支那政府は一九三四年一月一日以降四ケ年間銀鑄潰銀を賣却せざるものとす

9 スペイン政府は一九三四年一月一日以降四ケ年間二千萬オンス以上を賣却により處分せざるものとす、此期間中毎年處分すべき量は平均年額五千萬オンスを基準とす、但しスペイン政府が一ケ年五千萬オンスを處分せざる時は實處分量と五千萬オンスとの差は次年度以降の年度分量に附加すべし、此の場合と雖も一ケ年の最高處分量は七千萬オンスを限度とす

10 關係各國政府は本協定實施に必要な總ゆる情報の交換を行ふべし

11 本協定各當事國の諸誓約は他の全當事國が各項目を履行することを條件とす

12 本協定は關係各國政府の批准を以て效力を發生す、批准書は遲くも一九三四年四月一日までに米國政府に寄託すべきものとす

13 本協定は一九三四年四月一日前に批准が行はれる事を條件として全部批准行はれ次第效力を發生す

14 本協定の目的を實行するに必要な積極的行動が完了し外の通告を調印國が爲したる場合は批准書と見做す、但し若し濠洲、加奈陀、米國、メキシコ、ペルーの五國中一國又はそれ以上の政府が一九三四年四月一日までに批准を行はざる場合においても以下の條件に從ひ本協定は四月一日を以て效力を發生するものとす、卽ち上記五ケ國中批准を了した政府（卽ち印度、支那及スペイン）に對し本協定により上記五ケ國政府に割當られたる銀の總額を買入れ又は其他の方法に依り市場より引揚ぐべき責任を殘りの批准國のみにて引受ける用意ある旨を通告する事之である

15 米國政府に對し協定の締結に必要な手數を講ずべき事を要請する

滿取業績
開所來の新記錄

【奉天特電七日發】滿洲取引所は昨春開場以來堅實な經營の下に地步を固めつゝあるが、二月中の取引日數は僅か十九日間であるに拘らず、開所以來の新記錄を示し、手數料收入金二千四百六十二圓十九錢を舉げた

株界活況
滿洲株一齊高

七日前場北滿市場は諸株共保合であつたが、東京短期の新東は百七十九圓臺の保合に寄りアト百八十圓臺と二圓方の昂騰、日產も百四十圓臺と強調を入れ大連五品市場の五品株は定期延共一圓方高の三十圓臺乘せ、新豆は四五十錢高の二十八圓臺、錢鈔五六十錢高の二十七圓臺、滿鐵新は六七十錢高の六十七圓臺、滿鐵二新十八圓臺、五品代行三十圓臺、滿興三十圓臺いづれも三圓臺、昨年來の新高値に獵進し商內亦活況を呈し前場のみにて九千三百株

滿洲石油會社
七日披露宴開催

滿洲石油株式會社では六日午後六時ヤマトホテルに旅大官民を招待して設立披露宴を開催したが、小川市長、山崎滿鐵理事等八十餘名出席、艾副理事長の挨拶に對し小川市長より來賓を代表して祝詞を述べ、同八時半散會した、なほ同社の重役として就任した副理事長艾廼芳、專務理事佐藤健三、常務理事由利元吉、理事本多敬太郎、內田三郎の各理事は六、七の兩日に亘り打揃つて市內各方面を歷訪就任の挨拶をなした

牛心臺赤鐵鑛
有望と鑑定

【本溪湖特電七日發】本溪湖牛心臺に發見された赤鐵鑛雲母鑛については其後滿鐵技手、煤鐵公司側の調査により赤鐵鑛の埋藏量は殆ど無盡藏にして其の品質も六十パーセントで頗る有望であると判定された

黃塵

◇…けふの日英民間會商は遂に決裂を豫想され、わが政府でも決裂後の對策をアレコレと協議してるが、これに對する英國當業者の鼻つぱしの強いことは偉いものだ。

◇…先づ會商決裂後の第一手段は日英通商條約の廢棄から、日貨の全面的排斥、更にこれを英國と經濟關係の密接な第三國にも及ぼさうとしてる、世界紳士のモデルならわが英國人を眞似よといつてるその國にもかういふ非違な言議を敢てしやうとしてる筈があるのだから驚かされる

市況（七日）

特產
買氣旺盛に
大豆强調

今朝の定期は大豆は買氣旺盛調を辿り豆粕は油房筋の買戾堅調を示し豆油は大豆高に伴ひ調高粱は强保合を辿つた

◇定期前場（錢建）
▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三三六〇	三三六〇	三三[illegible]	[illegible]
四月末	三三一〇	三三四〇	三三一〇	[illegible]
五月末	三三五〇	三三八〇	三三五〇	[illegible]
六月末	三四〇〇	三四一〇	三四〇〇	[illegible]
七月末	三四四〇	三四六〇	三四四〇	[illegible]
出來高	百六十四車			

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一一〇〇	一一〇〇	一〇九五	[illegible]
四月限	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	[illegible]
四月末	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	[illegible]
五月限	一一〇五	一一〇五	一一〇〇	[illegible]
五日末	一一〇〇	一一〇五	一一〇〇	[illegible]
六月限	一一〇五	一一〇五	一一〇五	[illegible]
出來高	十一萬一千枚			

▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	八四〇	八四〇	八四〇	[illegible]
四月限	八四〇	八四〇	八四〇	[illegible]
五月限	八四〇	八四〇	八四〇	[illegible]
六月限	八五〇	八五〇	八五〇	[illegible]
出來高	一萬三千箱			

▲高粱（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	一七三〇	一七三〇	一七三〇	[illegible]
四月末	一七四〇	一七五〇	一七四〇	[illegible]
五月末	一七七〇	一七七〇	一七七〇	[illegible]
六月末	一七六〇	一八〇〇	一七六〇	[illegible]
出來高	四十車			

▲包米　出來不申

◇現物前場（錢建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三二五〇	三三九[illegible]
出來高	百五十車	
普通大豆（裸物）	三三〇〇	三三[illegible]
出來高	十車	
豆粕	一〇九五	一一〇[illegible]
出來高	一萬九千枚	
豆油	八四〇	八四[illegible]
出來高	六千二百函	
高粱	一七〇〇	一七〇[illegible]
出來高	八車	
包米	出來不申	

定期喰合高（六日）

		前日對比較
大豆	四六七〇車	[illegible]
高粱	一四二八車	[illegible]
豆粕	四七一〇千枚	[illegible]
豆油	三六四〇百函	[illegible]
豆粕生產高（七日）	九三〇〇〇枚	[illegible]

錢鈔
投げ物一巡し
鈔票小反撥

海外情報は倫敦銀塊現物先物六分一安、紐育同事、孟買十六[illegible]

株式
新東高につれ
地場株昂騰

商品
麻袋變らず
綿糸小安

●麻袋　產地錢八分一安、靑同事替同事、當市は當限にマバラ筋手仕舞物ありたるも新規買ひ進に容易く消化され强保合であつ、引際氣配は現物三十八錢一厘限三十八錢二厘、四月限三十八錢三厘

銘柄	定約期	値段	枚數
鐵筋	三月限	三八一	三〇
出來高	三萬枚		

●綿糸　米棉現物五ポイント安、限七乃至十二安、印棉保合、米六仙安、大阪三品は各限小一圓と弱保合にて當市亦氣乘薄く見る

手形交換高（七日）

金	一、六〇四枚	一、六六〇、八九九圓
銀	三五六枚	一、八〇七、九六二圓

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志二片八分一	
紐育向電賣（金百圓）	元弗八分七	
同上海電賣（百弗）	一二六圓五〇	
同 賣（銀百圓）	九六圓五〇	
日本向電賣（同）	一〇〇圓〇〇	
同上日拂賣（同）	一〇一圓五〇	

奧地相場
錢鈔

金票對（奉天）現物	四一六〇	一
國幣對鈔票（奉天）現物	一〇六、四五	一〇六、五〇
金票對國幣（奉天）現物	一二三、八〇	一二三、八〇
金票對國幣先物	八〇、六〇	八〇、四〇
哈國幣對金票 現物	一二三、〇〇	一二三、一〇
新京國幣對金票 現物	一二三、〇〇	一二三、〇〇
安東鎭平銀 當限	一、五四五	一、五〇〇

各地特產發送高

大豆	七五車
高粱	一二車

滿鐵株（昂騰）

東短前場	
滿鐵新株	六十八圓
大阪短期	
滿鐵舊株	六十八圓五十錢

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町一册一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

質問事項なほ多く會期延長已むなし

農村對策は未だ決定をみず 尖鋭な兩院の質問陣

【東京七日發國通】農村對策殊に外地米統制案は未だ決定を見ず、政府當局でも鋭意考究を重ねてゐるが政府の農村對策に關する態度に對し貴衆兩院共不滿の聲が多く徹底的に詰問すると共に是非共政府にこれが實行を迫る方針である、然るに會期は後正味二週間に過ぎないので議員の一部には二、三日間會期を延長すべしとの議論が擡頭するに至つたが、政府においても議事の進行を見極めた上或ひはこれが延長を奏請するの已むなきに至るやも知れない情況である

土地所有の便宜 兩國政府で協議中

滿洲移民問題 外相答辯

【東京七日發國通】農村對策追加豫算に關する衆議院豫算總會は七日午前、午後に亘り開會午前は專ら米穀問題につき質疑を行つたが午後の豫算總會では民政黨の坂東幸太郎氏が滿洲移民問題につき質問永井拓相との間に左の如き質疑應答が行はれた

坂東幸太郎氏 關東軍特務部の立案した十五ヶ年五十萬人の邦人移民計畫は決定案であるか

永井拓相 關東軍案なるものは承知してゐない

坂東氏 支那人の滿洲國移民狀況如何

拓相 最近は一ヶ年四十萬人位で主として苦力である

坂東氏 日本人滿洲移民に對し如何なる土地獲得の便宜を與へるか

拓相 日滿兩國政府間に相互に土地所有の便宜を與ふる事につき目下協議を進めてゐる

坂東氏 滿洲移民の土地所有につき如何にしてその權利を保護するか

拓相 移民の土地所有權租借權の確認につき目下日滿兩國間で折衝中だ

科學的方面へ範圍を擴張

對支文化事業に對し 廣田外相の答辯

【東京特電七日發】七日衆議院の決算委員會で外務省の對支文化事業の實績に關する質問に對し廣田外相は左の如く述べた

對支文化事業はわが國に對する團匪賠償金を基礎として主として支那に對する社會事業の援助を目的として行つてゐるがその實施については兎角の議論のあることは承知してゐる、自分としては將來これを單に社會事業方面のみならず學術思想方面及び支那の經濟産業の發達に資すべく科學的研究援助の方面に對してその事業範圍を擴張しなければならぬと考へる

衆院豫算總會

【東京七日發國通】衆議院豫算總會は午後一時五十五分再開、大本貞太郎君農家經濟調査につき農相と二、三應答後

大本君 農村産業の統制に關する所見如何

農相 組合充實せず金融機關整備せず市場整はず漸次これを整へ或る程度の統制行はれるのが良いと思ふ

坂東幸太郎君(民政) 日滿兩國人に依つて滿洲の開發を圖ることは日滿經濟統制の見地から急務と思ふが如何

拓相 滿洲の開發については同感であるが同時に日滿兩國産業の衝突を避けるため日滿經濟統制を爲す必要ありと考へる

坂東君 特務部の立案せる十五年間五十萬人の邦人移民計畫は決定案であるか

拓相 出來る丈け移民の實を擧げ滿洲の開發兩國人の接觸を圖ることは必要と考へるが關東軍案なるものは承知してゐない

坂東君 「中華民國人の滿洲國移住民の情況如何

拓相 最近は一年四十萬位で主として苦力である

坂東君 日本人の滿洲移民に對し土地獲得の如何なる便宜を與へてゐるか

拓相 日滿兩國政府間に相互に土地私有の便宜を與へる事につき目下協議してゐる

坂東君 滿洲移民の土地所有につきその權利を如何にして保護するか

拓相 移民の土地所有權租借權の確認につき目下日滿政府間で折衝中である

由谷義治君(國) は米穀政策につき農相と一問一答を繰返した後

陸山貞吉君(政) 農村庶民金融緩和はどういふ狀態か

農相 信用組合、無盡その他色々行はれてゐる

次に野中徹也君(國) 關聯事項につき質問したが高田耘平君(民) は米生産費の參考資料を求め五時三十三分散會した

樞府定例會議

【東京七日發國通】樞密院定例本[illegible]

林大將、香椎中將の親任親補式

陸軍定期異動に伴ふ林仙之中將の大將親任式、香椎第六師團長以下の親補式は五日午前十時より宮中鳳凰の間において齋藤首相侍立の下に行はれた【寫眞は終つて退出する林大將(左)と香椎中將(右)】

ソ聯が承認せば三國も承認か

ドイツ、ポーランド、チエッコ モ波蘭公使の口吻

【ハルビン七日發國通】ポーランド公使モシチッカ氏は午前十時森島總領事訪問「ロシアの爲め罷免された北鐵のポーランド從業員を復活するやう斡旋されたい」と希望したが同ポーランド公使は滿洲の現狀が建國前より進歩せる事實を認め北鐵交渉成立しソ聯邦が滿洲國を承認せばドイツ、ポーランド、チエッコスロバキアは滿洲國を承認せんとの口吻を漏らした

日米親善を强調のメッセーヂ交換

廣田外相とハル國務長官間 近く外務省で發表

【東京七日發國通】廣田外相は齋藤駐米大使の着任に當りハル國務長官に對し日米親善を强調せる非公式且つ個人的のメッセーヂを送つたがハル長官は三日齋藤大使を通じて廣田外相にメッセーヂを寄せた、右兩メッセーヂは近く外務省より發表さるゝ筈である

會商決裂善後

政府交渉なら綿業に限定せず 日英通商根本解決

【東京七日發國通】日英會商は七日會商で決裂せんとの形勢にあるに對し外務省では今後の對策を考究中だが假に決裂する場合にもゆいとりをつけ將來交渉繼續の形式が必要で松平大使も盡力するだらう、決裂の上は英國側は會商の前に英國政府に日本商品の關税引上げや日英通商條約廢棄を陳情した事實から見て政府でも何等かの措置を考慮すべき情勢となるが日本政府でも問題を政府交渉に移す意向があれば回避しないその場合は綿業と限らず日英通商の大局に立ち具體案調整の折衝せんとする意向である

【ロンドン七日發國通】最後的日英會商は七日午前十時商務省で開催の豫定だが昨夜迄日英共に妥協の色なく結局協定地域と基準年度問題に就き決裂し民間會商は總[illegible]と見られる、右につき我が綿業代表は左の通り語る

會商がこんなに早く失敗したのは英國側の作戰の誤りで最初から日本を見くびり過ぎた、結果は同じ事になつたかも知れぬが英國側がもつと協[illegible]らこんなでなかつたらう、今は後悔して[illegible]税引上げや通商條[illegible]うが英國側の[illegible]

政爭の短期休戰 佛、獨裁政治へ

至難なる解散を廻避し 議會休會を斷行

【パリ六日發國通】ヅーメルグ氏を首班とするフランス擧國一致内閣は、六日午前今週末議會休會を斷行するに決した、休會期は五月初旬まで約二ヶ月の長期に亘る豫定でその間議會の干渉を受けず疑獄事件の審理を自由に遂行する見込である第三共和國憲法上に至高の權限を行使する議會が相當長期に亘りその機能を停止する結果佛國政府當局はこゝに大空位時代に入るがその間ヅーメルグ内閣は事實上獨裁政治を行ふ事となろう、殊に急進社會黨が依然政爭休戰を遵守する旨黨議を決定してゐるのでヅーメルグ内閣は議會政治の混亂に煩はされず行政權の獨立を維持しつゝ大局的見地から着々國策を實現出來る事となつた(寫眞はヅ首相)

貴族院の各分科會

七日で終了

【東京七日發國通】貴族院第一分科會は七日午前十一時開會、石塚英藏氏(和)芳澤謙吉氏(交)希望附で原案に贊成し希望附で可決す

▲第三分科會 午後二時一分開會採決の結果全會可決す

▲第四分科會 午後二時十分大井成元男(公)が空中國防に努力せよとの希望意見を述べ淺田良逸男(公)贊成して希望附で可決す

▲第五分科會 午前十時二十八分開會全會可決し第二分科會は昨日可決し分科會は本日を以て終了した

豫算案無修正で承認

研究會總會で

【東京七日發國通】貴族院研究會は午前九時半院内で總會を開き豫算案態度を協議の結果豫算案全部を無修正で承認するに決定した、但し第一分科會、第六分科會は希望決議附承認に決定した

日銀金買入法案上程

けふ衆議院へ

【東京七日發國通】全國内保有を規定せる日本銀行金買入法案は七日正午の院内閣議に於て最後の決定をみ、直に上奏御裁可を得て同日衆議院に提出八日の本會議に上程する事となつた

治維法改正委員會

【東京七日發國通】衆議院治安維持法改正法律案委員會は午前十一時三十分開會

深澤豐太郎氏(政) 岡本一巳氏が小川法相が檢事總長當時共産黨巨頭と赤坂待合で饗應を受けたとの文書を配布してゐるが眞相如何

小山法相 檢察當局の威信に關するからと秘密會にもかけず文書にある小林竹次郎、沼某とは面識なく此の二三年赤坂等で遊んだ事なく誰が名前を騙つたのだらう、調査中だと釋明したがそのあつさりした答辯振りに滿足を表した

伊勢參拜團募集

母國歸りの利用

第十七回伊勢參拜團は來る三月十日大連發下關より出雲大社、城崎溫泉入湯、大阪、奈良、伊勢大神宮參拜をなし二見、名古屋、曹洞宗總本山永平寺、加賀山中溫泉入湯、金澤、新潟、會津、東山溫泉入湯、仙臺、松島、鹽釜神社、日光、東京、京都、廿五日間の大旅行に夜行列車一回もなし、老人婦人令孃方も多く參加して居り滿洲で生れて未だ母國を御存知なき方は伊勢參拜團の母國巡拜と同伴すれば極めて安心で頗る便利で荷物は多くも差支へ無き樣充分手配を致し至れり盡せりで、すべて安心して參加出來ます、團費金百十八圓で一切を含み絶對團費外は要りません、御希望の方は大連市吉野町崇敬會に御通知あらば直樣手續致します

ダンス税可決

大連市會開く

第八十一回大連市會は小川市長以下各參與員並に大内議長以下三十一議員出席して七日午後二時四十五分開會、左の如く逐次審議す

▲日程第一號(報告) 小學校長即電話料に關し大連市内各小學校聯合保護者會より請願の件

▲日程第二號 大岩峰吉氏を收入役に推薦する件(全會一致可決)

▲日程第三號 區長及區長代理者推薦の件(澤田保嘉次郎南山區長、宅昌一大山通區長、宇治原啓藏伊勢町區長代理者)(可決)

▲日程第四號 區長設置規程中改正の件(區民の希望に基き大正通區を大正區に改むる件)(可決)

▲日程第五號 大連市立實業學校學則中改正の件(可決)

▲日程第六號 退職死亡給與金支給の件(近藤前收入役に對し金一萬圓支給)(全會一致可決)

次で日程第七號豫算追加の件、日程第八號豫算追加更正の件を一括上程して原案通り可決す、更に

▲日程第九號 臨時市場委員並に臨時衞生委員制度廢止の件(目的達成による)(可決)

▲日程第十號 常設委員規程中改正の件(産業委員新設による)(可決)

▲日程第十一號 臨時市場改善委員規程制定の件(市制規則第五十條に依り市議十一人を以て組織す)(可決)

▲第十二號 大連市特別税雜種税規則制定の件(ダンス税率百分の四を熊谷議員は輕しと述べ議場に笑聲起る)(可決)

▲日程第十三號 大連市特別税出張販賣税規則制定の件

有馬市議の質問に對し小川市長は右は收入主義によらず當擔均衡を考慮して制定せること並に見本市には課税せざる旨答へて原案可決す

▲日程第十四號 納税獎勵規則制定の件(納税組合に於て遊興税全額を取纏め一定期間内に拂込みたる時は拂込税額の百分の十三以内を獎勵金として支出する案であるが成文が「全額」の意味明確を缺くため委員附託の動議提出されしも十分間休憩、再開後條文を修正して可決さる)

かくて日程を終れば桑野議長登壇して大連市長は大連居住者中扶養義務者なき極貧病者を救濟するため適當なる施設を講ぜられたき旨の意見書を提出說明して五時閉會した

大岩峰吉氏

別項の如く市會で收入役に正式就任の決定を見た大岩峰吉氏は曾て村井大連市長時代に助役就任を懇望されしも謝辭したることあり大[illegible]の經理通にしてその收入役就任は適任者なりとして期待されてゐる

本籍東京市▲明治四十三年東京外語英語科卒業▲大正三年中央大學經濟科卒業▲大正四年以降外務省各課に歷任▲同十年滿鐵職員を拜命し爾來社長室參事奉天地方事務所長代理、公主嶺地方事務所長、人事課長代理、長春地方事務所長、長春市場株式會社々長などに歷任す▲同十年滿鐵を退き公主嶺取引所信託株式會社專務に就任して今日に至る

安藤司令官を送る

旅順 一記者

◇…今回の異動に依り旅順要塞司令官の現職を退き近く離旅さるる安藤紀三郎中將に對し旅順官民は勿論大連における官民等しく惜別の情深刻なるものがある、而もその報が早かつた爲め一しほその感慨が深められ今更將軍の人格識見の高邁その迸り出る言行はことごとく精神的ならざるは無い

◇…隨つて上下の信賴思慕の情は恰も慈父を失ふが如き念が異口同音に唱へられてゐる事は明らかに將軍の德望を物語るものである殊に軍人精神の發揮するところ語句壯快、論理透徹、講演講話における教訓指導の點に至つては實に胸裡綽々必ずや聽者をして何者かを感得せしむる點は周知のことである

◇…滿洲事變突發以來陰に陽に國民をしてその向ふべき道、日滿提攜より世界の趨勢を洞見し後來の方針を說くに至つては正に一介の武人に非ず、一面現代稀に見る軍政家であり又思想方面に於ける一大指導家である、在任中における部下一同に對する公務の餘暇に至つては絶えずその人物向上指導に專念し、その教訓の效果は今回の退職に依り等しく惜別の情に堪へず、當惑の面持ちで退任されても滿洲に引留めるべく同から進言したが將軍は敢て今度は内地へ引揚げると云ふので非常に殘念がつてゐる事はその半面を覗ふに足る次第である

◇…現在我が陸軍々人中の少壯中には將軍を親父として畏敬しその心服せる者頗る多く全國に散在してゐる事は否めない事實で、今回の退任に依り内地各方面からの懇望頻々として來る爲め將軍も却つて當惑してゐる有樣である

◇…なほ將軍は最近大連市の防空施設が未だ完備せざるためこの點に關し非常に憂慮し先般來これがため有ゆる機會に於てその緊要必須の點を說き、來る六月上旬には大々的に大連市の防空演習を行ふことゝなつて陸軍省關東軍方面に對し多大の斡旋努力を行ふたことは市民の感謝措く能はざるところであるが、もしその實施を見ずして離滿することは實に遺憾この上ないことである

各派の意見未だ不一致

懲罰委員會

【東京七日發國通】岡本一巳氏の懲罰を附議された衆議院の懲罰委員會は八日開會される豫定であるが、同委員會は一回にて審議終了を見るであらう、なほ懲罰の方法は除名、登院停止、譴責の孰れ執るべきや政黨各派間に未だ意見の一致をみてゐないが現在のところでは除名に出席議員三分の二の贊成を要するので除名の極刑は到底行ひ得ないやうである

日本製電球輸入問題

【ロンドン六日發國通】日本製電球の輸入問題については曩に松山商務參事官より英國政府に對し新提案をなしたがこれに對し六日英國政府より非常に詳細に亘る對案を通告して來た、よつて松山參事官は直にこれを本省に傳達したが内容は可成り强硬なものである

林滿鐵總裁

きのふ東京着

【東京特電七日發】議會出席その他要務を帶べる林滿鐵總裁は西脇秘書帶同七日午後四時十五分東京驛着列車で入京した、尚ほ八田副總裁は八日午後九時二十五分東京驛着燕號で着京の筈である

武田大佐離哈

【哈爾濱七日發國通】哈爾濱海軍防備隊長武田大佐は七日午後九時半發列車で新任地橫須賀に向つたが新京に一泊の豫定である

千代田生命の優績＝剩餘金二千二百二十五萬餘圓

昨年度の優績

創業以來三十年、急がず休まず、常に堅實なる方針の下に前進を續けて來ました。昭和八年度も亦空前の優績を擧げました。左の數字は雄辯に物語つて居ります。

□新契約	二億千四百餘萬圓
□年末現在契約	十一億四千四百餘萬圓
□年末資産	一億七千七百餘萬圓
□支拂保險金(滿期死亡)	千百八十萬餘圓
□支拂配當金	七百四十六萬餘圓
□剩餘金	千二百二十五萬餘圓

資産内容の公示

資産の内容及び收支計算に關する詳細なる報告書を加入者各位並に一般希望者に毎年(三月末)贈呈して居ります。當社が社會より絶大なる信用を博してゐる所以は之が爲であります。

昭和九年の配當

昭和八年度剩餘金より九割二分弱に當る千百二十五萬四千五十四圓九錢を加入者配當準備金に繰入れましたので、其總額二千三百七十四萬餘圓に達し、極めて豐富となりました。昭和九年には加入者に對し左の通り配當いたします。

□每年配當附養老(年額保險料百圓に付)
明治四十三年度契約(最高) 百三圓五十錢
昭和七年度契約(最低) 四圓五十錢

□滿期配當附養老(保險金壹千圓に付)
滿期配當金 五百五十五圓

社説　各國と對滿承認問題

太平洋を繞る諸國の形勢、就中日米間の國際關係に就いて、米國爲政者の最近表示した協調的態度は著しく一般の注意を惹いた。その後の諸報道を綜合すれば、滿洲國承認問題に關しても、同國朝野の感情は漸次良好の氣運に向ひつゝある。殊に今次の帝制實施に因る人心の安定傾向は、一層加速度に右の氣運を濃厚ならしめたやに推想せられる。米國に於けるこの機勢は軈て英國にも多分に表現され、最近同國保守黨政治家の發表した對日意見、並に在滿英國商務官を東京大使館の管轄下に隷屬させた事實などに徴して、その動機のある所を推想するに足る。更に他の外報に依れば歐洲諸列國中續々英米同樣の意嚮を有するに至つたやうである。

◇

勿論それが何時實際化するかは豫斷出來ないが、滿洲國の獨立が名實共に確的なものとなり諸國が曾て豫想しなかつた速度と堅實さを以て、着々新歩武を進めつゝあることその、最早否定し難き事實たるを認知したのは慥である。而して此の事實の無視は、政治的よりも寧ろ經濟的に彼等自身の不利であることを感じ出したのである。換言すれば、認識不足の爲に臆測と妄斷との裡に置かれた聯盟諸國は自らその誤解を悟らざるを得なくなつた。事實が證明した認識の前に新しい態度を執らねばならなくなつた。隨つて滿洲國の承認は最早理窟の問題でなく、單に時日の問題だとさいひ得る。

◇

吾人屢論の如く、滿洲國の獨立とその國礎確定とは、過去十數年間に蕩搖又蕩搖した國際平和の脅威に對して、整理建設の新標準を示す劃期的史實である。それが外交界に與ふる感化は無論だが、これによりて各國共に對內的に或る新政治觀念を印象された筈である。言ふ迄もなく、破壞された文明の再建設に焦慮して居るのは世界を通じての現象であるが、破壞の中心だつた歐洲諸國は、歐戰前後に狂奔した急進的革命運動の非を悟り、或る反動的把握力に依つて國內の政治的經濟的統制を計るに至つて居る。

◇

思ふに十九世紀初頭の歐洲はこの反動を帝權の復古に求めたが、現時のそれは他の新しい集中主義、若くは專制政治に求めやうとして居る。時代に於て標榜に於て相異なるものあるも、その極端な自由平等氣運に失望した人心が、保守的反動的政治を歡迎した奈翁以後の風潮に酷似する點が頗る多い。唯だ自由主義にせよ、保守主義にせよ、兩極端に偏馳することの弊害は孰れも同樣である。之に對して滿洲國の出現とその新體制とは歐洲中心の政治論者に或る有益な暗示を與へた。それはこの新建國が革命的であつた半面に復古的であつたことだ。切言すれば、彼の兩極端に偏し易い時代傾向の中正を執つて行かうとすることだ。

◇

この體制は蓋し歐米諸國人の見て以つて特色視する所であらう。就中政治的外觀の保守的復古的なるに拘はらず、經濟的には門戶開放主義を實行し、社會的には諸族の平等を宣揚するなど、國際史上歐米の何處にも比類稀れな公正振りを示して居る。かうした方針の下に續けられるであらう今後の國歩は、第一經濟的に見て何國もが無視し難い新市場を建設させずに置かない。列强は何れも國家主義、關稅政策の有ゆる主張を利用して產業の發達を計つて居るが、それの惱みは同時に對外市場の萎縮にある。東搜西查して苟くも乘ずべき市場の隙を覗つて居るのが時代の共通現象だ。

◇

この際に滿洲てふ一大市場が現出したのだ。門戶の開放は夙にこの地歷代の領有者が聲明し、且つ關係諸國の間に協定された所であつた。併しそれは常に空文空言であつた。寧ろそれほど市場その者の一般的安定が無かつたが、今や自動的に又他動的に、確乎たる安全の保障された市場となつた。この事實の見方如何が軈て諸外國の決心如何を支配する。而して承認問題もそこから事實化する譯だが、吾人はこの境地に立つて各國今後の對滿態度を興味深く靜觀しやうと思ふ。

王道滿洲國へ　歸化だ、歸化だ
北鐵讓渡交渉成立の流言にざわめく赤系の從業員

【ハルビン特電七日發】北鐵讓渡交渉再開に依り今度こそは成立するとの印象を一般從業員に與へたので赤系從業員は大いに狼狽し二、三日前から愈々調印の段取りとなつたとの流言が行はれ六千二百の赤系從業員は身の振り方について頭を惱ましてゐる、滿洲國々籍露人は現在三百八十名だが交渉成立の曉は赤系從業員の大部分は歸化して滿洲國に留まる希望を有し歸化手續きにつき頻に問合せて來る向が多い

釋放從業員　哈市出發歸國

尙曩に釋放され七日歸國の豫定であつた四名中モスクワに家族の居るアブラメンコ、アプロフだけは出發し他の二名は出發間際に又々病氣を申立て當局を手古摺らしてゐる

【ハルビン七日發國通】釋放さつた北鐵蘇聯從業員六名の內滿洲里驛長アブラメンコ、車務處長アプロフは本日午前八時發西部線列車で當地を出發した

蘇聯の新鐵道敷設計畫

【新京七日發國通】一九三二年第二次五ケ年計畫を發表せる蘇聯は最近鐵道の完成が產業建設上緊急事なるを痛感し新に左の計畫を樹てた

一、第二次五ケ年計畫の終末である一九三七年には國內鐵道の總延長を九萬四千粁に達せしめる

二、一九三二年の貨物輸送力は一億六千九百萬噸であつたが一九三七年には二十八億三千萬噸に達せしめる

なほ第一次五ケ年計畫において新線敷設總數の約六〇パーセント

駐米蘇聯大使夫人華府着

【ワシントン發】米蘇國交回復後の初代大使としてワシントンに赴任した駐米ロシア大使トロヤノフスキー氏の夫人は過般令息オレーグ君を同伴して當地に到着した、種々の重大任務を持つトロヤノフスキー氏を助けて家庭的に大活躍するであらうと當地外交團から大いに期待されてゐる

大連二女學校入試合格者發表

神明女學校

三月七日を以て發表された高等女學校入學許可豫定者左の如し（五十音順）

青田政子、淺田義子、阿……姉帶照子、荒木壽子、有……網政子、池田千鶴子、池……伊佐美惠子、石井泉、石……池內照子、市川敏子、井……飯田恭子、今井昇子、今……重、今西清、岩橋須磨子……英子、氏原初代、鵜木潔……野由子、上松和子、江口……遠藤智子、岡慶子、岡幸……田浦子、岡田喜代子、岡……岡野郁子、小川光子、奥……小田文子、小田泰子、小野京子、大泊俊子、大須賀民、大塚瀬子、大槻富、大地美知、大山富代、……

彌生女學校

滿日社長更任
象外　福田顯四郎

◇歡村田懿麿呂先生就任滿洲日報社長以呈

衆口爍金人世喧。保身明哲學三猿。舌頭木鐸徇正道。遮莫雅量淸濁呑。

◇送松山忠二郎先生辭滿洲日報社長歸母鄕

報國操觚文業誇。名聲豈欲半生貪。履痕高潔皆敬慕。淡々心胸促膝談。

昭和甲戌陽春三月五日

日滿農業統制問題（1）
政府の根本方針を一般農民に明示せよ

三月一日衆議院建議委員會における日滿農業經濟統制建議案に關する質問應答

星島委員長　日滿農業經濟統制に關する建議案の趣旨辯明を求めます

河野一郎氏　私の御願致したいのは、只今委員長から御話になりましたやうに、日滿間に於ける農業關係の經濟統制について深甚なる政府の御考慮を願ひたい特に滿洲國も今日非常なる勢を以て其各般の整備においても見るべきものが多いのでありますが、なほ未だ日滿兩國間における農業經濟を如何に調和統制を圖つて行くかといふことについては、明瞭なる政府の方針が一般農民大衆に示されて居らぬのであります、隨つて農業者は勿論のこと、農業關係の貿易なり各種の產業に從事致して居ります者に取りましても、色々の方面において將來政府が如何に日滿間における是等の產業を統制して、どういふ方針で此內地の農業關係產業を指導助成して御出でになるかといふ方針について、今なほ明確なる政府の方針を知る由もなく、甚だ困難な狀態にあると思ふのであります

此際におきまして政府において部分的に各種の施設をなさることは非常に將來を誤まる、又是等當業者に對して、各種の不安を抱かせる處が多々あると私は考へますので、此建議案を提出致しまして、御贊成を求めんとする者であります、此機會に政府當局の御意見を伺ふことが出來ましたならば、甚だ結構だと存ずる次第であります……

MTFYへ
三津藏生

◇五日夜ハルビンから全滿に中繼された演藝放送について婆言を申し上げたい。

◇ハルビンのシンフオニー・オーケストラとあるからには誰しも……

本日廳報を添ふ

市況（七日）

株式　新東株强調　地場株續騰

特產　邦商の買に大豆强含

錢鈔　材料薄で弱保合

商品　麻袋變らず　綿糸保合

奧地市況

市場電報　大阪期米・神戶期米・東京期米・大阪綿糸・橫濱生糸

家庭

明日のモダン
舞踊、ダンスにうつてつけ

「明日の着物」は飽くまで自由で活動的でなければなりません

數 百年、恐らくは數千年も昔から傳へられた日本のきもの――袖から肩から胴、裾まで一つづきの、しかも前のはだかつたおはしよりのある女のきものは總くさも非活動的な點で「明日のきもの」ではありません。寫眞は先日鈴木吳服店に屆いた

新 案の「明日の着物」です。きものが上と下と胴で別々になつてゐますが、先づ上から着て胸をキチンと合はせ附紐で結へて置き、下の方は裾を程よく恰好とつて腰紐をしめおはしよりを造るのです。帶を締めて出來上つた恰好は普通のきものと別に變りませんが上と下が全然別になつてゐるだけお着附が自由で大變樂です。

從 つてどんな活動にも裾のくづれたり胸元の亂れたりする心配がなく舞踊やダンスのきものとしてうつてつけです。柄行にしても寫眞のやうに上を横縞に下を縦縞に、或はこれを逆に行つてもいゝでせうし、同じ柄行でも上と下を全然色を變へるなど、この大膽な意匠も又「明日の着物」だと思ひます。

着々陣容をかためる
アジア婦人聯盟
近く內地と新京へ實行委員を派遣する
四月三日總會を開催

去る一日、滿洲帝國登極御大典の吉辰をトして大連ヤマトホテル大ホールで創立委員會を開いたアジア婦人聯盟の叫びは俄然各方面にセンセーションを捲き起してゐますが、來る四月三日神武天皇祭の當日を期し滿鐵協和會館で同聯盟總會を開催することゝなつた、この總會を前にして漸くさゝのつた同聯盟の

陣容 は顧問に九州帝國大學教授應子木博士を推し相談役に小澤かつ子、大內光子、瓜谷むめ、王陳備麗の各夫人、特別贊助員として今里準太郎、伊藤武雄、石原重高、五十嵐隆三、呂作新、西片朝三、鮑觀澄、チヤラオ、サミダヴエ、陳福安、張錫樹、大川周三、岡田茅子、小野實雄、金內良輔、韓瑞汾、韓王藝珊、吉田益三、ダブリユウ・エスハンズ、祖憲庭、永井了吉、中村綾子、甲村鶴子、村岡元市、久保田賢市、山口光藏、小林鐵太郎、英斗、エ・エム・ブラタツプ、ユ・エム・サハイエ・エム・ナイル、遠藤幸悅、アブドウル・マジツト、ウスマン、三宅精一、金智庸、北川廉藏、柴山滿、森直次、森川貴各氏

東洋 各地にある民族運動の先覺者を網羅してゐます、現在事務局は大連市天神町三七番地小手川倫子方（電話四六八八番）に置かれてありますが、近く小澤太兵衛氏の好意で獨立の聯盟事務局が設置される筈です。事務局は總務、調査、宣傳、事業、講演、會計の六部に分れ、各部員の顏觸れも大體決定を見たやうです、聯盟の機能を圓滑にするために將來關東（東京）關西（大阪）朝鮮（京城）臺灣（臺北）奉天、新京、哈爾濱、天津、廣東、上海印度、アフガン、安南、シヤム、フイリツピンの各地に二名宛の理事と支部局を設置する豫定で、先づ手はじめとして

近日 中に新京に三名、內地へ二名の實行委員が派遣されることになつてゐます、なほ同聯盟ではアジアの各主要都市にアジア婦人俱樂部の設立經營、演說會、講演會、修養講座、自衞防禦の講習會の開催、パンフレットの配布や出版事業、バザーその他婦人にふさはしい各種の事業を計畫してゐます

會員の種類は特別聯盟員（同聯盟の先覺及特別功勞者）と普通聯盟員（規約を承認し盟費を納付する者）の二種に分れ、同聯盟の趣旨に贊成し盟費一ケ月金二十錢也を納入すればどんな婦人も普通聯盟員として同聯盟の事業に參加出來るわけです

乾燥させるな
お雛様

お節句がすんでお雛段も大分埃りが積つたでせう、未だ煖房のある滿洲ではあまり永く出して置くと乾燥が過ぎて大事なお顏にひびが入つたりしますから早くしまひませう、お雛樣は一つ一つ丁寧に毛はたきをかけて塵埃をすつかり拂ひます、塵埃があると早く色がさめます、すんだらやはらかいちり紙で顏から身體全部包みちり紙外から樟腦又はナフタリンを充分當てて新聞紙に包み、ガタガタせぬやうにして木箱に納めます、その上を更に新聞かハトロン紙で二重位包んで埃の入らぬやうにし縫の上下がわかるやうにしるしをして置きます、お道具類も同樣にして箱に納めあまり乾燥や濕氣のひどくない場所に保存します、一般に滿洲の家は濕氣の害よりも乾燥の害を受けることが多いやうですから注意を要します

わが夫を語る
（三）

むつつりとしていつも難かしさうな顏をしてゐるわれ等の市長小川順之助氏はお宅ではどんな御主人さんでせうか？喜代子夫人は斯く語る――

寢坊の市長さん
われ等の小川順之助氏

主人は家では全く無頓着と云ひませうか、面倒臭がりといひませうか、家の事に口を出した事なんか滅多にないんです。ですから何んにもわからないんですよ、着物や洋服など、どんなものが好きだか、きらひだかいふことはないんです。大學を出て初めて長野縣廳になつて行くとき主人の母が綿ネルの袷を作つてトランクに入れて置いたのを、外出着だと思ひ込んで宴會に着て行つてすまし込んで居た事があつたさうです。

隨分外では忙しいのですけれど家へ歸つてから忙しい、忙しいなぞと決していつた事はありません、朝、家を出ましてから歸るのは大概夜になるんです。宴會が多いもんですから……家で御飯を一緒に戴くことなど一月に何回といふ程しかありません時々一緒に子供達と食膳を圍んだ時など子供達が何んだか狐につまゝれたやうに珍らしがる位ゐです。旅順に居た頃はよく好きな碁をやつて居りましたが、この頃は忙しいのか餘りやらないやうです。でも正月など一寸くつろいでゐる時となたか好い相手が來ると早速碁盤を持ち出すんです。下手なのか上手なのか私は門外漢ですが、まあ趣味としては、これ位のものなんでせうれ。外ではどうか知りませんけれど家のものを叱るなんて事はちつともないんです。怒りたくても怒るのが面倒なんでせうか？……

夜遲いしそれに熟睡出來ない性質なものですから、朝は寢坊なんですよ、みんな食事が濟んで子供達が學校に行つてしまつてから起きるんです。旅行は出張の外はやりませんけれど旅順に居た頃は每年東京には行きました。旅行の時などトランクに私が必要なものを入れて置くんですけれど、中に何が入つて居るかさつぱり判らないらしいんです。石鹼など新しいのを入れて置いても、包裝のまゝ持つて歸る事があります。そんなものを取り出して使ふ事が餘程面倒なんでせうか。

私が嫁いでから間もない頃でしたが、岩手縣の東磐井の郡長から下閉伊郡長に轉じた時、私は後から船で行きました、その時迎へに來てゐてくれましたが、恰度秋の半頃で、もうそろそろ袷を欲しい頃なのに眞夏の着物を着て、その上に合のインバネスをひつかけたと云ふ珍服裝だつたのです。服裝のことなどこの通り無頓着で私も赤面しました。丁度その頃、そこはとても田舍だつたので料理の材料など都合よく買へないので困りましたが、それで煎り豆腐を作つてやりましたところおいしさうに食べるので好きなんかと思ひ度々作りましたが、後で豆腐は大きらひだといふことを言つてゐました。大まかで無頓着なことは却つてこの位いゝかわかりません。（寫眞は語られる市長と語る夫人）

家庭顧問

食後赤い發疹

【問】 食後二、三時間經つて身體に赤い發疹が出來、時には大變痒くて困ります。打捨て置くと翌朝はあと方なく消えてしまひます。每日のことでは無く鰊、鯖などを食べた後に多いやうです、どういふ原因でせうか、年齡四十歲の男子、身體は健康です（營口一讀者）

【答】 **體質に因るのです** 蕁麻疹でせう。原因ははつきりわかつてゐませんが體質に因るやうです。一般に動物性蛋白、特に靑い魚、蝦、蟹等を攝取した時に多く、牛乳、肉類、卵類でも時々起ります。かういふ方はなるべくそんな食物を避けて植物性食品を多くとるやうにしたらよいと思ひます。又便通をよくして治ることもあります（土井三郎）

流質品競賣會

大連市營常盤質舖の流質品競賣會は來る十七（土曜）十八（日曜）の兩日午前九時から羽衣町社會館講堂に開催、出品物は衣類（主として冬物）貴金屬、儀錶其他約二千五百點で今回は從來のやうに三番入札までと制限せず、上位の者が引取らない場合は最下位の入札者にも落すさうです

ラヂオ RADIO
大連 JQAK
三月八日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時 相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分 支那語講座テキスト第五十八課 滿鐵與務課秩父固太郎
▲午後六時 ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分 講演「皇軍と銃後の人」日本畫家野上大業
▲午後七時 チエロ獨奏（イ）「アリア」ベルゴレージ作曲（ロ）「白鳥」サンサーンス作曲（ハ）「聖徒物語（一番）」ゴルターマン作曲、チエロ紫藤章、ピアノ伴奏末光幸子
▲午後七時二十分 落語「仕込の大砲」大阪桂ざこば
▲午後七時五十分 「音曲漫歲」大阪桂丁次、桂吾ん平
▲午後八時三十分 長唄「京鹿子娘道成寺」（唄）堀越健吉（唄）高山弘榮（三味線）杵屋六貞次（三味線）西山紋之助
▲午後九時 時報、ニュース、氣象通報

日本棋院秋季大手合戰譜（第十四局）

先 三段 染谷一雄
初段 藤澤庫之助

―【4】―

●六一への十三	○六二ヨの十二		
●六三への十	○六四ニの十一		
●六五ソの十三	○六六レの十三		
●六七ソの十四	○六八ソの十二		
●六九レの十五	○七〇カの十五		
●七一ワの十二	○七二カの十三		
●七三リの五	○七四リの三		
●七五への六	○七六トの六		
●七七リの七	○七八ホの六		
●七九への七	○八〇ホの五		

所要時間累計（白 五時二十四分 黑 四時十五分）（制限時間各七時間）

對局者のことば

黑 六十一は（ホ十三）にトビツケる方がよかつたかも知れません

白 六十二は黑から（カ二）にハシられるのが大きい處だと思つたのですが、强く打つにはこの手で（ハ七）にウチコムなどもあつたでせうか

黑 六十三と白六十四との交換はその白（ハ七）などを一旦防いだ當座の便法です、しかし白が五十八までかなり勢力のある處ですから六十四と交換して損はないでせう

黑 六十七を六十八の方にワタリ白六十八黑（レ十一）となるのと譜の六十九までとの差は、白十六とトンであるのと一方は三十四とケイマしてあるのと、その差です、三十四の方がしつかりしてゐませんからその方へひびかせるべく六十七、六十九とワタリました―

白 七十二はやむを得なかつたやうです

黑 七十五では單に七十七にトンで引上げておくべきでした、白八十まで却つてうるさいことを生じたのは不覺です

戰の跡

◇黑六十一にて（ホ十三）にトビツケれば後には（ロ十三）にオクやうな狙ひがある上に黑（ホ十三）白（チ十四）とハネられることは黑（ト十三）とノビて何事もない

◇白六十二は兎も角も好點でありこゝを今打つた氣持は首肯される、息つて黑から（カ二）にハシられると白（ワ二）黑（カ三）白（ワ三）で後手であるし黑（カ二）のまゝで手を拔いては黑（ワ三）白（ワ四）黑（テ二）がたまらない

◇黑六十三は白六十四と交換して白を重複させてゐる形だから不利の無い理だが、この交換で右邊が完全に守り了せたとするのは富らない、卽ち早く言へばここまでも一時の間に合せであるとは味ふべきであらう

◇黑六十七についての對局者のことばは――黑八十一以下、どんなことになつたらうか―黑七十五の是非はそれを見てからでなくては言へない

本社特選 新棋戰（其五）

平香交 二段 ▲松下力
平手番 初段 △吉田六彥

【圖は七五歩迄の局面】吉田氏持駒角步步

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂			王		金	桂	香	一
			飛	金					二
步				銀	銀	步	銀	步	三
		步	步	步					四
	步	銀	步		步				五
步	步							步	六
		金		金					七
							飛		八
香	桂		玉				桂	香	九

松下氏持駒角步步

△三三步 ▲三一金
△七・五銀 ▲六七步成
△同金左 ▲三九角
△六三步 ▲七二飛
△七三步 ▲同飛
△七四步 ▲六三飛

累計 六十四手

土居八段講評

吉田君の七五銀は弱手である、ここ茲に至つては愚圖々々して居られないから、飽迄決戰の意味に二三歩、七六歩、一二歩成と指せば頗る面白い、續いて六三歩打以下の手段は歩の持駒不足の爲効果がない、直ちに飛車を逃ぐる方が優る。

萩原七段解說

吉田氏の三三步は、七五銀では六七步成、同金、三九角、二五飛、三四銀で惡いので、三三步と打つて二八飛の働きを圖つたのである、松下氏の三一金は、三三同桂では同銀、同金、二一飛成で七五步打が無効になるから、三一金と引いて飽く迄三九角打の先を窺つたのである吉田氏の七五銀は、この大切な時に大なる失着で殘念、二二步と打ち、三三步打を龍水もして攻めれば二八飛の活用を生じ、決戰になつて面白かつたのである、續いて六三步は、二五飛では三四銀と出られて惡いので敵の應手を見て、次に二五飛以下六五飛の轉換を圖つてゐるのである

模範速成中學講義錄

（講義錄課目は下記の如し）

▲修身講義 ▲國語講義 ▲作文講義 ▲漢文講義 ▲習字講義 ▲國文法講義 ▲歷史講義 ▲地理講義 ▲外國歷史 ▲日本地理 ▲滿洲國史 ▲東洋歷史 ▲西洋史講義 ▲現代史講義 ▲動物講義 ▲植物講義 ▲鑛物講義 ▲生理衞生 ▲算術講義 ▲代數講義 ▲幾何講義 ▲三角講義 ▲物理講義 ▲化學講義 ▲英語講義 ▲英文法講義 ▲英作文講義 ▲公民講義 ▲世界思潮

讀者はどし〱記入申込み下さい

模範速成中學講義錄 一卷 二卷 三卷 四卷 五卷 六卷 七卷 八卷 九卷 十卷 十一卷 十二卷

絕大の信用白熱的大歡迎
二圓七十錢のお金で
左の十二卷一度に御送付申上ます

申込と送金法

一、會費（講義錄十二卷代）貳圓七拾錢 送料內地四拾錢海外四十八錢
一、右の會費に送料を添え前金にて小爲替又は振替口座「東京七七三九六番」へ拂込の事（振替用紙は何處の郵便局でも喜んでタダで呉れます。郵便切手代用は五分增の事）

會費三回分納法

都合上會費分納希望者には左の通り 金壹圓廿錢づゝ（送料共）每月一回づゝ三ケ月に分納御送金下さい
注意＝三回分納に限り代金引替はお斷りする
都合上代金引替で申込の時は內地は送料共、三圓廿五錢で、海外は送料共、三圓卅五錢で送る
●御送金着次第會員名簿に登錄左の●講義錄全十二卷揃。●本會の會員證。右を全部同時に嚴重包裝急送す

入會後の特典いろ〱

入會後講義錄勉學上不明の點は、學校の先生に質問すると同樣何回でも自由に質問下さい本會の專門諸講師が責任を以つて親切丁寧に解答致します。入會後は永く本會の會友として受驗、就職其他萬般の御便宜御優待を計ります。

東京小石川小日向台町一丁目三六

振替口座東京七七三九六番

昭和模範速成中學會

日本で始めて他で絕對まねのできない
中學講義錄の大特賣
全學期十二卷揃い定價十二圓を
緊急!!短期大特賣!!五千組限り
只の二圓七十錢で提供

●不景氣時代に不景氣に添ふ勉强法有り 今迄、一ケ年卒業で十圓餘の會費を要した中學講義錄を夕ダの二圓七十錢で全學期全卷を全部送本し、短期間に自由に中學卒業の學力を得らるゝ中學會は日本に只本會一つあるのみ。此の犧牲的大壯擧に今や、全國の中學講義界の人氣は本會に集中、申込殺到、後援激勵の手紙禮狀續々とトビ込むの大盛況、申込は一日も早いが勝、今スグ、特賣期間中に申込み下さい。

全十二卷四千五百頁
破天荒の安價で內容は完全無比
最新式の講義で一番分り易い
文部省中學令に準據し全課目悉く網羅す

三月號 特輯 滿洲國帝制實施關係諸令集

王先謙先生……柔父會
滿洲帝國成る……高嚴智
天命の實在性……佐藤四郎
實踐王道政治……高橋源一
僕とM・D・N……濱村善吉
明治卅七・八年……丘襄二
妻・主婦・母……谷川らん
運動界三問題……林田學
二月の創作評……大谷武男
滿鐵の音書……寺尾憲太郎
兒玉事件公判……高田富義
世界論叢 新ナチイ產業政策 英國鐵道清算會社 滿洲の日本の地位
■創作■ 妻君操縱術……三島隆 陶夫人……友田博
◇大藏男の第一陣 ◇人間松本烝治 ◇尾見さんの病院 ◇大連音頭 ◇日本の社會面 ◇しやぼん玉

解き難い入學難 半數は落さる運命
奉天の入試始まる

【奉天】合格か不合格か中等學校入學の運命を決する奉中、高女の入學考査は愈々七、八の兩日施行されるので小學校で成績の思はしくない兒童は勿論、大丈夫だといふ自信を持つてゐる兒童にしても奉中は四學級二百名を採用することゝなつてゐても現在の一年生で原級に止るものがあるので、實際は百七十五名しか採用されないのに對し入學志願者は三百八十名に達してゐるため半數以上の二百名は篩落され近年にない試驗地獄を現出する譯で、受驗兒童は勿論父兄受持の教員など頭を痛めてゐる

一方高女も本年二學級增加して二百五十名を採用するが志願者は三百三十名あるためそのうち八十名は入學不可能のやむなきに至るべく受驗兒童は小さい胸を惱ましてゐる、又奉天商業學校も男子五十名、女子五十名合計百名採用することになつてゐるが商業學校なら入學出來やうとの考へが一致したものか受驗者は意外にも多く、男子は二百五十五名、女子は百四十八名に達し入學率は男子は五人に一人女子は三人に一人といふ激烈を極めてゐるのでこの方の受驗者も相當惱まされてゐる

なほ入學考査は奉中は七、八兩日共午前八時から七日は全學科に亘る筆頭試問、八日は身體檢査、高女は兩日共午前八時半から口頭試問、身體檢査、商業學校は九、十の兩日午前九時から施行される

スペントセールを利用して高級煉瓦を造る
撫順炭礦の世界的發明

【撫順】撫順炭礦の廢物、スペントセールを高級煉瓦に利用更生せしむる發明が見事完成し愈々この工業化によつて冬眠的滿洲の建築界に大きな革命の歩武を踏み出さうといふ快ニュース——油母頁岩から油を採つた殘滓は一部坑內の充塡用に利用してゐるが、それでも餘つて棄て場に困り一噸三十錢の搬運費を出してやうやく處分してゐるが、これを眺めてゐた撫順炭礦長久保孚博士は石炭の炊ガラから造るアス煉瓦の製法にヒントを得て、この尨大な廢物スペントセールを材料とする煉瓦の製法を考案し撫順西一番町の煉瓦製造業松田嘉吉(四九)さんにこれを試驗せしめたところ昨年十月頃硬化力の強い立派な製品の得られることが確實となりその後さらに研究を重ねた結果、從來の粘土煉瓦、アス煉瓦等を斷然壓倒する理想的な煉瓦を造ることに成功し實に世界無比のものだとの折紙を專門技術家から保證されるに至つたので、いよいよこの四月から東岡に工場を設け本格的な製產を開始することになつた、でこの煉瓦の製法はスペントセールを適當に紛碎してこれに石灰を加へたものを壓搾するといふだけの簡單な操作で出來上がり製造機も高價な粉碎機も壓搾機を用ひず松田氏考案の手製品で間に合ひ年に二十四萬個を生產する豫定であると、そしてこのセール煉瓦の特長とするところは普通煉瓦(在來の煉瓦と同型のもの)において(イ)重量が最も輕く燒煉瓦より約一五〇匁鑛滓煉瓦より二〇〇匁輕い(ロ)強硬質で壓力は普通煉瓦に比し遙かに強度である(ハ)吸濕性が少く建築用材として最も優秀な條件を具へてゐる(ニ)形狀整一で特に「面」の優美なのは在來品に企及し得ない美點である(ホ)色彩は原色が頗る高尚優美でまた必要に應じ數種の色素を取合し得るので非常に藝術的である

しかしてなほセール煉瓦の最も力を入れてゐるのは異型煉瓦であつてこれは欲するまゝの型に自由に作成するもので、これを使用する時は從來寒國では絶對不可能とされてゐた冬期に於ける建築を可能ならしめるといふ劃期的貢獻が招來される、卽ち在來の燒煉瓦は結氷期は原料の土壤が凍結するので冬期の生產は不可能とされてゐたものがセール煉瓦はさうした不便がなく四季を通じて生產し得るのみか「組合せ式」又は「大型」煉瓦の異型によつて從來の如く多量のトロを使用せずに濟むのでトロの凍結による煉瓦組立の不能が除去されるのである

なほこのほか化粧煉瓦としてセールを原料とするタイルは着色自在で輕量、硬質、優美等の特長があり殊に生產費は在來品に比し遙かに安價でまた道路鋪裝用材、下水土管等の代用品や基礎工事用材も生產されるが、これらのセール煉瓦の製造販賣については炭礦より松田嘉吉氏に優先權が與へられ既に工場敷地も東岡に約一萬坪を貸下げられたので目下その工事を急いで居り、四月より愈々工業的生產が開始されるがその生產品はほとんど炭礦當局で買ひ上げ漸次擴張と同時に各地へも輸出する計畫であると

傷病勇士慰問
看護婦人會の幹部が

【旅順】日本赤十字社篤志看護婦人會滿洲本部の幹部は六日旅順衛戍病院に傷病兵を慰問し、慰安用「テーブルセット」を寄贈更に少女連の歌、舞踊を供覽し長い冬籠りの中に清新和樂の氣を與へた(寫眞は一行と白衣勇士)

農業實習所 合格者氏名發表

【熊岳城】滿洲における實業教育の將來に向つて內地人の近來著るしく着目するに至つた熊岳城の農業實習所の入所試驗は三月五日午前九時より同所內において學科及び口頭試問を行はれたが、本年度の入所申込み者は四十二名にて內試驗の結果合格決定を見、七日公式に發表せられた者は左記二十七名であつた

備考=數字は受付番號

1後藤隆、3廣林孝男、4神常三郎、7前川明、10小林金吾、11沖立夫、13正木四郎、14池末竹雄、15園田勇助、18中村日出雄、20崎田清、22森安周、23上條四三吉、24玉利清一、25矢野勝幸、30細川嘉秋、31出之口澄夫、32村隆、33池田達夫、34澄正男、35中本義茂、36齋藤森之助、37東任三郎、38飛田延雄、40松岡加明、41桐山俊彦、42青木勇喜雄、以上二十七名

因に從來の入所者は在滿の無職者が多く中には如何がはしい人物で中途退校した者も有つたが、既に滿洲帝國の礎堅く、此の樂土を目ざして獨立農業を營まんとする內地に於ける青年の意氣は頓に旺盛となり殊に各縣がこの方面に目醒めて來た事は特に喜ばしい現象で福岡縣の如き委託生を三名も送り其他滿蒙學校の卒業生數名等今回

十五對一
醫大も入學難

【奉天】滿洲醫大豫科學生の募集は五日を以つて締切つたがその應募者は東京二百十六名、福岡二百四十三名、奉天百五十八名、合計六百十七名、滿人は豫科卅一名、豫備科二百十八名、專門部四十四名で之を例年に比すると豫科日本人は約三割減少してゐるが、滿人の受驗者は著るしく增加を示してゐる、右のうち試驗の上採用される數は日本人四十名、滿人は各科とも四十名づゝとなつてゐるが、日本人は十五人に一人の入學率で相當激烈を示してゐる、尙入學試驗は日本人は來る二十五日から廿九日まで東京、福岡、奉天の三ケ所で又滿人は十九日から二十二日まで奉天で施行される

安東の火事征伐
時代めいた拍子木夜警

【安東】安東は今年になつて僅か二ケ月の間に二十三件の火災があり火事はいよいよ安東の名物になつた、子供達も近頃は消防自動車の警笛を眞似てウーウーと唸りながら火事ごつこをする始末である、そこで安東署ではこの不名譽な名物を退治するために躍起となつてゐるが、先づ何より火の用心が肝要だといふので少し時代めいてはゐるが各町內で夜警に拍子木を叩かして夜廻りさせることになり五日の晩から實行したが、內地色豐かな安東にはふさはしい情景である

陸軍記念日

【錦州】來る十日の陸軍記念日に國防一線の錦州では在鄕軍人分會が主催となり午前十時より小學校庭において戰歿者の慰靈祭を執行し正午○○團司令部記念講堂で秋山警備隊長主催の祝宴を開くが午後は一時より錦州劇場にて講演會を開催、活動寫眞も併せ上映して皇軍當時の苦戰を偲び軍國日本の精神發揚に努める可く決定した

【大石橋】來る三月十日陸軍記念日祝賀方法に關して五日各機關代表者地方事務所會議室に參集協議の結果左記の通り決定した、因に記念宴會出席者は三月八日正午迄會費を添へ地方事務所松尾庶務係迄申出られ度しと

一、記念式
日時 三月十日午前九時
式場 小學校々庭國旗掲揚式場
式次
イ、開會の辭
ロ、國旗掲揚(君が代ラッパ吹奏)
ハ、國歌合唱
ニ、式辭
ホ、帝國陸軍萬歳三唱
ヘ、閉會の辭
二、忠魂碑參拜
三、祝賀宴會
時刻 正午
會場 公會堂
會費 金一圓

【公主嶺】公主嶺における陸軍記念日の行事に關し各團所代表地方事務所會議室に參集協議左記の如く決定した十日午前九時小學校兒童のため小學校の講堂において軍事講話同十時二十分○○隊の營庭において○○祭同十一時同隊の練兵場において分列式參加部隊は各軍隊、在鄕軍人、警察、農業實習生と小學生十一時半一般のため○○隊において軍事講話を終り祝宴開催午後六時より公會堂において陸軍記念日映畫の夕を開催各種とも盛大に擧行すと

【チチハル】暖雪は何れかに去つて軍國日本の春の空は日本晴れだ、その碧暗の大空の下に、十日の陸軍記念日を迎へ、全國津々浦々でカーキ色の豪華版が展開されるが、北滿の第一線チチハルでは軍都にふさはしく觀兵式が擧行される——此の佳き日を迎へて在齊各部隊では午前十時先づ城內から龍江飯店に至る約二キロに亘つて堵列の後、隊伍を整へて步武堂々と憲兵隊前に到り、畑中將の閱兵裡に分列するが、北滿曠野に轉戰すること二春秋、戰塵に武勳を物語る戎衣の行進は盡し壯觀を呈すべく、引つゞき午後は騎兵部隊に於て銃道大會が催され竹刀の響きも勇ましく輪廓な爭ひ軍國の春の一日を有意義に送る事に決定した

は遙々に內地より渡滿し來つた者多く此の趨勢は將來益々濃度を加へらるゝものと見られてゐる

自働電話開通
吉林に一日から

【吉林】電信電話會社吉林電話局では去る三月一日滿洲帝國の御大典當日を期して一齊に開通した自働電話の完成により、三月五日午前十時より一般者の局內參觀を許し十二時より日本居留民會樓上において自働電話開通祝賀大會を擧行した、この日特に山內總裁の出席があり馬局長の開會の辭に次で山內總裁の式辭あり、來賓側代表の祝辭によつて大祝賀會は盛況裡に午後二時頃終了した

これより先祝宴に移り久しく待望の自働電話開通に心からなる祝宴が催され盛宴進行する裡に同四時半頃無事散會した

チチハルにも 自働電話開通

【チチハル】一千の加入者と十萬の市民が待望久しき電話地獄の喘ぎから解放される日が迫つた、チチハル電報電話局では昨年九月電々會社の設立によりその統制下に入ると同時に舊式電話を自働式に變更すべく、爾來約半歳に亘つて不眠不休にて工事中のところ、この程漸く竣工するに至つたので、來る十日陸軍記念日の深更、卽ち十一日午前零時を期してスイッチを切替へ、茲に近代都市としての心臟の鼓動を開始することゝなつたが、その瞬間こそ十數年來躍進途上のチチハル市に貢獻した舊式交換機が鼓動を停止して永遠の眠りにつく悲しき劇的シーンを演ずるであらう

兎角批難勝ちな電々會社が斯くの如く大英斷を以て自働式に變更するに至つた裏面には同局庶務主任大塚憲一氏の隱れたる血淚の努力があり、氏は開通式後論功行賞の意味に於て榮轉する模樣であるが、在齊官民は轉任に反對意志を表明し、近く新設さるべきチチハル放送局長に就任を希望すると共に、當局が市民の意志を尊重するであらうことを期待してゐる

なほ同局にては十一日のスイッチ切替の瞬間を在齊新聞、通信關係者及び工事關係者に公開すると共に十一日正午より龍江飯店に官民有志を招いて開通式を擧行し式後披露宴を張ると

警備用無電臺
大孤山にも愈々設置

【安東】關東廳警務局は昨年旅順、新京、奉天、安東に警備用無電臺を設置し警備聯絡に異常な效果を收めつゝあるが、今回更に安東署管內の大孤山分署にも無電臺を設置することゝなり既に工事に着手した

大孤山は三角地帶海岸線の要地で安東、鳳城、岫巖各縣に蟠居せる匪賊が昨年しばしば海上聯絡を圖らんとしたところであり且つ鐵路總局バスの開通等で今後邦人の往來頻繁を加ふる際でもあるから同地に無電を設置することはすべての方面から機宜を得たるものと稱されてゐる

奉天社員會
更迭披露兼ね

【奉天】滿鐵社員會奉天聯合會新舊會長の更迭披露を兼ね幹事會を五日午後四時からヤマトホテルにおいて開催したが鎌田前會長の挨拶に宇佐美新會長の就任謝辭あり各幹事からは熱誠なる五分間演說が飛び出し十二分に意見を吐露して盛會裡に八時半散會したが新聯合會の規約其の他二、三の討議事項があつた

撫順聯婦會

【撫順】地久節の佳辰をトして撫順聯合婦人會では六日午前十時より公會堂に於て盛大なる總會を開催して、五百餘名の會員に坊ちやん孃ちやんがたのオブザーバーで場內は沸き返るやう、定刻兎澤夫人の開會の辭について君が代合唱、植村夫人の挨拶、大佐圖書館長の祝辭、石川夫人の講話等があり終つて一同なごやかな晝食に入つた午後から餘興の幕が開かれキリスト教會の讃美歌をトップに萬遠屋の童踊、東鄕の東京音頭、西本願寺等の長唄その他各種の餘技が公開され盛況裡に午後三時閉會した

チチハルの防空演習

【チチハル】チチハル駐屯○○團にては北滿第一線在留邦人の防空知識を涵養せしむるため來る九日を期しチチハル市を中心に大規模の防空演習を實施する事に決定したが、特に夜間は燈火管制により全市を暗黒化し、物凄き空中戰を展開すべく目下計畫準備中である

瓦房店敬老會

【瓦房店】瓦房店小學校幼稚園と家政女學校の主催瓦房店聯合婦人會の後援の下に瓦房店居住の高齡者二十名を三月六日正午市民倶樂部日本間に招待し森社司の長壽祈願式を嚴肅裡に行ひたる後盛大なる敬老會を開催、定刻雪本校長皇太子殿下御降誕の御慶事並に滿洲國皇帝陛下の御登極遊ばされた御芽出度き時を好機として兒童の心に敬老の觀念を抱かせたいと招待の趣旨を述べて挨拶

次に深草榮藏氏代表して謝辭を述べ市川、藤沼の兩氏所感を述べて宴に移り赤玉葡萄酒に家政女學校生徒の誠心こめて調へた折詰辨當の歡待を受け舌鼓を打ち午後一時より劇場に於て熱心に稽古中であつた幼稚園の可憐なる遊戲「春よ來い」家政女學校生徒の華な「元祿花見踊り」唱歌、ダンス、御話、東京音頭三勇士其他十一のプログラムと活動寫眞に時の過ぐるを知らず感激絶讃心ゆくまで樂しみ此の世の極樂に醉ひ萬歳を三唱して午後四時散會した

各地片々

◇熊岳城 滿洲建國以來着々として政治、行政、軍事、教育其他內外の發展は目覺ましいものであるがいよいよ滿洲帝國の礎も堅く保境安民王道樂土の實擧がるにつれ民衆の歡喜は一通りでは無いが蓋平縣長は先般御卽位式に引續き地方賜餐等膝下蓋平に於ける行事多忙の爲め區內各地の巡視もおくれ六日辛縣長以下縣參事官毛呂正敦氏其他熊岳城第二區民へ一場の訓辭を與へ歸途溫泉ホテルに立寄り滿足の態にて歸蓋した

◇四平街 昨五日午後零時十分頃當署員が仁壽街二丁目を警邏中見馴れぬ煙突掃除夫二名を發見誰何せし處言語曖昧にして不審の點多きため長榮街派出所に連行取調べた結果此奴等は河北省生れ方鳳山(四〇)同劉廣海(二〇)と呼び兩人共謀で煙突掃除夫に化け戶別訪問をなし家人の隙に乘じ搔攫を常業とする强者にて當日も午後零時頃仁壽街滿上洗濯屋に至り煙突掃除中傍にありし金十三圓入りの財布を煤煙の中に突つき込み何喰はぬ顏で立ち去つた處を惡運つきて警邏員に取押へられたものであるが尙餘罪多き見込で本署に繫ぎ目下嚴重取調中である

◇鳳凰城 鳳凰城警察署警部補羽田雄三氏は五日附警部に昇任、同時に鐵嶺警察署に榮轉することゝなつた、氏は昨年七月着任以來警務主任として激務の傍ら公私共よく盡力せられ殘された功績大なるものあり一般から惜まれてゐる尙羽田警部は十日頃離鳳の豫定で後任には安東署から鯨岡警部補が來任する

◇公主嶺 公主嶺體育協會主催春季トーナメント卓球大會を四日午後一時より小學校の講堂において盛大に開催した、出場チームは農事試驗場、軍隊、鐵道、實業、地方事務所等にして決戰の結果軍隊小俣氏活躍優勝、個人優勝戰においても同氏優勝、午後五時優勝カップその他賞品の授與を終り盛會裡に閉會した

◇公主嶺 公主嶺衛戍病院において加療中の戰傷病諸勇士を五日午後一時常盤地聯合婦人會と少年ハーモニカ團は慰問婦人會は茶菓を寄贈ハーモニカ各種の演奏等心からなる慰安に諸勇士大滿足、夜に入り地方事務所社會係の映畫に興を添へ好評裡に七時一同退室した

◇鞍山 昭和製鋼所では四月中旬八幡製鐵所へ第二回依託職工百五十名を送る豫定で前回募集に次いで本月上旬永井人事課長外係員錦州に出張の上第○○團除隊兵につき採用考査を行つたが志願者數五十名中二十六名を採用、前回の四十五名と合し七十一名を得たので除隊前八幡に派遣する由であるが、殘る七十九名は內地方面及び在滿他部除隊者中より選拔採用すると

◇奉天 五日午後八時四十分頃第四署管內省兒分署義順胡同三三二洗濯屋源同漣方に滿人拳銃強盜二人組が侵入し家人を脅迫し大洋十元と金指輪時價百元を強奪逃走したので目下犯人嚴探中である

◇奉天 去る三日以來瓦斯會社の瓦斯メートル調べと稱し藤浪町八番地山田、稻葉町七番地山下方等を訪れ瓦斯メートルの檢査を終へて立ち去つたが、彼が去つた後盛に瓦斯が洩れるので瓦斯會社に電話でその旨通知したので係員が來て調べて見るとメートル計の器具專門に働いてゐた泥棒であることが判明し、屆出により奉天署では犯人嚴探中であるが一般家庭に於ても怪しいメートル檢査に來たものは早速最寄派出所又は本署に屆出て貰ひたいと

◇奉天 醫大眼科船石博士は歐米各國の眼科學視察のため六ケ月間洋行する事となり六日午後二時四十分醫大醫院關係者に見送られ安奉線經由出發した

◇奉天 群馬縣の教育視察團をトップとして滿洲視察團は暖かくなるに連れ增加するが今月下旬には熊本師範、廣島高等師範の二つが來奉するが昨年は約五百團體あつたが今年は七百團體程來滿するものと見られてゐる

◇瓦房店 瓦房店國境警察隊黒田警佐以下五十名は新京御大典取締の重任を果し三月六日午後二時十五分着第一八列車にて意氣揚々歸隊した

◇錦州 旅大方面に凱旋の挨拶中であつた西○○團長は五日午前十時奉天より飛行機で來錦、同二十四分再び機上の人となり承德に向け出發した

旅順放送

▲在滿第十五聯隊では九日午後六時より翌朝五時迄又十日は午前四時から午後に亘つて市內に亘り發火演習を行ふ

▲軍艦淀は五日午前八時三十分旅順へ入港した

▲伴民政署長は六日坂井地方主任邵通譯を隨へ山頭村方面における行政視察を行つた

▲民政署電氣係東影佐壽氏は營城子店民政署へ轉勤六日午前九時十分發列車にて赴任

▲乃木町三丁目菊地萬次郞氏嚴父鶴吉翁(八九)は五日死亡六日午後三時龍心寺において葬儀執行

遼陽片々

▼實業會では五日午後六時から評議會を開催關稅問題や電報料值下運動の經過報告等があり新加入會員十三名の會費查定もあつたと同會は昨年以來沈衰せる市況挽回に懸命になつて居るが奉天、鞍山の中間に位置し水の便はよし附屬地は廣く背後地も相當あり道路一つで十萬人と云ふ城內があり將來工業地として申分ない適地である事が各方面に認めらるゝに至つた

▼滿洲セメント會社も高井技師長の實地調查で愈々着工の運びとなり城東展望山の石灰石は豫想以上に豐富である事が確信づけられ十一月末迄には製品が市場に出る

▼滿洲滿奈鶴も頗る好評であるが最近他にも此の種の計畫が進められて居るのみならず內地某方面の企業家も進出の計畫があると

▼兵舍まで空家が多くて困つて居た市中も總局や建設局の家族來住とセメント會社の社宅と○○○方面の家族移住が近く實現すれば空家は皆無となると云ふ有樣で在住者の氣分も漸く朗かに市況も更生の曙光がみえて來た

▼黑龍江省海倫縣務指導官坂元新助氏(元遼陽署在勤)の遺骨は七日遼陽の留守宅に到着八日午後四時から西本願寺で葬儀を執行すと

▲本町食堂樂綿安では例年より早く本場のうなぎ蒲燒を開始した

親に貢いだ女給 戀に醉ひ駈落
仰天した親の捜査願

【奉天】愛媛縣長濱町居住濱崎太市養女しづか(二〇)さんは老た父を養はんがために三年前青島に赴き旅館で女中奉公してゐたが、昨年更に大連に渡り同地の白バラカフエーで女給として働いてゐた、しかし不景氣のため大した收入のないところへ着物その他身の廻りのものに金がかゝり、しかもしづかさんなあてに暮してゐる兩親に仕送りしないわけにも行かず、苦しい中から借金までして送金してゐた

こうした關係で借金は漸次增すばかりで流石氣丈夫なしづかさんもこれからどうなるかと小さい胸を痛めてゐた、苦しい商賣をしてゐる養女をどうかして歸したいとの子を思ふ親心で「うちの方は何とかして暮して行ける歸つて來ないか」との手紙出すと「歸りたいのは山々だけれど今となつて借金が四百圓もありますのでこれを支拂はなければ歸られません」

との返事に濱崎も金は送りたいがとても四百圓の大金が出來る筈なく考へた末彼の妹が大分の重木に嫁してゐるのでその事情を話した處、重木方でもそれではといふので百二十圓だけ電信爲替で送金したしづかはこのお金を受取つたまゝ今日に至るまで音信をたち人傳にしづかは戀人と共に奉天方面に駈落したと聞き仰天せんばかりに驚き

しづかは私の養女です、永年の間育て今ではやつと私等のために働いて呉れる身となつて喜び郷里へ歸らすため苦面して送金した處、これを持つたまゝ知らぬ男と勝手に結婚して大連から奉天の方に逃げ去つたときき、こうなつては私もこれまで育てた甲斐もなく又重木さんに對しても何とも申譯けがありませんどうぞ警察の手でしづかを捜査して郷里に歸るやうに話して下さい

と涙の說諭願ひを出したこれがため奉天署ではしづかさんの所在を捜査中であるが女給か女中として働いてゐる模樣であると

盲目の鮮人青年が 無一文で奉天へ

【奉天】五日の午後詰襟の洋服に霜降りのズボンを穿き杖をたよりに奉天署保安係りを訪れた盲目の鮮人青年があつた、そして係官に對し「どうぞ新義州まで歸して下さいお願ひします」と哀訴歎願してゐたが彼は全羅南道生れ按摩業朴良策(三〇)と稱し郷里には老た病身な兩親があるがその日の生活にさへ窮してゐる貧しい家にあつて盲目ながら何するともなく苦しい生活を續けてゐるに忍びず奉天に行つたら何とかなるであらうといふ淺はかな考へから友人を頼り奉天までの旅費を所持して單身二月中旬來奉宮島町大平旅館に投宿してゐたもの、完全な體であつてさへこれといふ仕事にありつける道さへない今日まして失明のからだでは何する事も出來ず各所を轉々してゐた處結局生きるか死するかを彷徨する哀れな身となり早速民會に救濟方を願ひ出たがそこでも容れられず遂に窮して保安係に泣きついて來たもので係官もかゝる無鐵砲極まる鮮人を一々救濟してゐては際限がないので「警察にはこれまで救濟するお金はない」といふと彼は「それでは今晩寢る處も食べるものもありません何とかして下さい」と強情を張り出した之がため係官は「それなら兩親に電報を打つてお金を送つて貰ひ歸つたらどうだ」といふと「私の親は生活にさへ窮してゐてもお金など送つて來るやうなことはありません」といひ「それなら友人の處へでも行つてお金をかりて歸つたら如何」といへば「私にはそうしたお友達は一人もゐません」と次から次へと文句を並べ道の係官を手古摺らしてゐた結果それではどこかでお願ひして見ますと引下つたが果してこの寒さにどこを徘徊することか

賣行もよし 志願者多し
吉林同文商業

【吉林】吉林同文商業學校本年度の卒業生二十四名は來る十四五日頃卒業式を擧行される事となつたが羽がはえて飛ぶ程賣行きのよい同校卒業生は既に就職口も決定し申込過多にして學校當局では頗り嬉な惱まして居る狀態であるなほ本年度新入學生募集に關しては定員四十名に對し應募者二百五十餘名に達し總く勿れ六倍强の申込數である

愈々四日午前九時より女子中學講堂に於て國文算術等の入學試驗を執行した、右に依り佐久間校長は左の如く語つた、事變以來本校入學希望者の數は毎年激增を示して當今では既に教室不足を生じ何等かの對策が必要に迫られて居る、これは事變以來日滿の提携が眞に深くなほ又本校獨特の日語が偉大な貢献するもので卒業前より實社會に直接移動して其の成績も良いため社會より重寶がられ教壇に立つ我々として實に嬉しく感ずる處である、時折卒業生の家庭など訪問して近況を伺ふが仲々一般共順調に進んで居る

少年赤十字團 日・白の交驩
金州へ嬉しい通信

遠い白國少年赤十字團から這次金州少年赤十字團に對し同國グリヴネー州、ルキ・エ・アントニーコラール兒童の調製に係る紙挾一册に愛らしき通信文を添へ送つて來た、右紙挾はベルギー皇帝皇后兩陛下の御肖像を描寫せる滿紙やキリストの肖像、同國風景、風俗、人物等の畫書等を貼付したもので金州少年赤十字團でも答禮のため近く紙挾と通信文を發送する筈である

(上、馬占山の委任狀 下、馬の密使王慶餘 (二月上旬富永部隊に捕はる))

委任狀:
東北邊防軍駐江副司令官公署委任狀 第壹號
茲任命王慶餘爲代理
邊防軍駐江副司令官
此狀
副司令官 馬占山
中華民國二十二年

鴨綠江の 氷上交通禁止

【安東】鏡のやうに張り切つた鴨綠江の氷も近頃の暖氣で氷面がフカ／＼となり、所々割れ目を生じ二三日前も一朝鮮人が割れ目に落込んでゐるのを折好く六道溝水上派出所の杉田巡査が發見危いところを助けたこともあり、氷上の交通が漸次危險となつた、この調子では十一、二日頃には氷上交通が禁止されることになるうさ

犯罪者激增

【鞍山】鞍山署の活動もさることながら建設第二年の鞍山は又新興地にからむ各種の犯罪者增し司法高等保安各係ともその措置に大童である、就中司法係は昨年末の不正株屋退治以來強盜、婦女誘拐、賭博、竊盜、詐欺等々の犯罪續出に身柄の逮捕や事實取調に忙殺栗原司法主任以下刑事連の苦闘は全く他所の目にも氣の毒なほどである

が、お陰で滿人犯人は暫く措きこれを日本人關係のみに就いてみるも昨年一ケ年を通じて領事館に送つた容疑者が八人であつたに對し本年は僅かに未だ一、二月を經たのみであるのに直接身柄を押送したる者十一人、不拘束送致六人、計十七人を數へて居るに依つてもその一端を窺ふに足るべく、目下奉天總領事館内には鞍山署押送の容疑者がゴロ／＼して正に鞍山オンパレードの觀を呈してゐると

厭世自殺未遂

【撫順】五日午後五時ごろ撫順行列車内で四十歲前後の女が苦悶し居るのを車掌が發見し、訊きただしたところ、女は毒をあほつたものであることが判つたので驚き、撫順驛に到着すると同時に昏睡狀態に陷つた女を天生醫院にかつぎこみ應急手當を加へた結果やうやく一命を取り止めたが、撫順署より白石巡査部長が出張取調べたところによると、この女は奉天紅梅町鳳旅館の女中大聞キト(三一)で同日午後二時頃奉天平安通りの平安藥局よりカルモチン二錠を買ひ求め同二時四十分ごろ鳳旅館の風呂場で一錠を呑み、さらに三時五分ごろ奉天驛で殘りの一錠を嚥下して午後三時四十分發の撫順行列車に乘りこんだもので

自殺原因は撫順東六條一七麻雀クラブで勝珠三(四〇)と同棲してゐたが昨年十二月不和から夫婦別れし、一旦内地へ歸つたがこの二月再び渡滿し奉天で女中奉公をしてゐたが、とかく意の如くならなかつたので厭世悲觀したものである

詐取で取調

【奉天】市内加茂町十三番地上織染野藤三郎(三七)は昨年秋まで奉北市築地町に居住してゐたが、不景氣で身動きも出來なくなつたので惡心を起し毎日出入してゐた得意先石黑士郎氏方を訪れ、自分はこれから仕事を始めるから金を貸して呉れぬかと稱して百圓を詐取し家財一切を賣却しそのまゝ行方を晦ましてゐたが、彼はその足で奉天に高飛びをなし前記場所に居住してゐることを知つた石黑氏は桑野を相手取り奉天署に告訴したので司法係では六日桑野を留置し取調中である

派遣技術員歸る

【鞍山】建設第二年に入つた昭和製鋼所は目下各部とも大多忙を極めて居り、殊に工事關係の工務部及び機械据付その他製鋼成品關係の臨時建設部は今解氷期後いよいよ本格的活躍期に入るので、臨建部の如き嚮て八幡製鐵所に派遣してゐた技術員一同を呼び返して機械据付、製鋼成品準備に取掛りつゝあり、卽ち同部福富薄板小型工場長、小池製鋼、同、瀨尾軌條同高原分塊氏等の各技師達は去る昭和四年以來八幡製鐵所に於ける實地研究を了して何れも最近歸社、從來から空きの觀を呈してゐた臨時建設部の空席を埋めて目下夫々擔當工場の着手準備に忙しく流石に活況を呈してゐるが五年振りに歸社した福富技師を訪へば

私は薄鐵板小型物關係なのでその方面を主に勉強して來たわけです、八幡では薄板の方は第一第二と二つの薄板工場があつて年産約四萬五千噸です、昭和製鋼所でも來年から先づ年五萬噸を製出しやうといふわけです、品種ですか、これは鐵板を壓延して順次薄い板にするのだからどんなものでも出來ますが屋根葺、琺瑯鐵器原料その他滿洲の需要に應じて各種の物を造るが大體厚さ一粍六から〇・二九粍までの三・六板です、内地の薄板製造反對運動ですか、あれは年產三十五萬噸の薄板生產量に對し當社で五萬噸を出すことになれば滿洲への輸出が杜絕し内地の斯業が大打擊を受くるからといふわけですが、これは要するに我田引水の說に過ぎぬので問題ではありません、八幡製鐵所は日本製鐵會社に變つたが別に待遇其他は少しも從來と變らぬので諸影響なく働いてゐます製鐵界は素晴らしい景氣で各社とも大多忙を極めてゐます、尙社の依託職工が八幡の職工に比べて待遇が惡いと不平をこぼしてゐるつてゞすか、それは云ふ方が間違ひでせう、依託職工は卽ち見習工養成工で會社は給料を支拂つた上彼等を一人前の職工に仕立てゝやらうといふのだから八幡の職工と待遇に隔りがあるのは當然です、現在百五十名ですが併し動搖などとそんなことはありませんでしたよ

記者協會出來る

【チチハル】チチハルに於ける新聞通信關係者は一時二十數名に達し條炳文軍討伐當時の如きは電信電話、飛行機等あらゆる通信機關を利用し報道戰に物凄き火花を散らしたが特派記者の歸社に伴ひ現在では幾分減少を見たもの、なほ十數名を算するので、これ等同業者の親睦を計り併せて文章報國の實をあげるため一日の滿洲國皇帝登極大典の佳日をトしチチハル日本記者協會を組織するに至つたが現在同協會員たるものは大阪每日、大阪朝日、新聞聯合、滿洲國通信、滿洲日報、北滿洲日報、黑龍江民報各社記者である

山線急行で河野熱河公所長と共に赴任した大宮氏の後任は中村氏である

チチハル 入學兒童

【四平街】本年度當小學校入學兒童は一三七名にして入學式は來る四月二日午後一時より同校に於いて擧行する筈

▲幼稚園入園申込者は一一〇名の處事故のため入園出來ざる者五名あり結局入園者は定員の一〇五名と決定せし由にて入園式は四月四日午前十時より同幼稚園に於て擧行さる由

▲公學校本年度入學志願者は五日までに四二〇名にて締切期日である來る十日までには五〇〇名を突破する現勢である志願者の内には虹牛哨、梱勾子等の沿線より八〇名の申込あり之等沿線志願者は來る十一日考試を行つて約一〇名を入學許可する由にて他は全部附屬地在住者なるより同十六日に考試を行ひ沿線志願者を合して計八〇名の入學を許可する筈にて約六分の五は篩ひ落しの憂目に遭ふ悲慘な實情にあるといふ

ピンポン試合

【營口】營口驛、貨物を一團とする鐵道組と營口地方事務所、病院、學校を一團とする聯合軍とが三月十一日小學校講堂において爭霸戰を行ふと

安東憲兵分隊 原駐地へ歸る

【安東】安東憲兵分隊は事變以來滿洲街に移駐し歴代分隊長以下陣中生活の不便を忍び、廣汎な管内治安維持の主體となつて輝かしい業績を擧げつゝあつたが、すでに治安確保されたので帝制實施を機會に附屬地の原廳舍に復歸することゝなり、金谷分隊長以下主力は五日より移轉し事務を開始したなほ滿洲街は依然分駐所として淸水軍曹以下〇〇名が駐在する

戶數割査定完了

【奉天】地事公費係では九年度戶數割査定を急いでゐたが漸く編成を終へたので六日午前十時より町社員クラブにて區長會議を開き同會議に諮つて地方事務所案を作成することゝなつたが、公費係案は査定總額二十萬圓で滯納その他を見越して十七萬圓を計上してゐるが、これは地事内定豫算より約一萬七千圓の增加であるが奉天の急激な人口增加により實際においてはなほ相當增收の見込みである

情報課主任更迭

【奉天】滿鐵情報課主任太宰松三郎氏は熱河承德駐在となり六日奉

女の部屋 (111)
林芙美子作 一木弴畫

誹謗(五)

綾子が面會人だと云つて呼びに來たので洋子は淚に汚れた顏をあげて、當惑したやうに

——どなた？

と訪れた。

——麗子樣です。

——おや！

驚いたのは洋子丈でなしに、一座の皆も意外さうに一齊に綾子の方を振り向いた。

——お一人？

——えゝ。

——ぢや、妾の書齋へお通しして。

そして洋子は化粧室へ顏をなほしに入つて行つた。

綾子は玄關に歸つて來ると

——書齋でお逢ひしますつて。

と麗子の爲めにスリッパを揃へながら云つた。それから廊下の中頃迄來た時、チラと應接室の方を振り向いて

——妾が知つてる丈でも是で二人目ね。

と挑戰するやうに云つた。

麗子は刺されたやうにぴたりと立ち止つて大きく瞠いた目でキット綾子を睨んだが、由もなくがつくり首垂れて歩き始めた。

——あんたのやうにね、……

麗子は獨語のやうにゆつくりと云つた。

——人の足裏を嘗め乍ら、爲たい事も出來ず、云ひ度い事も云へずに生きて行くのも生活なら、妾のやうに放縱三昧なやり方だつて又生活だわよ。

——人を殺すやうなね……

——弱蟲なんざ、千人でも萬人でも……

麗子は髮が慄へて來て危く泣き出しさうになつたので、ぐつと睡をのんだ……千人でも萬人でも、死に度い丈死ぬがいゝのよ。女一匹の爲めに易々と捨てゝ惜くないやうな、けちな男の命なら、ふん、餘り役にも立つまいからね。

麗子はさう云ひ乍ら瞼の裏が熱くなつて來てどうにも淚を抑へ切れないのを感じてゐた。

(死に度い、妾だつて死に度いんだ。女の爲めにあたら男一匹命を捨てる事もあるのだもの、女が男を思ひつめて命を捨てるなんざ、當然すぎる程當然ではないか！)

土方を想ふ彼女の戀はもう單純な戀とか愛とかを通りこえて、僻みと意地とでがんじがらめに縛られてゐた。

喰ひついてゞも征服したい！あの冷酷さ、あの頑固さを一瞬間でもいゝ、だあ！と云はせる事が出來るのなら、命位投げ出してもいゝ。と彼女は思ふ。だが死んで了へば、その結果が見られないといふ處に彼女の口惜しさがあつた。

綾子は扉の所で引き返して行つた。

麗子は暫く一人で室の眞中に立つてゐた。

するとむかむかと此處二三日の新聞の記事に對する引き裂かれてゞも了ひ度いやうな口惜しさがこみあげて來た。

弱い女を最後の最後迄虐めぬいて快感を呼ぶやうな二流新聞の書きつぷり。或る力——それは獸慾そのものゝやうな男性といふ力かも知れない——に諂つて、エロチシズムの犧牲として、一擧に彼女を葬り去らうとするその態度の卑しさは！

社會といふものに對する包み切れない憤激が身體中に渦巻き起つて、彼女は突然眩暈を感じて危く眠れさうになつたのを、漸くの事で洋子の机に片手をついて支へた。

そして靜かに目を開いて見た。その目の前には見覺えのある筆蹟の手紙が一葉、さあ讀めと云はぬばかりに開いたまゝおいてあつた。

春先に多い 性質の惡い眼病
油斷のならぬ症狀の惡化 有効な早期手當

都會の舖道にはまだ寒い風が吹いて居りますが、南國には既に春が訪れて居ります。梅一輪一輪づつの暖かさ、一雨每に芽に吹き草が萠えるのです。かうした自然の動きにつれて病菌も冬籠りから解放されて旺んな活動を始めます。春になると色々な病氣が急に殖えるのはかうした理由によるものです。殊に多いのが眼病です。これは紫外線が急に强くなるのと、埃が多く、病菌侵入の機會が多いからであります。で、春先きの眼病の手當で眼の衞生についてご參考迄に記して見ませう。

視力が衰へる 結膜炎

春先に一番多い眼病は結膜炎です。これは小兒には非常に多いものですが、大人でも編物とか裁縫とか暗い處で細かい仕事をする人外出する人等に多いものです。結膜に炎症を起して粘液の分泌が病的になり、眼脂が澤山出るばかりでなく、眼がまぶしく、ゴロゴロします。重症になると結膜が眞つ赤に腫れ上り、視力も衰へて、物を見るとボンヤリして來ます。結膜炎に罹つたらなるべく外出を避け細い仕事を止めることです。朝夕二三回眼科藥として著名なスマイルを點眼するのが賢明な手當です。次第に充血や腫れも去り、視力が正常になつて來るのです。

專門的に言へば、水泡性結膜炎と申しますが、慢性の結膜炎や不潔な空氣の刺戟が原因になります。眼が充血し、殊に黑眼の周圍が赤くなつて星が出來ます。明るい處を見つめると、淚がぼろぼろ出ます。煙草の煙などが眼に入つてもピリピリと泌みます。黑眼に星が出來ると視力に影響を及します。療法としてはスマイルを朝夕二三回點眼する外に眼に休養を與へ、月滋養物を攝ることが必要です。

失明の危險 トラーホーム

結膜炎に次いで多いのはトラホームでせう。猛烈な傳染力のあるもので、學校、工場など集團的な處に發生すると異常な蔓延を見るもので、下手をすると失明を招く危險がありますから、トラホームと氣附いたら卽刻手當が必要です始めはあまり苦痛を感じませんが眼瞼の表の粘膜が充血してブツブツが出來る頃から急に症狀が惡化します。

春先きに多い ほし眼

ほし眼も春先きに多い眼病です。

輕い裡に專門醫に見せるか又は、スマイルのやうな良効ある眼科藥で氣永に養生しなければなりません。再發を繰返すと非常に眼付が惡くなつて、容貌の美を台なしにします。

近代人向きの 新眼科藥

以上のやうに春先は眼病の書入れ時で、種々の眼病が流行して、眼の美を傷つけ、又失明の危險を招き易い時でありますから、平常から充分注意して、眼を大切に保護することが第一です。又不幸にして眼病に罹つた時は、一時も早く手當をすることで油斷をしてゐると取返しのつかぬ重い眼病の原因になります。眼が疲れた時とか、戶外から歸つた時とか、强い光線に曝らされた時とか、眼がなんとなく霞んだり、ボンヤリした時とか、充血した場合は早速スマイルを點して、不快な眼病を未前に防いで頂きたいものです。スマイルは前述のやうな眼病に大變よく效くばかりでなく、日常に用ふれば視力を强め、眼の疲勞を癒し、結果として眼を美しく健康に、魅力ある輝きを與へる最も近代的な眼科藥であります。

スマイルの定價は廿五錢、四十五錢、壽園の三種で、自動點眼式のスマートな容器入で、家庭でもオフイスでも旅行でも携帶至便自由に點眼出來る最新式のものです。全國藥店百貨店藥品部に販賣されて居ります。本舖は東京市日本橋區本町玉置合名會社(振替東京七二番)です。

奉祝滿洲國帝制

快速・軌道の韋駄天 "はと"を拔く怪鳥

滿鐵本線スピード・アップ 八月末に試運轉開始

滿鐵々道部では昨年秋大連新京間の高速度列車を計畫すると共に滿鐵本線全列車のスピード・アップ

【東京特電七日發】滿鐵が大連新京間のスピード・アップに使用する超快速の機關車は神戸川崎車輛會社が註文を受け、目下大馬力で製作中である、八月までに完成するがこの機關車は重量百五十噸で世界的にも優秀な時速百二十キロ(我が國のツバメは九十五キロ)の能力ある物凄いものだといふ

を敢行することゝなりこのため沙河口にある鐵道工場で高速度用機關車四輛の製作に着手すると共に內地主要車輛會社にも現在滿鐵が運轉してゐる機關車とは比較にならない優秀な速力を持つ時速百二十キロ乃至百三十キロの機關車十一輛の註文を發し俄然滿鐵々道工場および內地各車輛會社の間に優秀機關車製造の大競爭を惹起することゝなつたが、各製作者共それぞれの名譽と威信のために浮みごろの努力をつゞけることゝなつた而してこれ等の機關車は何れも八月中旬までには滿鐵に納入されることゝなつており八月末一齊に試運轉を行ひ十月一日のダイヤ改正を期して運轉されることゝなつてゐるが計らずもこゝに豫期しなかつた各種機關車の實際上の優劣競爭が實現することゝなり各方面ではその結果に非常な注目を拂つてゐる(寫眞はやがて語り草となる現在使用の機關車)

バス網の擴充

旅大間は卅分毎に發車する 滿電の明年度計畫

【東京七日發國通】無軌道車時代の尖端を切つて滿電では明年度事業豫算にバス四十臺新造計畫を樹て目下滿鐵の承認を求めつゝある、案によれば大連に二十五臺、新京に十五臺を新に增車する筈で、大連の二十五臺も

補充 は七、八臺に止め、その他は市內バス網並に郊外線の擴充に充てられる、卽ち現在の沙河口―大連線、譚家屯―常盤橋線大連驛線等のバス車隔を短縮增發して市民の利便を圖るほか最近運轉開始の桃源臺―傅家庄線に新に三臺を增車し運轉回數を殖やし時間的に傅家庄桃源臺間を短縮、更に郊外線に時代の面目を一新、旅大間の一時間毎兩地同時發車を三十分毎運轉として、現在の乘車難を緩和し、金大、甘大、金普の各線もこれに準じて車隔を縮め大連市內對郊外との交通網に一大刷新を施さうといふにある

滿電 では既に右の設計を終へ見積書をとるなど準備萬端整へつゝあるが、十臺は既に同社自

賀陽宮同妃兩殿下 九日御出發

【東京七日發國通】歐米御巡遊の賀陽宮同妃兩殿下の御鹿島立ちも明後日九日といふので宮家では御出發の御準備に忙殺されてゐる兩殿下には今回御旅行中南米の邦人移民村をも御視察遊ばされるものであるがこれがため殿下には九日御出帆に先立ち神戸三ノ宮の移民收容所を御視察遊ばさるゝ事となつた

古井戸の怪死體 他殺と判明す

絞殺して他所から運んで來た 俄然大連署活動開始

七日午後一時三十分大連署の手で々發所裏、市內入船町三番地(大連石炭組合事務所西側)の古井戸の中に投げ込まれてゐた怪死體は引揚げ、國武司法主任、渡邊檢證官立會の下に療病院岡本醫師が檢證の結果他殺と判明し大連署では直に刑事召集を行ひ俄然活動を開始した

被害者は四十四、五歲辮髮の滿人で上半身には一糸も纏はず、頸部を麻繩でグルぐ〳〵卷きにして絞殺し他所から運んで古井戸內に投込んだものらしい、兇行は約二週間前と見られてゐるが左手首に鋭利な刄物の切傷のあるのは犯人と格鬪中斬られたものらしく、また二、三日前同古井戸の中に蒲團が浮いてゐるを滿人が引揚げた事實がある犯人は絞殺後、蒲團に包んだまゝ古井戸に投込んだものと見られ、兇行は比較的近い所で演ぜられたものと推定されてゐる、目下被害者の身許すら判明しないので犯人は勿論兇行原因は全く五里霧中にあり、大連署では附近の石炭運搬苦力を片端から取調べてゐる、なほ死體は九日滿鐵病院に附せられる筈(寫眞は死體の投げ入れられてあつた古井戸)

滿洲劍友會代表遠征 廿六日出發

旣報の如く愈々來る二十六日出帆のうすりい丸で四年振りの東都襲擊をなし四月一日には內地全國劍道界の錚々者を網羅した觀覽軍と、また三日には全國各鐵道局の精鋭を網羅せる鐵道軍とそれ〴〵對戰することになつた、なほ選士は左の如く全滿の超精鋭を集める名實ともに全滿洲軍を組織することゝなつた

師範高野茂義範士▲監督由良輪太郎四段▲選士大連滿鐵波多江知治五段▲南滿工專和田賛五段▲大連商業高野慶壽五段▲旅順警察署竹村兼十五段▲新京警察高橋二郎五段▲大連二中中西俊爾五段▲四平街警察署野中勝治五段▲旅順警察署務安齋多一五段▲大連一中楢勇四段▲奉天警察署可兒小川武司四段▲鐵路總局康平四段▲奉天滿鐵道場黑岩盛高四段▲大連滿鐵道場山添岩雄四段▲大連滿鐵道場寺田政雄四段▲奉天滿鐵道場佐藤勝藏四段▲滿洲日報社菅原恵三郎四段▲大連滿鐵道場懸政次三段▲撫順滿鐵道場外村靖之三段▲滿鐵消費組合山本健一三段▲鐵嶺警察署有友茂生三段▲大連滿鐵道場荒川好一三段▲同關輿志男三段▲同篠原清一郎三段▲同萩原春海二段▲同大森政雄二段▲撫順滿鐵道場中島長三郎二段▲大連滿鐵道場柳田純秀二段▲旅順工大寺井義雄二段

安全な檢査を

自國政府を嫌つて 續々申込む支那船舶

支那船舶が自國政府の船體檢査に不安を抱きたとひ二重檢査の煩雜な手段を掛けても安全且つ信用ある船體檢査が受けたいと嘗て中華民國海關より檢船師を依囑された大連山縣通りの帝國海軍協會支部の小泉正次郎氏宛に

船體 の檢査方を續々依賴して來てゐる、小泉氏としては南京政府交通部航政局方面と連絡をとり、これ等支那船舶の船主並に乘組員の不安を除去すべく、既に當地海務局並に關東廳外事課の手を經て交涉中のところ交通部よりは頗る好感をもつて迎へ、すべて天津航政局と交涉されたいと回答あり、兩三日中に小泉氏は赴津、航政局長林賞氏、同船舶課長楊紹麗氏等と打合せることゝなつた卽ち今日迄の經緯は交通部は檢査を行はず手數料制度で船舶檢査證書を與へてゐたものでこれがため最近の支那船舶は漸次船質の惡化を來し延いては

船側 では自發的檢査證はともかく信用ある檢査を稀威伺れも小泉檢船師に依賴して來たのである、既に小泉氏は本年に入つて支那船舶東瀛號以下十數隻の檢査を行つてゐる

右に付小泉氏を事務所に訪れれば檢査は資格と信用の問題で、曾て自分の方で檢査をしてゐた關係上、本國政府の檢査に不安を抱く船主が自分の方に檢査を依賴してくるのだ、大體中華民國にはまだ滿載吃水線制度もなく實に危險な船が多くそのために香港日本には航行不能なものが多いのである、日本に船舶安全法が

實施 された今日いよ〳〵そんな不安な船の入港は許可されないことになる、自分は中國政府が目的とする檢査料に關しては何とかまた話し合ひも出來ると思つて近く天津へ行き、將來支那船舶檢査に關する契約を新しく取り交して來たいと思つてゐる

愛妻も振り捨て 山中に逃走す

死線彷徨の鄧鐵梅

【奉天七日發國通】三角地帶匪賊掃蕩隊に追はれてゐる鄧鐵梅は最早袋の鼠となつてゐるが去る五日警備軍混成第二旅に大營子北方八軒の齊家堡子に衛戍中を急襲され遂に満場を失ひ昨年夏以來日滿軍に追はれ死線を彷徨しながらも愛着の絆を絶ち得ず携行してゐた愛妻の王書(二)を棄て只一人附近の山地に逃走した、目下日滿軍協力して足跡追擊中で鄧鐵梅の年貢納めも遠からずと觀られてゐる、なほ狙擊と同時に鄧鐵梅腹心の部下温福林、蕭成富も逮捕された

田村中佐榮轉

一昨年六月來任以來、軍隊輸送に軍需品の運送に傷病兵の送り迎へにまたは盡きぬ悲しき英靈の故國への旅立ちに、多忙な日を送つた陸軍運輸部大連出張所長田村節藏中佐は今回拔擢され第十二師團高級參謀として榮轉する事となり既に七日附發表を見たが同中佐を所に訪へば

早いもの、轉任は事實だ、顧れば事變最中門司運輸部から來任以來、軍隊の來滿、凱旋、故武藤元帥の悲しい離滿、菱刈全權の來滿或ひは傷病兵遺骨の送り迎へ、さうした事が全く大連市民御一同の御後援で大過なく職責を完うした事を喜んでゐます、自分は辭令は受けたがある仕事が殘つてゐるので赴任はしばらく遲れますが後任のものは自分の同期生ですから相變らずよろしく

後任は第四師團より奧村中佐が來任する(寫眞は田村中佐)

旅客列車の增發の意思なし

滿鐵々道部の意見

滿電が旅順大連間を三十分毎に運轉するといふ報告は何も聞いてゐない、然し滿電がさうした計畫をするとしても現在鐵道部では旅順線の旅客列車を增發する意思も必要も無い、旅順線の現在の蒸汽機關車を止めて重油動車にしやうといふ方針は經濟上の理由から昨年決つたことであるが、これも目下製作の豫定になつてゐる六輛の重油動車が出來てからでないと出來ないことであり、從つて今年一杯は今のまゝの列車の運轉を見ることとならう、旅順驛に車庫を造るのは重油動車は冬期置きつ放しに出來ないから今からその準備をしてゐるまでゝこに角將來旅順線に重油動車を動かすといふことゝ滿電のバス增發とは何等の關係を持つてゐない

右につき滿鐵々道部旅客係主任小池文雄氏は語る

動車工場で製作に着手してゐるので遲くとも今春五月中には竣工する模樣である、新造成り次第臨時增發或はダイヤ改正によりドシ〳〵運轉開始する意向である、なほ滿電では右の增車計畫と共に現在の常盤橋の發着場が狹隘を告げるに至つたので滿電本社横に約十萬圓を投じて新車庫待合所を建築することに決定しており本月末までには着工する筈である、滿電のかゝる積極的態度は郊外線で

必然 に滿鐵線と競爭的となるを免れず就中旅順線は既に著しい影響を蒙つてゐることゝて滿鐵が如何なる態度に出づるや注目されてゐる

急行はと で再試驗

スピーカー備付

滿鐵々道部では本年の旅行シーズンから團體旅客列車に案内用のラウドスピーカーを備へ付ける計畫をたて先月末旅順線で第一回の實地試驗を行つた結果好成績を收めたので更に列車震動の影響が最も多い急行はとで八、九の兩日第二回の試驗を行ふことゝなつた兩日の試驗は乘客にも直接これの感想を聞くことゝなつたので普通の名所案內および蓄音器による各種音樂の放送のほか特に本社特報になる滿日ニュースを大石橋奉天四平街の各驛發後に乘客に提供旅情を慰めることゝ

久保田主事派遣決議

體育協會協議

【新京特電七日發】滿洲國體育協會では七日午後一時文教部で滿洲國々際競技委員會の實行委員會を開催し、極東オリムピック大會參加問題に關して協議の結果今回日本體育協會が滿洲國の極東大會參加問題支持について重大なる決意のもとに比律賓に派遣することになつた山本忠興博士と共に滿洲國體育協會主事久保田定三氏外一名を派遣同行せしめることを決議し直にこの旨を駐日滿洲國公使館內の國際競技準備委員會宛に指令を發した

岡部氏歸滿

ゆうべ東京發

【東京七日發國通】二日夜の日滿體協聯合會に於ける決定に基き山本忠興博士は九日神戸發支那、マニラに向ふので滿洲側代表として滿洲體育協會に申請中だが、東京における日滿體協の空氣及び山本博士一行の目的は對內外の關係から明瞭に知る不得策を避けたゝめ滿洲へは判然してゐないとみえ滿洲よりの回答は此方の要望の壺に觸れず滿洲代表の出發にも何等言及してゐない、然し事態切迫くなつたは岡部氏及び滿人一名は山本博士と同行させて解決に努め渡満洲國參加の最後的貫徹に努め茂木氏は東京に聯絡のため當分居殘り岡部氏は今夜新京に飛び東京の現狀を滿洲體協に報告し代表派遣の事後承諾を得ると共に東京の決然たる空氣と呼應し有效適切なる第二段の構へを爲すことゝなつた

いばらの愛慾

連れて逃げて逃げられて 怒りの訴へ

色直しの道行

中野と美智子

市內聖德街四丁目百三十九番地の內緣の妻星本美智子(二〇)と小西京染店の外交員中野弘(二五)といひ、洗濯屋から染物屋へと色直しの三角關係であることがわかつた、堀口と美智子は以前同地で左褄をとつてなり非常な美人で金澤切つての賣れつ妓であつた、その頃堀口は足繁く同じ金澤の生れで、美智子は以

彼女 の許に通ひ詰め「末は…夫婦」など…契り、昨年二月手に手を取つて來連したものである、そして堀口は洗濯屋の外交員となり、妻は連鎖街カフエ「コーロー」で女給稼業をし更に六月春日町料理店千里十里へかはつたがその當時中野と道ならぬ戀に陷つたものであるが千里十里の話では先月の二十八日同店をやめたが生來非常に怜巧で優しい氣の小さい人間で男と逃げるなんてことは嘘のやうな話しで多分誘惑されたのであらうといひ一方小西京染店では中野は非常な酒のみの上に怠け者で店でも手を燒いてゐたと

折柄 六日午後三時ごろカンカンに怒つて蒼白い顏をして上署保安係へ涙の家出屆出が二日以來二十數件にも及び「今年もまた」の感を深くさせてゐる「妻が男と上海方面へ逃げる形跡があるから取押へて下さい」と飛び込んで來た若い男があつた事情を聽いてみると、この男は洗濯屋の外交員をしてゐる市內二葉町百十番地堀口清(二四)といひ、道行きをした二人は同人麗かな春の惑光は夢のうち、人々を過失の底へ落し込む、そのため水づくりな春の誘惑

陽春の憂鬱

病弱なのを悲しんで 餘りに短き人生の旅

忍びよる陽春に先だつて自らはかなくも生命を斷つた若い滿鐵社員がある――七日午前十一時四十分頃市內磯驛町滿鐵獨身宿舍南山察ボーイ董口福が百二號室を掃除せんとして戶を開けたところ出勤してゐる筈の原籍仙臺市山上清水町鐵道部埠頭工務區號務員菅野正治(二七)が正體もなく昏睡狀態に陷つてゐるのを發見、大騷ぎとなりアダリン多量を嚥下してゐるので生命はおぼつかない

同人は六日は何の屆托もなく平常通りで早目に寢についたが友人達も別段氣にとめなかつた、アダリンは十時半頃飲んだものと見られる、同人は日頃から體が弱く最近になり神經衰弱となり會社も缺勤勝で常に自分の弱い體を苦にしてゐたが一面非常な勝氣なところもあつた、なほ遺書と見られるのが十通ばかりあつたがその中故郷の父母に宛てたのは簡單に「短い人生でした先立つ不幸を御許し下さい」との意味がしたゝめられてあつた(寫眞は菅野正治)

動かぬ友愛會

全國交通勞働總同盟より我等の同志團結せよと差しのべられた握手に如何なる態度を示すか注目の的となつてゐた大連自動車運轉手の組合結成の主體とも見らるべき大タク友愛會の動きはその後大した動搖を見せず一部介在する急進主義者の主張も友愛會を動かすに足らず六日開催された同會の總會に於ても何等右に關しては問題とならず結局現狀を維持するものとみられてゐる

ヒマラヤ山麓ペスト猖獗

【ルクノー(印度)五日發國通】ヒマラヤ山脈南麓のユナイテッド、プロビンス州では目下ペストが猖獗を極め二月三日より廿四日に至る三週間內における死者既に二千八百六十六の多數に達した

水兵七名死傷

【吳六日發國通】六日午前十時五十分吳碇泊の特務艦鳴戶が工廠ドックで錨鎖作業中水兵七名が錨鎖に撥ねられドックに轉落二名卽死他は何れも重傷を負ひ手當中である

デ杯選手一行

【東京七日發國通】本年度デ杯選手佐藤西村山岸藤倉の四選手は來る二十二日神戸發の箱根丸で壯途につく事となつたマネージヤーたる三木氏とはマルセーユ又はパリで會合の豫定でパリで練習の上本年度フランス選手權大會に出場それよりロンドンに赴いて對濠洲戰に備へるトレーニングに入ることゝなつた

赤十字病院健康相談所

日本赤十字社では今回大連赤十字病院內に無料健康相談所を設置し毎週火曜日午後一時から一般の健康增進、姙產婦の保健、疾病の豫防の相談に應じ同社本來の使命に向つて大に努力する事となつた

對馬町の火事

七日午前七時五十分市內對馬町七四自轉車商滿人典以倫方より出火し西隣山口敬三氏方東隣肉屋蘇化仁その他五戶を全燒、一戶を半燒し同八時二十分鎭火した、損害四五千圓の見込み

千歲丸 八日午後二時大連入港豫定船客二百十二名

石炭專用棧橋から今度は硫安工場、滿電發電所、滿洲石油その他各種の工場が建設され大連における將來の工業地區として運命づけられた甘井子の發展はこゝ數年目覺しいものがあり、高田商議會頭等の觀測によると今年の暮までには人口五千を突破しやうといふ飛躍振り今でこそ甘井子といへば誰でも知つてゐるものゝ僅か十數年前までは誰一人として知るものがなかつた。

……◇……

甘井子發見、といへば大仰だが事實それまでは誰も知らなかつた、時は大正八年大連火災の村井啓次郎君が未だ埠頭事務所長だつた頃、船渠擴張の必要からつい思ひついたのが甘井子、早速ランチを仕立て探檢隊?を繰り出す段になると肝腎の船長さへ甘井子の所在を知らないので村井事務所長自ら地圖を賴りにハンドルをひねり邦人未踏の甘井子に上陸、探査の結果大いに氣に召してドック設備費豫算二十五萬圓を要求すると見事削減されてものにならず、その後數年甘井子が忘れられてゐた。

……◇……

下つて山本總裁時代に石炭棧橋が出來て一躍有名になつたもの、その棧橋の用地問題ではその時の調査が大いに役立つたといふ。

南蠻彩船 (64)

鈴木氏亨作
布施長春畫

曾呂利新左衞門(六)

「ハッ!」
曾呂利は、呼止められて、思はず頭が下つた。
「殿下、なんで御座います」
「其方は、これから急いで何處へ行かうと云ふのぢや?」
「解り切つたことでは御座いませんか、殿下」
「どう解り切つたことなのぢや」
「どうと申しまして、これから堺の町へ歸り、天下樣の有難きお許しを、助左衞門に傳へてやらうと思ふので御座います」
「新左、余と助左で、どちらが大切であると思ふか?」
「これは天下樣、異なことを申されます。勿論、殿下では御座いませぬか!」
「それ見ろ、然らば、余の許しなくして、どうしてこれから堺へ歸るのぢや?」
大閤は、急にむづかしい顔をした。

曾呂利は――はゝあ、親爺のわか儘が出たぞ!何とか云ひくるめて、おなうまく逃れなければならない――でないと、助左との千兩の約束が反古になつて了ふ。
彼は、少しあせつて來た。
「天下樣の仰しやる通りで御座います。それに相違御座りませぬ」
「然らば、何故、其方は急ぐのぢや」
太閤は、わざとむつとして見せた。炯眼な彼は、新左衞門が、助左衞門からいくらかせしめてゐるに相違ない。その泥を吐かしてから、許してやらうと云ふ腹だつた。
「いゝえ、お許しを得ましたので……」
「助左との目通りは許したが、其方が歸國は許しはせぬぞ!」
「ハヽッ――」
曾呂利は、無暗に額を疊にすりつけて、哀願し、謝罪した。
「新左、歸つたならそれでよろしいが、一體、この度のことは、如何なる譯で引受けたのぢや」
太閤は、づばりとやつた。彼は曾呂利に今日散々やられた、復讐をするつもりだつた。
新左は、ぎくりとした。
「えつ!何と仰せられます」
「助左から幾ら貰つたかと云ふのぢや」
「こ、ご冗談を、殿下!」
「其方のあの熱心さ、よもや、只ではあるまい」
新左は、この老爺、いゝ、いゝ、そうさうなものだ。うつかりしてゐるとどんなことになるかわからん。一層みんな泥を吐け!と覺悟した。それにつけても話のしようがある。

＝滿日俳句募集＝

▲次回課題　春めく、春の雪
句數及び用紙に制限なし
▲投句所　東京市牛込區若松町八二　島田青峰宛
▲締切　三月十日

「然らば伺ひます。それを聞かれて、よもや天下樣は、拙者の上前をはねようと云ふ、了簡では御座いますまい」
「新左、いゝ、いゝ、さうさう泥を吐きをつたのう……多分箱一つ位だらう――ハッハッハ……先刻の勝負はどうやら、其方の勝ちやつたが、これは余の勝ちや。新左、其方を呼び止めたのは、泥を吐かせたいためぢやつた。もうよい、よい、堺へ行け!」
と云ふと、太閤は、初めて勝ち誇つた歡びを、高らかな笑ひで現した。
曾呂利は、最後に太閤に土俵際でうつちやられて、いまいましかつたが、これも千兩だッ!とその儘、辭して御殿を退出し、千兩!千兩!と堺へ急行した。
彼は、宿院のわが家に歸ると、早速綾の町の助左衞門のところへこの旨を傳へた。
助左衞門は、豫てからの希望が成就したので、彼と一味は、その幸さきを祈つて、大閤との面會の日の、一日も早く實現するのを待つた。

(昭和八年十二月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

三月七日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

本國政府を鞭撻して滿洲帝國承認を促進

阪神外人實業團の申合

【東京特電七日發】滿洲新帝國の誕生は俄然世界に反響を喚起し各國から承認說擡頭が報ぜられてゐるが、神戸を中心に阪神在住の外人實業團が滿洲國承認問題に關し去就を決すべき阪神外人商業會議所總會を六日午後神戸商工會議所で開催、阪神在住外人各方面の代表者會合し、香港上海銀行のキャンベル氏より

新聞紙の報道によると上海の外人實業團は各自その本國政府に對し滿洲國承認問題につき勸告意見を通達したとのことであるが、日本在住の我々外人は如何に決意し去就すべきや

と訊し、議長ゼームス氏は

日本在住の外人間では、まだ公式に滿洲國承認を本國政府に勸告するの時機に到らなかつたが私が私の意見を披瀝するよりもゼームス氏は右の諸點を各國委員に諮り更に

滿洲國に理解と同情を寄せることは獨り吾人在外貿易業者を利するのみならず、平和と繁榮を願望する全人類の義務である

と氏が日頃抱懷する所見を述べた、かくて氏の所說は滿場一致これに贊同する事となり、各自が本國政府を鞭撻、慫慂して滿洲國の速かなる承認實現を期し、協力一致する事を申合せたが、外人團が團體の資格で公式に滿洲國承認の意思表示をなした事は事變以來初めての事で、阪神在住外人の實業家の動向は一路承認に向ひ邁進するものとして有意義な會合であつた、なほ本總會の申合せは近くロンドン商業會議所初め各國關係機關に詳報される筈であると

滿洲國が既に獨立帝國として嚴存せる現實の事實につき語りたい

一、滿洲新帝國の確立は活ける事實で、その事實を否定するも、實體その物に何等の效力も發生しない

二、承認時機は早い程よい

三、滿洲國三千萬國民は建設前に比し遙かに繁榮し平和を樂しんでゐる實情は論議の餘地なし

四、新帝國の治安は舊學良政權時代と趣を異にし、吾人は安んじて投資商取引開始の好機會を期待せしむるものである

政府提出案 審議不捗

政府に非難の聲

【東京七日發國通】本議會の會期も餘すところ僅かに二週間餘さなつたが、政府提出の重要案にして兩院を通過したものは未だ一件もなく、豫算案は衆議院を通過し目下貴族院において審議中で、その通過成立は疑ひの餘地はないが、その他の案件は今のところ衆議院さへ通過してゐない狀態である、斯くの如きことは近年稀有の事象であり、その責任の大部は政府の怠慢によるものとして非難の聲が高くなつてゐる、現在衆議院に提出されてゐる主なる政府案は

一、九年度追加豫算案
一、選擧法改正案
一、原蠶種國家管理法案

で、右の他近く提出される豫定のものに産金保有法案、通商擁護法案、外地米統制法案、輸出生絲販賣統制法案等があり何れも重要なる法案であるから愈々審議にかけられゝば相當の波紋を描くと共に相當時日を要するものとみられてゐる

豫算案は無修正で貴院通過確實

十三日頃本會議上程

【東京七日發國通】貴族院は七日を以て豫算各分科會を終り明日より十日迄豫算總會を開き審議を重ねた上、豫算案を來る十三日頃本會議に上程の豫定であるが、總豫算案は無修正で貴族院を通過する事は殆ど確實となつた

選擧法委員會

【東京七日發國通】衆議院議員選擧法改正案委員會は六日午後一時十五分開會

森田福市氏(政友) 樞密院の反對で政府は直ぐ比例代表制を撤回したが、政府は自信のないものを提出したのか、なほ今回の案を以て選擧の自由公正憲政の圓滿發達を期し得るか と質問し

齋藤首相 比例代表制撤回は本會議で答へた通り、選擧法の改正のみで選擧の自由公正を達成出來るとは思はぬ、國民教育の方面からも研究の要あり

と答辯、次いで清水德太郎氏(民政)の質問あり、齋藤首相これに答辯し午後五時十三分散會した

大藏男の滿洲問題質問 (4)

各機關緊密に連絡

對滿政策の完璧を期す

二月二十七日午前十時開會の貴族院豫算總會に於て大藏公望男の試みたる質問要旨左の如し

又第三には矢張り此問題に關聯しまして、政府の御意響を伺ひたいのであります、是亦衆議院なり、確か貴族院におきましても、どなたか御質問があつたやうでありまするが、滿洲問題に關しましては只今申上げましたやうに、今が一番大事な時期でありまするし、又どうしても日本人の全智全能を集めなければならぬ時期でありまするので、何か最も優秀な專門家を網羅したやうな官民合同の、相當大きな組織の委員會でも御設けになる必要があるではないか、勿論政府部內には非常に優れた知識經驗のお有りになる方が多勢いらつしやいますが、併しながら斯かる大問題といふものを單に政府の、殊に一部の方々のみに依つて決められるといふことは、是は日本の將來に取つて餘程考へものである、どうしても大きな問題に關しましては何か政府に於て、誰が見ましても其方々ならばといふ風の立派な方々を御集めになりまして、さうして滿洲問題に關する所の意見の上申の機會を與へ、若し出來ますことならば其意見に依つて總てが決せられる程の權限も御與へになりまして、本當に官民合同しまして此滿洲問題の解決に盡すといふことの御手配が、私は絕對に必要と思ふのであります、衆議院に於きましては齋藤首相は其問題に對しては、單に研究中であるといふことの御返事でありました、研究中であると御話でありますので勿論それは要らないとは仰しやらない、確か此問題に關しましては先般此滿洲問題に關する熱心なる研究者の集りである中央滿蒙協會の代表者である阪谷男爵が總理の所へ上られて、さうして斯かる建言をされたやうに承つて居ります、それに對しまして確か其時も總理は、研究中であるといふ風の御返事であつたかのやうに承つて居りますが、この問題は先程申上げましたやうに非常に大事な問題でありますので、單に研究中ではなくこれを一日も早く御實施になることが、日本の國家のために非常に必要と私は考へますので、これについては如何御考へになりますか、單に研究中でありませうか、若くはそのことは是非自分もやりたいと思つてゐるが、今

大にその實施方法について考へてゐるといふ風の御返事もありませうが、御明答を得たいと思ふのであります

◇

私の只今申上げました御伺ひは第一には、國防、外交以外の事項の滿洲問題に關する擔當責任官省といふものを、はつきり御極めになつたら如何でありませうか、必しも新しく設けることが必要とは申しませぬが、誰でも結構でありますが、どうかはつきり御極めになつては如何でありませうか

第二には滿洲における日本官憲の間におきましても矢張り國防外交以外のことは、今現在ある特務部のやうな何等官制のない何等責任のない、さうしてどう考へましても日本の第一流の專門家が集つて居るとは考へられないやうな、あゝいふ風な一時的の機關といふものは一日も早くこれを淸算して誰しも滿足するやうな立派な機關、立派な人に依つて動かされるやうに御作りになるやうな御考へはありますまいか、何時かやるといふ考へでありましても、それは何時になるか分らぬ、一體滿洲がどういふやうな狀態になつたらやる御考へでありませうか、それについても何ひたいのでありまして

第三には我國の對滿國策及其實行具體案といふものを論議決定する爲には、どうしても我國の「ベスト・ブレーン」を集めました所の、權威のある對滿委員會の如きものを設けられて、さうして官民協力して此滿洲問題の根本の色々な方策を極められることが、今日の我國に取つて一番大事ではないかと考へますが、此點について如何でありませうか

此三點について先づ御伺ひしたいのであります

齋藤首相 內閣において特殊の機關を設けて信念を以て平和的工作を行ふの考へはないかといふ御尋ねでありますが、只今迄の私共の考へも致しましては、新しく玆に內閣に機關を設けるといふやうな考へは持つて居りませぬ、卽ち今日まで致し來りました如く、一日も早く滿洲國の完全なる獨立國を形づくり、且つ立派に進展の出來るやうに傅育して行くといふことが目的でありまして、卽ち御承知の如く、斯の如き問題の根本につきましては、內閣に於て方針が確定いたして居ります、其確定したる方針に基きまして、總て行はれて行くのでありまして、實行機關は卽ち三位一體たる所の關東軍司令官兼駐滿特命全權大使、關東長官の施設に、滿洲國と直接なる關係を以てやらせて居るのであります、其間に於きまして此中心の聯絡、卽ち日本政府におきます所の聯絡につきましては、先刻も御述べになりました各省との間に十分に緊密なる關係を保ちまして今日まで遺憾なく其點に於てはやつて居る積りであります

但し此滿洲の現狀と申しまするものが、治安の維持といふことに今日まで全力を注いで來たのであります、今日未だ安心して居る時期には達して居らぬと私は考へて居ります、それ故に九年度におきましても相當なる此の方面に向つたる考慮を以て豫算の御協贊を願つて居る次第であります、卽ちさういふ狀態から起つて居りまするのでありますから、其關東軍の特務機關として置いてありまする所のものが、この治安の維持と共に並行して今日は働きを爲して居るといふ有樣であります

特務機關の中には今御話の如く、成程第一流の全能、全智といふことには、どういふ御判斷に依りますか知りませぬけれども、兎も角も特務機關の中に於て、先刻御話の通り軍人と配になりましたやうに單に軍人、素僚ばかりでなく、此事につきまして十分なる考への、あるある人を入れまして遺憾ながらも努めて居るのであります、これは誠に過渡的の制度でありまして、無論永久の問題ではないと考へるのであります、此事につきましてのことを申しますといふと、研究中であるといふことは事實であります、又所謂滿洲案で練つて居りまする次第もありまするので、これ等はこの議會でも濟みまして、主務の大臣達とも相談が出來るやうな機會になりましたなら、十分に進行したいと考へて居りますが、今日におきましては只今申上げましたやうな狀態にありますといふことを申上げる外ないのであります

これは決して放棄して置く考へでも何でもないのであります、是亦時と共に進んで行かなければならない狀態であると私は考へて居ります、是は只今私が御滿足になるやうなことを具體的に申上ぐることは出來ませぬけれども、卽ち轉換して色々な方法に依りまして、進んで行かなければならぬと考へて居りますから、此點につきましては將來について一つ御覽を願ひたいと思ふのであります

それから滿洲との間においての新國策云々といふことについて御話がございましたけれども、これは特に改めまして新國策といふやうなことについては、今日別に考へられては居らぬのであります、併しながら滿洲におきまして近く國體の確定を見ますやうな豫定になつて居りますので、その機會において前々よりのこの滿洲國との間の申合せ條件を確實に致すといふことも確なことであります、その場合になりましたならば遺憾のないやうに進むことゝ、私は確信いたして居ります

大藏公望男 ちよつと失禮いたしますが、私はまだ新國策の方へは參つて居りませぬ、これから質問を致すので、先に御答辯があると困るので、これから申上げるのであります、新國策の方はこれから御質問をするといふことをて申上げたので、まだ何もいつて居らないのであります

齋藤首相 それでは餘計な事を申上げました、取消します

北鐵賣却の客體調査

滿蘇專門家の委員會組織

【東京七日發國通】北鐵交涉は六日ソ聯大使ユレニエフ氏が新讓渡價格を提示した事により俄然軌道に復したが、今後は右價格につき抽象的論議を避け從來當然審議さるべくして、なされなかつた賣却の客體に關しこの際明白にしておく必要ありとし廣田外相は近くソ滿兩國間に專門家を以て賣却客體調査委員會を組織し、充分調査せしめ、しかる後價格問題につき政治的交涉を行ふ事となつた

米穀統制問題論戰

けふの衆議院豫算總會

【東京七日發國通】衆議院豫算總會は本日午前十時四十分開會

三善信房氏(政) 外地移入米の統制は法律で規定の要あり、かゝる規定を勅令に讓る時は將來禍根が殘らないか

後藤農相 目下成案を練つてゐるから、なんとも申し上げられぬ

三善氏 昨日拓務省發表の朝鮮米生産費は法外に高いこんな事はあり得ないと思ふが如何

農相 總督府の調査は相當根據あるものと思ふ、しかし調査要素を檢討してゐないから內地生産費と比較批判は出來ぬ

高田耘平氏(民) 生産費內容を農林拓務兩省で比較檢討を明日までにして貰ひ度い

農相 明日迄には困難である

三善氏 朝鮮總督府の生産費調査方法如何

今井田政務總監 土地資本利子の基礎に多少差があるだけで殆んど內地同樣の方法である

三善氏更にこの生産費問題につき質問した後籾貯藏問題に轉じ再轉して政府買上米は問題化する事なきやと質し

農相 地方的に暴動が起る如き事態を惹起する事はないと信ずる

三善氏 農業土木を十年度以降も續けるか

農相 事業によつては名目はかへても續ける

三善氏 馬政の主管を軍部に移す事を考へてゐるか

農相 陸軍は軍部の都合から馬政主管を陸軍に移す希望を述べてゐるが私は內閣産業上今の儘農林省に置く方がよいと考へる

三善氏 馬産振興事業が豫算上振はないのは何故か

農相 相當行つてゐる

三善氏 山村海水事業は九年度で第一期を打切られるが、第二期は實施せぬか

農相 第二期實施の豫定で九年度に一萬圓の調査費を要求してゐる

砂田重政氏(政) 朝鮮米生産費問題につき農相と質疑を重ね

內鮮生産費の比較は農林省で出來れば材料を全部出せばこの委員會自體でやつてみせる

とて鋭く追究するので

農相 拓務省の材料はどうなつてゐるか判らぬ

とて逃げるそこで

永井拓相 調査の大體の單價は判るが材料は現地にあるので急に間に合はぬ

と逃げ口上を述べる、砂田氏更に

飛行機で取寄せたらよいではないか

と飽くまで內鮮比較對照を要求する

野中徹也氏(國) かゝる問題は內閣の不統一を暴露するものである

とて午後首相の出席を要求するところあり、午後零時三十五分休憩に入る

外地米管理問題

【東京七日發國通】後藤農相は六日午後四時半院內で政友會の東總務と會見して外地米移入管理問題について政府部內の折衝經過を說明し、目下三土鐵相の斡旋による妥協案は殆ど拓務案そのまゝで農林省として到底承服出來ない、飽迄既定方針固執の決心だと苦衷を披瀝して約一時間懇談した

藏相に"珍手紙"

未知の二外人から

【東京特電七日發】現閣僚中最も廣く外國人に名の知れてゐる高橋藏相の許へ六日外國から珍しい二つの手紙が舞込んだ、一つはカナダのイングルといふ在郷軍人から來たもので、手紙には世界大戰當時の慘禍を說き、今や世界はファッシズムとナショナリズムが橫行してゐる、この呪ふべき國際情勢の解消に努力されたいとの熱望を述べて大戰の從軍記章で作つたメダルを一つ添へてあつた、今一つはアフリカの英領民族の有志から來たもので、それは白人の橫暴を憤慨し目下白人との間に訴訟中であるからその費用に千圓貸してくれとの申込みだ、藏相苦笑しながら双方ともそのまゝ握り潰してゐる

鏡山司令官

來る十八日着任

新旅順要塞司令官鏡山巖少將は來る十八日大連着はるぴん丸にて着任の豫定なほ同司令官は第十三期生にて頗る頭腦明斷來る八月中將に進級の筈

日、滿、支提携論

平津支那人間に擡頭

滿洲國の帝制實施は、少くも平津の心ある人士に或る衝動を與へ、一般支那側民衆の間には滿洲における最近の情報によつて樂土を憧憬ふ空氣がいよ/\濃厚となり、殊に大典の實況は更にこの空氣を助長し、七日入港天津丸がもたらした情報によれば、平津では最近

日滿支の握手が最も緊要事だといふ空氣が濃く、支那側官憲の頭も大分改造されて來た、愉快なのは大典以來、支那側料理店その他には麗々しく滿洲國旗が軒先に掲げられ、いかにも隣國のスク/\のびて行く有樣を羨む樣、その國旗を支那青年が一かたまりになつて眺めてゐる圖なぞは一寸想像もされない愉快を感ずる、同時に支那側では幾多の傳單、ポスター等で滿洲國に關する關心を呼び起し或は

演說會等を開いて大變な騷ぎで、少しもこれを呪ふやうな空氣は見られなかつた、勿論天津北平の一帶にかけ日本側が大々的な演習をしたが、そんな事が一つの刺戟になつた故もあるが、大體において平津の官憲に日、滿、支の提携を說いてゐる

滿鐵社員會の新舊幹事會

滿鐵社員會新舊幹事會は六日午後四時半より開會、午後八時散會したが、現幹事より八年度各部事業について報告ありたる後、四月一日の滿鐵記念日における社員會の行事について協議して、當日式後社員會の祝賀式を行ひ、さらにブラスバンドを先頭にして大連神社忠靈塔に參拜することに決定したなほ當日江口新常任幹事より、議會における兒玉伯と永井拓相の應酬について意見が出で拓相の答辯には非常な好意が滿ちてゐるが、實際において事變關係の滿鐵社員は精神的に惠まれざるものありとて更に速記錄到着次第さらに研究して場合によつては東京聯合會長より中央部に實狀を說明せしむる事となつた

マップ中將入京

【東京七日發國通】大正三年頃のロンドンの萬國救世軍本營の指導者へ日本救世軍の創設功勞者たるシリー・マップ中將は山室軍平中將等多數の出迎へを受け六日夕入京した中將は巧な日本語で語る十八年振りでやつて參りました新しき東京と元氣な日本人を見る事は大變喜ばしい

本社新舊社長

挨拶のため北行

村田滿日社長は奉天及び新京各方面に就任挨拶並に披露の爲め細野編輯、本村營業兩局長を隨へ七日午後九時大連驛發北行の筈、尙松山前社長も同樣退任挨拶のため同行するが來る十一日歸連の上、十四日出帆のうすりい丸にて東京に引揚ぐる豫定の由

校長使用電話

料支辨歎願

大連小學校保護者聯合會長辻慶太郎氏ほか八丁、佐々木兩役員は七日午前市役所に小川市長を訪問して例の小學校長使用電話の使用料を昭和九年度も市に於て支辨されたき旨の歎願書を提出した、これよりさき市當局においては右使用料を豫算案に計上してゐるが、昨年豫算市會においては昭和八年度限り支出を條件として協贊したる項目なるを以て父兄の切なる要望も果して容れらるゝや疑問視さる

安藤中將は

來る十四日離滿

安藤前旅順要塞司令官は六日午前十時より司令部において部下一同に對し退職の挨拶を述べ、次いで各官廳を歷訪告別の辭を述べたが同中將は來る十三日旅順驛發(時刻未定)大連に一泊の上十四日大連解纜のうすりい丸にて離滿する豫定である、なほ步兵第三十一聯隊へ榮轉した飯野中佐は出發日時未定である

人事

▲由良鎭太郎氏(鞍山不動信託專務)赴任に先ち七日市內離連挨拶歷訪
▲石村長七氏(滿鐵ハルビン建設事務所長)七日午前七時四十分着列車で來連
▲石崎廣次郎氏(新京商工會議所會頭)同上
▲松內則三氏(J・O・A・Kアナウンサー)同上
▲加藤惣次郎氏(日滿中央協會理事長)七日午前九時發はとにて新京へ
▲川合將久氏(滿鐵囑託)同上
▲長谷川貞三氏(實業家)同北行
▲青木壽氏(關東廳警部)同上

うらる丸 八日午前八時二十分大連港外着の豫定

蛇角

◇

昨今「たゞ時日の問題」といはれるものに二つある。

◇

一は滿洲帝國の承認問題、他は現內閣の壽命問題。

◇

但し、前者には「希望」あれど後者には「絕望」あるのみ。

◇

借問す「マンチウコウ」の場合は如何にすべきや、敎示を乞ふ。

◇

政民兩黨の呼稱「ニッポン」運動、異議なし異議なし。

◇

客は乘せるが友愛會、うつかりその手に乘れもせず。

◇

邪道旬子曰く「闘志なき鷄の胸毛や瘦の肉」。

生活の虹 (65)

菊池寬作
志村立美畫

搜索行 (一)

電話を切ると、子爵は急いで、自動車を命じ「新橋舞踊場の傍へ!」と、云つて家を出た。

今まさに死床に在る父に、命はせるため、まだ見ぬ異腹の妹を探す——それは決して不愉快な仕事ではなかつた。なにかロマンチックな、やり甲斐のある仕事に違ひなかつた。

たゞ、その妹が藝妓などをしてゐてくれるな、心身共にすさみ切つて、ゐてくれるな、たとひどんな貧しい境遇にゐても、白蓮の如く淨くあつて欲しいと、心に祈つてゐた。

「小竹」といふ家は、すぐ見つかつた。外務省の連中が、ひゐきにしてゐる丈あつて、落着いた、家だつた。高い黒板塀をめぐらして、お閾まで玉川砂利が、敷きつめられ、總二階の建物は新築間もないと見え、輝いてゐるやうに見えた。

お閾に立つと、足音にそれと察してか、女中が二人手をついて待つてゐた。

「今村山君から、電話があつたゞらう?」

「はあ。工藤さまで、いらつしやいますか。どうぞ」

どんな大きい待合でも、信用あるお客を、一人新しく獲ることは、なか/\容易な事ではないので、女中達は下にも置かない慇懃さであつた。

中庭に面した、奥ふかい八疊の部屋に通された。

部屋は、早くも支度ぐが出來てゐて、美しい欅の火桶が二つ置かれ片隅には電氣ストーヴが赤くなつてゐた。

お茶や茶菓子が運ばれると、デップリと肥つた、いかにも待合の女將らしい女が挨拶に出て來た。

「よくいらつしやいました。どうぞ、御ひゐきに」

「いや、あんまり來るお客ぢやないんだよ。今日は、一寸用事があつてね」

「そんな事をおしやらないで、これからも、チヨク/\いらしつて頂きたいものですね」

「どうも、この方面はあんまり縁がないんでね。だから村山君に紹介して貰つたんだよ」

「まあ、あんな事をおしやつて! 今日は、誰をお呼びいたしませうか」

「誰と云ふことはないんだよ。こゝに新野島屋と云ふ家があるかね」

「ございますよ」

「そこの藝妓を——さうだね、なるべく古い姉さん藝妓がいゝんだが、古くから居る……」

「と云へば誰だらう?」と、女將は傍にゐる女中を顧みて訊いた。

「あすこの姉さんは、四五年前に死にましたし、……」と、女中が答へた。

「姉さんて、何と云ふんだ」と、子爵が訊くと

「玉重と云ふお婆さん藝妓でございましたの、あすこの主人で……」

女將が答へた。それが、生きてゐたらと思ふと、子爵は一寸失望した。

法的疑義鑑定依賴に 非難の矢を浴びせる
"法院の權威を失墜する"と また海賊事件に暗礁

血の海賊船、オータヤング一味の强盗殺人被告事件は關東廳地方法院に裁判權有りや否やで法曹界に大きい法的疑義を投げかけた結果地方法院川畑裁判長が國際法の權威者、新京大使館附法學博士森權吉氏にこれが法的疑義の鑑定を依賴したことは法院の權威を失墜した一大失態であるとして八日の公判を控へ旣然各方面に非難の聲が擡頭して來た

卽ちオータヤング一味の犯罪は我法域外において行はれた行爲であつて、地方法院に裁判權はないといふ松本辯護士の主張に對し、檢察局では一味の犯行は海賊行爲であり、國內法を以て罰することが出來ると終始公訴の維持に努め、こゝに法的疑義を繞ぐり川畑裁判長の裁斷は等しく法曹界の注目を惹いてゐたところ

法院側は第三回公判において突如國際法の權威として知られてゐる森博士に對し

一味の行爲は果して海賊行爲か海賊行爲であれば國內法を以て罰することが出來るか

といふ法律鑑定を依賴した結果、森博士は去る二月十五日開廷の第三回公判に出廷し法律意見を開陳したうへ更に鑑定書を提出することゝなり、その鑑定書は去る五日地方法院に到着した、これに對し法曹界では

法律の運用を使命とする裁判官が民間の法律家に法律疑義の鑑定を乞はなければ裁判が出來ぬといふことは大なる失態であり、しかも國際法の如きは萬國共通の法律であつて何れの國の裁判官といへどもこれを知つてゐなければならぬ、裁判官は法律問題以外の專門的なことは勿論その道の專門家に鑑定を命ずべきであるが、法律運用者が法律問題を他の法律家に鑑定さすといふが如きことは法院の威信を失墜するも甚だしい、殊に裁判官は獨自の信念と見解とによつて法律運用上に裁斷を下すべきものであるに、これを他の法律家の見解又は解釋を俟つて裁斷するが如きことは醜態の限りであるといふ非難が擡頭してなり或は第四回公判廷に於て松本辯護士はこの點に關し裁判長に一矢を酬ゆるのではないかと見られてゐる、檢察局方面でも同樣意見を抱持してゐる向も尠くなく成行きを注目されてゐる

鏡泊湖 絶景
滿鐵が撮影して 銀幕で紹介する 撮影班新京を出發

【新京にて島田特派員七日發】滿洲國立公園の第一豫定地たる鏡泊湖の第一回實地調査團は八日午前中に敦化よりバスにて出發の豫定であるが一行のニュース班たる滿鐵弘報係早川、太田、平井三映畫技師及び川崎寫眞班は七日午前六時二十分發列車で先發の調査團に合すべく新京を出發した、記者は特に弘報係の好意によつてニュース班と共に敦化に向つたが、調査團の日程は約十日間の豫定で凍結した湖上に自動車を走らせその絶景をフイルムに收めると共に水力電氣その他地質學上の調査を行ふと同時に問題の鏡泊學園を訪れる筈でコースは敦化より官地に出て鏡泊學園の豫定敷地たる南湖頭より鏡泊湖上を過ぎて北湖道に到り更に北上して海林に出て北鐵東部線に至る豫定で敦化を發して海林に達するのに約十日間を要するとのことで全滿に於ける最も危險なる煙匪地帶であるため特に一行の警備に〇〇名の皇軍が掩護することになつてゐる

滿鮮卓球戰
第一回は滿洲側遠征 來る十六日京城で初試合

滿洲卓球協會では朝鮮卓球協會並びに朝鮮學生卓球聯盟と種々協議の結果滿鮮卓球戰を每年京城、大連兩地に於いて擧行することに決定し、第一回戰は滿洲側が遠征することゝなり來る十六日赴城し全朝鮮軍及び全朝鮮人軍並びに全京城學生の三チームと對戰することになつた、內定せる一行のメンバー左の如し

▲監督　津田信憲（協會常任理事）
▲選手　中田宏（大連醫院）河田安夫（滿洲銀行）丸田明（南滿瓦斯）岩崎滿（南滿電氣）橫尾政久（南滿電氣）越山外夫（南滿瓦斯）小川良平（滿鐵用度課）田谷力鮫島辰彌（滿鐵用度課）

吉林部隊 初巡視
菱刈軍司令官

【吉林特電七日發】我等の將軍菱刈軍司令官は今回吉林部隊の初巡視並に日滿各機關訪問のため六日午前十一時着臨時列車にて驛頭に日滿要人、在鄕軍人、靑年團、官民多數の出迎へを受け初の吉林入りをした、驛前廣場において在鄕軍人約四百名の閱兵を行つた後自動車にて名古屋旅館に投宿小憩の後午後二時より領事館に赴き各要人の面接並に吉林事情を聽取し吉林部隊を巡視同三時歸館し左の如く語つた

滿洲國帝制實施の大典も無事終り愈々基礎確立せる大滿洲帝國として世界の檜舞臺に上つた吉林はさすが淸朝の發祥地だけに古都らしいところがある、滿洲の京都として山紫水明の都と聞いてはゐたが今度は充分よく聞いたり見たりして歸るつもりだ然し如何に土地が好く美しくとも其處に住む者が不淨なれば決して榮えないよく融和して發展に貢獻すべきだ

なほ午後六時より吉林俱樂部において日滿要人の招宴を張つた

……藏（滿鐵工務事務所）相島留吉（埠頭事務所）田中修（滿鐵鐵道工場）

狐の襟卷異變
女から男の首へ 電車內で宿替へ
小學生が乘つたトタンに

六日午後二時三十分ごろ三號系電車が地方法院前停留所に停車すると人ごみにまぎれて乘り込んだ某高等小學校の制服制帽を着けた高等科生らしき五、六名の生徒が乘り込むなり中で一番背の高い生徒が電車中央部に腰掛けてゐた某婦人の前に立ち矢庭にその婦人の首に捲きつけた事件が持ち上がつた。十五、六歲の多感な少年が故意か、發作か電車の中で妙齡の婦人の襟卷を取り上げ隣席の紳士の首に捲きつけ……小林巡査の首に捲きつけ薄氣味惡く微笑んだと云ふのであるが、小崗子署では直に學校當局に嚴重警告を發した

體協の內紛激化
鄕主事辭職を繞つて

【東京特電七日發】日本體協は七日夕刻から理事會を開き極東大會問題およびこれに關連する鄕主事辭職の善後策を協議する筈であるが、去月二十八日の理事會の決議に對し四圍の情勢に照して斷然體協の方向轉換を爲さしめた鄕氏の英斷に對しては內部においてなほ不滿を有する向あり、また鄕氏の眞意を諒解してその辭意を飜へさせんとするものもあるが、鄕氏の辭意は固いので飜へさすことは困難であり、これ等の關係から體協の內紛は愈々激化すべく山本博士一行が何れにか解決して歸るまでの機會に體協は爆發を免れぬ運命にある

久保田主事 比支兩國へ

【東京特電七日發】滿洲國の極東大會參加について最後の努力をなすべき重大使命を帶びた日本體協代表者山本忠興博士及び滿洲國體協主事久保田完三の兩氏は八日東京發九日神戶解纜の長崎丸でマニラに向ひフイリッピン體協と交涉諒解を求めた上更に上海に引返し支那體協と折衝する豫定であるが一行には滿洲國公使館から一名及び全アジア聯盟から數名同行する

杉原部隊長 承德へ
けさ錦州出發

【錦州特電七日發】遼西一帶から熱河全省にかけての新警備につくため北鎭健兒の精銳を率ゐて錦州に待機中であつた杉原部隊長は濱本參謀長、助川高級副官以下幕僚を隨へ七日午前七時四十八分發列車により秋山〇隊長、白石飛行隊長、毛利衞戍病院長、後藤副領事を始め日滿兩國官民多數の見送りを受け萬歲聲裡に春光麗かな熱河路を承德に向け出發した、なほ杉原部隊長以下幕僚は途中朝陽、凌源に宿泊し十日威風堂々と承德に入城の筈

第一線社員に 慰安を送る
滿鐵社會係で準備

新線建設に從事する滿鐵第一線社員に對しては從來慰安その他の點について不充分なものがありこれ等從業員等は繁忙な劇務の餘暇を慰藉する何もなく無聊を感じてゐたが最近鐵道建設局及び總局側と地方部社會係と折衝の上、是等國鐵、新線方面の從業員の慰藉を社會係において行ふことに方針が決定し中根社會係主任はこれが準備の爲め新線方面を視察中のところ六日夜歸連した、中根主任の歸來を俟つて國鐵、新線方面の巡回映畫、巡回圖書、各娛樂機關の計畫を立て本年春四月頃から實施をみる筈で第一線に働く社員も漸く生活文化の潤ひを以て慰安されることゝなつた

常陸町にも阿片魔窟
こゝも癮者の死體遺棄

市內臘部通の阿片魔窟の祕密暴露は獵奇的犯罪として各方面を戰慄させしたが、又も市內常陸町管內に同樣の阿片魔窟が在り、夜每に獵奇的なグロ的光景を呈し、禁斷症狀と榮養不良で死んでゆく癮者を暗の路上に遺棄してゐる事實が判明、大連署司法係では七日朝から捜査を開始してゐるが未だその本據を衝くに至らないが、昨年十一月頃から常陸町を中心とする路上に橫はる癮者の死體は何れもこの方面の魔窟の手で遺棄されたものと見られ、更に國際都市の獵奇眼をそばだゝしめてゐる

每日平均七名の 男女が死を急ぐ
昨年中の東京の自殺者總數

【東京七日發國通】自殺者がめつきり殖えて昨年中東京での自殺總數は未遂を含めて二千五百五十一名（內女千五十二名）每日平均七名の男女が死を急いでゐる事になるその前年に比べると百九十四名も殖えてゐる、何と言つても自殺は春が一番多く次ぎが夏秋冬の順で春と冬の對照は十對六の割合になつてゐる

自殺原因は疾病を悲觀した者が第一位であり、次に女子失戀、情痴關係、生活難、精神錯亂、家庭不和その他種々な事情が並べられてゐるが經濟上の關係が主な要因である事は見逃せない自殺者は矢張り感激性の强い年少者である、あたら前途を捨てゝ死を選んだ二十歲迄の男女が四百九十八名で二十一歲から三十一歲迄が千百四十六名、全自殺者の過半數二十五歲以下の人達である

炭車で緞子密輸
機關車の惡火夫檢擧

去る三日午後七時半頃市內乃木町附近を蜜柑箱樣の物を荷馬車に積込んで運搬中の擧動不審な滿人を發見、引致取調べたがこの男は瓦房店機關區火夫謝殿龍（二〇）といひ大膽にも支那緞子二十八疋價格四百七十圓を蜜柑箱につめこみ午後七時三十分發列車に乘込むのを幸ひ炭車につめ込んで密輸を計らんとしたことが判明した

謝は三日午前十時來連し市內常陸町二十七番地德聚永方止宿、瓦房店、福順厚店員高巨卿の依賴で持ち出したものだが何れから買求めたか言を左右にして判明しないが同人はこれまで前後數回に亘り前記手段に依つて密輸をなしてゐた强か者である

醫師取締を 徹底さす
派出所に通牒

違法行爲の續發と一般患家に對する不親切で各方面に非難の聲が擧げられてゐる大連醫師界醜態のため摘發方針に出てゐる大連署衞生係では昨今醫師に關する投書が續々舞込み、中には人道上默視出來ぬ不都合な事態を綴つたものもあり、これによつて內偵の步を進めてゐるが、更に七日附各派出所に對し通牒を發し醫師取締の徹底を期することゝなつた

醫師會が懇談

大連醫師會の守中、辻正副會長は六日午後三時大連署衞生係主任眞柄警部を訪れ最近の醫師取締問題につき懇談を遂げたうへ澁谷醫師の告發に對し諒解を求めるところあつたが、當局では一般醫師への警告的意味から斷然司法處分に附する意向を持つてなり、醫師界は時ならぬ嵐にセンセイションを起してゐる

通稱"丸山鶴吉" 上海の爆彈犯人
鮮人の自動車修理工

【上海六日發國通】旣報去る三日上海神社境內に於ける招魂祭當日境內に爆彈を投ぜる事件は本日記事一部解禁された、犯人は逃走の際遺棄しありたる作業服帽子等に依りて昭和八年七月以來當地森村自動車部に修理工として雇はれゐたる通稱丸山鶴吉事朝鮮人某と推定され當局は極力犯人追跡中である、尙怪漢の投擲したる爆彈は鑑定の結果相當威力あるものなること判明した

陸軍記念日 記念式
忠靈塔で擧行

三月十日中央公園忠靈塔境內において擧行される市役所主催の陸軍記念日記念式は左の如く決定した

一、開式　午前十一時、煙花三發を以て報知し、喇叭「氣を付け」
二、吹奏
二、國旗揭揚　喇叭「君ケ代」吹奏、一同敬禮
三、「君ケ代」合唱（ブラスバンド演奏）
四、式辭朗讀（大連市長）
五、忠靈塔拜禮
六、大日本帝國萬歲（市長發聲）
七、國旗降下、喇叭「君ケ代」吹奏、一同敬禮
八、閉式

大連より長崎鹿兒島行
（每十日目出帆）
―九州への最短連絡航路―

千歲丸

大連發	三月十日午前十一時九番バースより出帆
長崎着	三月十二日正午
鹿兒島着	三月十三日午前十時

	長崎	鹿兒島
特等 甲	三六圓	四五圓
特等 乙	二八圓	三五圓
並等 甲	二六圓	三〇圓
並等 乙	一二圓	一五圓

近海郵船代理店
日本郵船大連出張所
電三七三九・七八四六
丸二商會（電二二四六・五八八八）
ジヤパンツーリストビユーロー 電四七一三・五五五四

大任を果して 松內氏が來連

マイクロフオーンに向へば日本一と謳はれるJ、O、A、Kの至寶松內則三氏は過般新京において擧行された滿洲國大典祝祭の盛儀を日本海を隔てゝ耳を長くして待つ日本國民に手にとる樣に傳へ名アナウンサー振りを發揮して好評を博したが、大任を果して歸國すべく七日午前七時四十分着列車で來連遼東ホテルに投宿したが、直に旅順見物に赴いた

大村機墜落 少年航空兵殉職

【宮崎六日發國通】鹿兒島縣下を中心に連日猛訓練中の大村機三八九號（少年航空兵井上三郎操縱梅林少尉伊藤三等航空兵曹同乘）は六日午後二時頃宮崎縣細島沖で機關に故障を生じ墜落井上は機と共に殉職し他は潛水艦に救助された

デ盃選手變更

【東京七日發國通】デ盃選手に選ばれた布井選手は病氣引きのため六日の日本庭球協會理事會で遂に不出場に決定、結局佐藤、西村、山岸、藤倉の四選手が派遣される事になり二十二日神戶發渡歐の筈である

古井戶に死體

七日午後一時頃市內美濃町石炭商組合附近の古井戶の中に三十歲前後の滿人死體が投込まれてあるのを通行人が發見し大連署に急報したので同署司法係では現場に急行目下檢證中であるが他殺自殺は不明である

市立簡易病院

桑野大連市會議員は七日午後の市會において極貧者のため市立簡易病院を設置されたしとの意見書を提出する筈

大商入試合格者

大連商業學校九年度入學試驗は去る二月二十七、八兩日同校において施行せられたが、七日志願者四百三十二名中左の二百名の合格發表を見た

東屋太郎、麻生滿三、靑木亨、秋山信芳、阿部光雄、淺野一男、明石昌二、稻葉收、乾綱九、伊藤一男、伊藤繁、岩本魁、岩間春美、石川健次、今村正、岩井善吉、池田稔、今村敏夫、岩村隆、岩本俊、入本章、池田美洲、岩本謙次郎、植田喜久夫、內山英夫、惠良安、奧村利經、大田滿男、奧居清、大西壽惠一、岡滿男、大沼弘、王福廣、大島潔、大田貢、大竹榮、王興安、王如潔、大柴昇、大田一郎、岡田義隆、小幡藤雄、丘山善治郎、龜崎一、神尾實、金子重信、河村義一、賀門明、川本義夫、金森幸三、川本幸貞、笠宏、金田敏行、加藤定雄、河原勇夫、河原武彌、川口弘、木須晴政、木村一彥、菊池忠司、木下勝、木下順一、熊谷勝淸、國廣和義、熊澤聖、黃尙奎、宮同傑、小關滿、小寺雄三、小寺二三男、小關繁一、後藤武、小鹽三郎、蔭淵武男、佐久間恒雄、榊原茂隆、笹野則夫、齋藤慧、櫻井昇、坂倉三郎、澤作太郎、白井昇、白木忠俊、徐德義、下山備明、杉山幹樹、薄田保、砂川守、菅原光男、鈴木徹、隅俊、瀨口泰次、瀨戶勇次、曾々木寬二、高木亨、武永金雄、高須弘實、谷村皓、武信俊夫、武村吉晴、高田和雄、高橋邦雄、田中稔、瀧野敏雄、田中侃、中禮登、月野滿治、土谷克己、月森勇堤利滿、鶴田政剛、寺師宗次、寺本龍雄、寺崎達義、友田順一、利根秀夫、中原光信、成瀨勝之、中村精、中田一、中村建治、中島八郎、中澤稔、中島延夫、中村正雄、永吉俊光、中村佼、新田徹、西谷勉、野村二郎、野村義男、野島治、濱崎秀夫、橋本春男、橋本勇、林俊男、濱崎勝、長谷川保雄、平松清、平木義人、平田光雄、樋口政滿、姬木嶽郎、福田義弘、藤野謙二、古屋政義、藤田守昭、藤田久雄、藤本義一、藤本義孝、藤本明、福岡利博、堀田明、松尾保雄、前田滋、松尾十三夫、丸目滿、眞鍋武男、松本芳人、松尾友信、前章義、牧瀨吉兵衞、松谷昇、三瀦鐵一、名井盛登、御手洗正一、宮脇精一、宮城至邦、峰德夫、水地實、宮村義郎、峰巖、村上文雄、村松健一、村岡哲夫、村上貴、廻神正次、兩角達郎、森川秀雄、望月八十吉、山內定恒、山內重明、山田誠、八島八郞、山城芳男、山崎圭稅、山崎次男、山本泰助、山本成德、山本伍一郎、山田實、山田博一、山崎辰英、藪內滿淸、湯本用吉、吉村政治、呂經綸、王連增、渡邊九郎、若林良男

原脩次郎氏逝去

【東京七日發國通】民政黨の重鎭原脩次郎氏は腦溢血のため六日午後九時四十五分逝去した、享年六十四（寫眞は原脩次郎氏）

滿洲神職會總會

第十三回滿洲神職會總會は六日午前十時から關東廳第一應接室に於て田邊學務課長始め全滿各地の神職官參集開催されたが七日も引續き第二日を開催

天氣予報

八日　西の風晴

各地溫度（七日）

	午前五時	午前十一時
大連	零度	二度
旅順	零度	二度
營口	零下四度	三度
奉天	零下四度	一度
新京	零下九度	零下二度
新義州	零下四度	零下三度

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百十七圓五十錢

店頭に訪づれた春の誘惑

新講談

丹下左膳（38）

林不忘作　小田富彌畫

文珠の智慧（九）

今までだつて、何か重大なことが出來すると、よく夜中に、この越前守のお屋敷に三人があつまつて、人拂ひのうへ、談合を重ねたものでありました。

吉宗公の言ふことは、この愚樂老人から出る。

その愚樂老人の意見は、この、忠相、泰軒、愚樂の、三人會議の席上で纏まることが多い。

三人寄れば……文珠の智慧。

普通の人間でも、三人も集まれば、大智者文珠に匹敵するくらゐの智慧が湧くものだといふ。

いはんや――。

ひとりでも各々文珠に劣らぬほどの頭のいゝのが、三人寄つて智慧を絞るんですから、この三人會議は、文珠裸足の智略の泉で。

たいがいの事件が、この三人の秘密會で、解決のつかぬといふことはさはない。

それを聞き流して、泰軒は大岡さまへ

「使ひに來たのは、大作か」

「うむ。伊吹をやつた。例によつて、文を投げ込んで來いと言うてな」

伊吹大作……この人は、越前守手附の用人中、一ばん信任の厚かつた人だ。あの天一坊事件や、雲霧仁左衛門事件で大活躍をした方で、まア、腕つこきの警部さんといつたところ。

「投げ込むが早いか、ドンドンと戸を叩いて、トットと逃げよつた。出てみたら、もう影も形も見えん。素疾つこいやつぢや。長屋ぢう、何ごとが起きたかと驚いてをつた。ハ、ハ、ハ、ハ。」

いつも泰軒に用のある時には、あゝしてトンガリ長屋の住居へ投げ文をして、呼び出すことになつてゐるんです。

「當分、あの長屋になる心算かの？」

忠相に訊かれて、泰軒は哄笑一番、

「もう、ちよつと何處へも動けんやうになつたわい。皆が大事にして呉れるでな。愚樂さん、長屋の人たちは、そりやア可愛いもんですなあ。しかし、わしのいふことなら、何をいうても其のまゝ信じるから、うつかり冗談もいへん。吉さんが日本六十餘州の將軍なら、この泰軒はとんがり長屋の大將軍ぢや、はゝはゝゝ。」

「宵の口早くから、愚樂どのがお見えになつてな。」

と忠相は、一しきり笑ひのしづまるのを待つて、眞顏に返り、

「例のこけ猿の件につき、君と三人でよく相談したいと言はれるので、御足勞をわづらはした次第だが……。」

「ア、こけ猿か。大分ゴチヤゴチヤやつとるやうぢやなう――。」

泰軒は輕く言つて、膝もとに引きつけた貧乏徳利を手にとり上げ、仰向いてグビリグビリ、燃料を補給し出した。

「何うぢやナ、湯加減は」

泰軒は、だしぬけにこう言つて、呑氣さうな笑顏を、愚樂へ向けた。

「相變らず、吉さんを洗つてゐるかの？ぢやが、身體は人に洗はせることは出來ても、心は人に洗つて貰ふわけには往かんからナ、あつはつは」

八代樣のことを、吉さん吉さんといふ。

相手が相手ですから、愚樂は默つて、ニコニコ笑つてゐますが、ほかでこんなことを言つて、若しお役人衆の耳にでも入らうものなら、首が幾つあつたつて足りません。

ケロリとして、泰軒は續ける。

「ま、よく心を洗ふやうに、泰軒が宜しくと言うてをつたと、吉さんに傳へて呉れい」

「はい」と愚樂老人は、擽ぐつたさうな笑顏。

「承知いたしました。お傳へいたします。が、泰軒大人、いくら心を洗うても、何か氣になることがあつては、そのこゝろの洗濯が洗濯になりますまい。この頃上樣におかせられては、あの柳生の壺騒ぎを、ひどくお氣に掛けてをらる

キネマと演藝

明夜旅順で酒井雲

大劇に出演好評の酒井雲は七日夜旅順映畫館に出演する豫定であつたが、大劇日延べのため八日夜に變更された

うわさ話

朝刊所報の寶塚少女歌劇團の來演說は日滿觀光會社の創立に伴ふ計畫で▲さしづめ困るのは先づ第一に大連にあれだけの大物をあげる舞臺のないことで協和會館で辛抱出來ぬかと寸法を計つたりしてゐる▲この日滿觀光會社は例のドックレースから方向轉換して滿洲にチエーンシヤータアを計畫してゐるやうである▲映畫館から忌避されてゐるフォックス映畫「アメリカ祭」が試寫されたが▲ジヤネット・ゲイナーを主演者としてウイル・ロジヤース等が助演したビッグキヤストで老雄ヘンリー・キングの佳作品である▲物語は州共進會を中心にアメリカ農民の純朴な氣質を描いたもので畫面に豐かな野趣が横溢する好ましい作品である▲原名は（State Fair）で、ジヤネット・ゲイナーは「第七天國」で示したやうな好演技でトーキーに更生してゐるし▲エロとグロとスリルを追ふ以外にアメリカにもこんな微笑ましい映畫があることは愉快である▲春の映畫陣を賑はす洋畫が三本――映樂館でメトロの「今日限りの命」、日活館でウファの「狂亂のモンテカルロ」、常盤座でパ社の「戀の手ほどき」▲俳優はジヨン・クロフォード、ゲリー・クーパー、ハンス・アルバース、アンナ・ステン、モーリス・シュバリエと並べるとなかなか壯觀である▲このうち「戀の手ほどき」と「狂亂のモンテカルロ」は奉天新富座と奉天館で封切されたものである▲滿鐵弘報係で撮影した滿洲國大典ニュースは東京で錄音されたが、七日から日活館で一般に公開。

◇◇夜光珠◇◇ 戸川貞雄の原作小說は拳闘界の花形、ネオンの銀座に聚ふギャング等實在の人と事件をモデルに結婚解消をテーマとした海俸な麗人の純情を描いたもので森靜子主演、牧英勝、桂珠子助演、田中重雄監督の新興（現

決裂後の日英會商
結局政府交渉に移るか
放任せば兩國の重大化醸生

【東京七日發國通】豫想される七日の日英民間會商決裂の結果さして英國内には殊にマンチエスター紡績業者を中心に

一、日英通商條約の廢棄
一、日本商品に對する全面的排斥
一、英本國屬領自治領のみならず英國の經濟關係密接なる第三國をも對日共同戰に加はらしむべし

等の要望が今後沸騰する筈で同時に英國政府も對日工作に非常手段を用ふべき事が豫想される、しかし乍ら斯る機運が高まる事は日英兩國の今日迄の友好關係に鑑み頗る不幸な事であるから日英會商は民間の手を離れて結局兩國政府間の會商に移されるものとみられ、日本政府に於ても日英通商關係の大局から政府間の交渉に乘出す用意を有してゐる、依つて遠からず松平大使とランシマン商相の間に善後交渉が開始されるとみられる

會商決裂すれば 關税引下げ運動は必然
◇…三宅代表所見を語る

【ロンドン六日發國通】決裂を豫想される七日の會商は愈々明日に迫つたが、前後半年の苦心をつゞけて來た日本代表部も既に最後の對策が出來てゐるので、五日夜は久し振りで熟睡したさみえ、六日は午前十時半と云ふにこの部屋をたゝいてみても返事がない、漸く三宅代表を捉へて意見を叩けば氏は朗かに語る

久し振りでよく眠つた、五日バロー首席代表が電話をかけて來たので岡田代表が日本代表部の態度は變らぬ事を話したところバロー代表もどうも仕方がないにかく七日に會ふさいふ事で心よく別れた、今回の日英協議會が決裂すればランカシヤ綿業團は必死になつて關税引上運動をやるだらう、差當つて引上られる惧れがあるのは英本國の絹關税位のものだ、東アフリカは當分條約があるから黙くさもこゝ暫くは大丈夫だらう

危機打開に 我政府態度

【東京七日發國通】七日の日英民間會商は決裂の他途なき有樣で、我が民間當業者は代表引揚げ決裂も辭せずとの強硬態度である、外務省當局としてはなるべく會商を成立せしむべく曩に數次に亘り廣田外相は松平駐英大使をしてわが當業者代表と連絡せしめ、努力し來つたところであるが、此の際政府としては當業者の意向をも充分尊重し成行きを注視、若し英國政府にして危機打開のためわが當局に正式申込み來つた場合にはこれに應じ民間を助け政府間の交渉をなす用意を有してゐる

旺盛な工事界と 洋◦灰◦需◦給
本年度は大約四十萬噸所要

滿洲國の經濟工作進展に伴ひ、滿鐵國線の新線工事、建築土木工事の激増の結果全滿に於けるセメントの使用量は年々増加し、昭和七年度に於て十二萬噸のものが昭和八年度には約三十萬噸に、また本年度に於ては四十萬噸乃至四十五萬噸の多量を必要とするに至つた、これに大連附近に於ける一般民間使用分だけでも昨年度は二萬五千噸を算し更に今年度は三萬噸の必要を豫想せられ南滿洲に於けるセメントの需要は年と共に増加の傾向を辿るものと見られ現に大連港への輸入量を見ても本年度累計(一月まで)は十一萬六百九十六噸にして、昨年度の一萬六千七百六十七噸とは比較にならない程の激増振りを示してゐる、なほ參考迄に昨年八月以降の月別輸入高を示せば左の如し(單位噸)

	本年度	前年同期
昭和八年 八月	三二、〇九三	[illegible]
九月	二〇、七〇五	[illegible]
十月	三三、二三四	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
昭和九年 一月	六、七三二	[illegible]

以上の如くで本年度は特に三四月よりのセメント需要期を考慮して九月、十月の閑散期に却て大量の輸入を行ひ、冬期氷上輸送を行ひてセメント使用地に輸送し、需要期における供給不足を補正するに努めた結果八、九、十月は稀に見る輸入振りを見せた、次に最近内地からの情報によればセメント統制會の混亂濫賣時代來を告げてゐるが、當大連においては何等の影響なく同業者會の協定によつて大連港沖渡し一袋九十五錢の協定値段は昨春來と變らず、市中卸賣値段は一圓十錢見當の保合狀態を示し奧地値段は輸入税の關係から時々高低あるも大體變動なきものと見られてゐる、なほ斯の如くセメントは今後益々需要を増加し來年度に於ては五十萬噸を豫想されて居るが現在在滿のセメント製造會社は建設中、創立中のものを加へて五社を算へ小野田セメントの周水子工場に二十萬噸、鞍山の小野田分工場の十二萬噸、吉林の大同セメント十一萬噸、撫順の滿鐵オイルシエールの十萬噸、遼陽の滿洲セメント十四萬噸合計六十七萬噸の生産額を豫想されゐるから、今後滿洲に於けるセメントの需要は滿洲産によつて完全に供給され得るものと見られ、來年度翌々年度に於ては次第にセメント輸入高は減少の傾向を辿るものと豫想されてゐる

增産ガソリン 販賣策協議
滿鐵商事部關係者が

撫順製油工場の倍額增産に伴ふ滿鐵ガソリンの滿洲市場大量賣出しは昭和十年匆々實行されるので、滿鐵商事部ではこれが對策樹立を急いでゐるが、七日午前十時より社員倶樂部にガソリン會議を開き協議するところがあつた出席者は武部商事部長を中心として岩田庶務課長、寶珠山雜品係主任、加藤大連、磯野奉天、永井安東、久松新京、衛藤營口各販賣事務所長、大屋大連、大部撫順、重信埠頭各受渡事務所長、松本製油工場次長ら十餘名各地に於けるガソリン需給の現狀將來の豫想、タンクその他の施設販賣組織、職制、人事等各般の問題について各出席者より狀況報告や意見の開陳あり正午休憩、午後一時より續行した、會議後武部商事部長は語る

ガソリンが大量に出るのは來年の今頃だが、何分殆んど最初の商品で何もかも新にせねばならぬので今から對策を考究して居るわけである、勿論一回の會議で決定する筈はなく今後二、三箇月に一度づゝ關係者に集つて貰つて協議し、その度に次の會議への宿題を出して考へるといふやうな遣り方で漸次具體的方策を確立する心算である

大同二年全滿貿易
輸出入合計九億六千萬 入超實に六千六百萬圓
貿易創始以來の巨額を示現

滿洲國財政部公表＝大同二年度に於ける全滿外國貿易概況左の如し　(單位國幣千圓)

輸出 內國品輸出額	[illegible]
輸出 外國品再輸出	[illegible]
輸出 合計	[illegible]
輸入 外國品輸入額	[illegible]
輸入 內國品再輸入	[illegible]
輸入 合計	[illegible]
輸出入合計	[illegible]
輸入超過	[illegible]

即ち輸出四億四千八百一萬五千圓に對し輸入五億一千四百六十八萬六千圓、輸出入合計九億六千二百七十萬圓の巨額に達し、差引六千六百六十七萬一千餘圓の大入超を示し滿洲貿易創始以來の巨額の入超を見せた

これを前年度との比較に見るに大同二年度は海關兩より國幣圓に建値變更を見た結果、正確な數字の比較は得られないが、四月十五日滿洲國財政部の發表した換算率一金單位＝國幣一、九圓、一海關兩＝國幣一、五六圓を基準に換算を試みれば輸出は二割七分三厘、一億六千八百十三萬七千五十七圓(換算輸出額六億一千六百十五萬一千七百四十九圓)の減少を示したが、輸入に於ては實に十三割七分、一億三千八百三十五萬一千五百九十七圓(換算輸入額三億七千六百三十三萬四千二百五圓)の著増を示し、輸出入合計に於ては三分、二千九百七十八萬五千四百六十八圓の減(前年度換算額九億九千二百四十八萬五千九百五十四圓)となつてゐる

今重要輸出入品を示せば左の如くこれまた前年度比較の正確な金額は得られないが、數量的に比較すれば輸出に於ては特産の激減目立ち、大豆は二割二分、三百二十八萬七千擔、豆粕二割四分、六百七十二萬擔をそれぞれ激減せるをはじめ、高粱六割一分、三百七十五萬四千擔減、粟二割六分、百一萬一千擔減、豆油七十七萬八千擔減、鹽六十四萬五千擔減を示したが、反面石炭は七十六萬三千擔と約二割方増、銑鐵は三割三分、二百二萬四千擔増、胡麻三十一割二分、二十六萬一千擔増、落花生二十一萬九千擔増ほか玉蜀黍、硫安、頁岩油等それぞれ増、一方輸入においては棉花が十九萬擔、麻袋が十二萬八千擔をそれぞれ減じたのみで一齊若増、就中麥粉の如きは十一割強、四百三十九萬三千擔の激増を示し、揮發油は三十割五分、八百二十七萬ガロン増、燈油八割二分、五百十七萬ガロン増、その他米、煙草、綿製品、諸機械建築材料など空前の輸入を見せた今主要輸出入品を示せば左の如し(單位千位)

主要輸出品

品目	數量	價額
大豆	[illegible]	[illegible]
其他豆	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
玉蜀黍	[illegible]	[illegible]
其他穀物	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]
胡麻子	[illegible]	[illegible]
大麻子	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]
豚毛	—	[illegible]
皮革	—	[illegible]
毛皮	—	[illegible]

主要輸入品

品目	數量	價額
米及糯	[illegible]	[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]
茶	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
紙卷煙草	[illegible]	[illegible]
葉煙草	[illegible]	[illegible]
燈麻	[illegible]	[illegible]
揮發油	[illegible]	[illegible]
棉花	[illegible]	[illegible]
綿糸	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
絹織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
麻袋	[illegible]	[illegible]
紙	—	[illegible]
鐵及鋼	—	[illegible]
機器具	—	[illegible]
車輛類	—	[illegible]
木材	—	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]
木材	—	[illegible]
銑鐵	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
羊毛	[illegible]	[illegible]
綿糸	[illegible]	[illegible]
人絹糸	[illegible]	[illegible]
硫安	[illegible]	[illegible]
洋蠟	[illegible]	[illegible]
頁岩油	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]

二月中歐洲仕向 大豆取扱店

客歳十一、十二の兩月に輸出旺盛を極めた歐洲向大豆は一月に入りて以來新規取引殆ど杜絶の狀態を來しアムステルダム、ロッテルダム、ハンブルグ、コペンハーゲン等歐洲諸港に於て十一月十二月輸出の大豆の堆貨山積の折柄二月に入りては更に商談なく現在歐洲筋にあつては噸當り五磅と採算外の踏値にて從つて大豆輸送運賃も噸當り二十志と下押し當業者關係に於ては拱手傍觀を餘儀なくされてゐる現狀であるが、滿鐵埠頭事務所輸出係調査に依る本年二月中の歐洲向大豆は一月中の新規取引閑散に影響され僅かに五萬五千六百三十九噸の輸出を見せたに過ぎず、前月に比し九萬六千九百二十六噸の減少にて前年同月に比しても七萬三千七百九十二噸の激減振りであつた、なほこれを輸出荷主別に見れば依然寶隆、三井の二店にて總額の約八割を占めてゐる即ち左の如し(單位噸)

荷主	本年二月	前年同月
三井	二〇、四九〇	三〇、七一〇
三菱	一、七〇一	二六、九二八
日清	七、二四一	七、三一七
寶隆	二二、六三一	五二、二二七
利豐	一、〇一九	八、一二三
英支東洋	—	二、〇二一
益發合	二、五五六	一、〇八二
景昌隆	—	一、〇一九
合計	五五、六三九	一二九、四三一

次にこれ等大豆輸出の取扱船を見れば合計十六隻にして前月より十隻の減少を見せてなり、日本船よりも外國船の方が隻數も積込數も多い左の如し

日本船	七隻	二三、八八一噸
外國船	九隻	三一、七五七噸

原料大豆課税案 遂に握潰に決定

內地搾油業者の運動によつて提起された製油用原料大豆に對する半額輸入課税問題は農林當局の提案に商工、大藏兩當局が贊意を表するに至つたもの、如くであつたが其後拓務當局、並に滿洲國實業部が呼應してその不可なる所以を力説して反對した結果、該課税案は遂に握潰されるに至つた旨當地大手筋に入電があつた、大豆課税問題は例年繰返され、昨年の議會に於ても農林省より提出されて握潰しの運命に遭つたものである

銀塊逃避顯著
南京政府の輸出禁止は必然
◇……金融界益々逼迫

【上海特電七日發】米國の銀法案決定如何は今や南京政府にとつて重大なる問題として經濟界各方面に暗影を投げかけてゐるが、銀の流出によつて惹起さるべきデフレーションが國內生產業を益々沈衰の域に逢着さすべきは當然の歸結であり只さへ錢莊銀行の貸出引締により當地の金融が逼迫を告げつゝある折柄一面香港方面への銀塊逃避が最近顯著となりつゝある事實あり(二月二十八日現在の兩銀は一億五千萬兩內外で前週より二百三十萬見當の減少を示してゐる)是等は海外流出への前提とも見らるゝもので、同じく金融逼迫の重大役割を演じつゝあり、斯くて國內產業の退步沈滯は更に其の促進に拍車をかけられる譯で、最早南京政府の銀輸出禁止政策は當然の處置として早晩實施せざるを得ざる形勢に立ち至つたが、一歩これに先立つて米國政府の銀輸入禁止が愈々近く行はるべしといはれてゐるこれは明かに當地の銀流出を見越しての拔驅的對抗策に外ならない兎に角銀問題は大きな話題として各方面で喧しく論議してゐる

銀產八ケ國が 商議した銀協定
四月一日迄に批准する

昨夏倫敦において開催の世界經濟會議における一つの收穫たる倫敦銀協定は昨年七月二十二日米國、印度、支那、スペイン、メキシコ、カナダ、濠洲、ペルーの八ケ國の調印するところとなり、本年一月米國先づ批准を了し、其他の七ケ國は來る四月一日まで批准することになつてゐるが、右協定正文は左の如し

倫敦銀協定正文

印度及スペイン政府は其銀保有量中の一定部分を賣却すべき希望を有すべく、且つ銀の大生產國が如上の賣却銀を相殺するため銀の吸收を爲すは兩國(印度及スペイン)の利益とするところなるを以て、且つ貨幣銀の貯藏中より賣却されたる銀が買入によつて相殺されることは、其安定の效果よりして大銀產國の利益となるものなるを以て以下の如く協定す

1 印度政府は一九三四年一月一日より向ふ四ケ年間銀純分一億四千萬オンス以上を賣却に依つて處分せざる事

2 右四ケ年間の各曆年中における純分量は銀純分平均年額三千五百萬オンスを基準とす、但し印度政府の處分量が何れかの年度に於て三千五百萬オンスに達しない場合には現實の處分額と三千五百萬オンスの差額は一年間の最高分量が五千萬オンスを超えざる事を條件として續く各年度に追加處分し得るものとす

3 印度政府は協定の日附後戰債支拂分として米國に引渡すべき銀を何れかの政府に賣却する場合はこの種銀は協定より除外せらるゝものと諒解す

4 但し印度政府は本協定に基き賣却する銀と前項により處分する銀の總計が一億七千五百萬オンスに達するときは本協定締結各國の義務は消滅するものとす

5 濠洲、加奈陀、米國、メキシコ、ペルー政府は本協定の存續中銀の賣却を一切行はず、且つ一九三四年以降四ケ年間毎曆年中之等の各國出產銀三千五百萬オンスを買入れ、其他の取極めにより市場より引揚げる事とす

6 上述五ケ國政府は如上買入又は其他の方法による市場よりの引揚銀三千五百萬オンスの分擔を協定により解決すべき事を約す

7 如上買收又は市場より引揚げられたる銀は貨幣用目的(鑄貨又は通貨準備)として使用され、若しくは他の方法に依り四ケ年間鑄潰銀を賣却せざるものとす

8 支那政府は一九三四年一月一日以降四ケ年間銀鑄潰銀を賣却せざるものとす

9 スペイン政府は一九三四年一月一日以降四ケ年間二千萬オンス以上を賣却により處分せざるものとす、此期間中毎年處分すべき量は平均年額五千萬オンスを基準とす、但しスペイン政府が一ケ年五千萬オンスを處分せざる時は實處分量と五千萬オンスとの差は次年度以降の年度分量に附加すべし、此の場合と雖も一ケ年の最高處分量は七千萬オンスを限度とす

10 關係各國政府は本協定實施に必要な總ゆる情報の交換を行ふべし

11 本協定各當事國の諸誓約は他の全當事國が各項目を履行することを條件とす

12 本協定は關係各國政府の批准を以て效力を發生す、批准書は遲くも一九三四年四月一日までに米國政府に寄託すべきものとす

13 本協定は一九三四年四月一日前に批准が行はれる事を條件として全部批准行はれ次第效力を發生す

14 本協定の目的を實行するに必要な積極的行動が完了し外の通告を調印國が爲したる場合は批准書と見做す、但し若し濠洲、加奈陀、米國、メキシコ、ペルーの五國中一國又はそれ以上の政府が一九三四年四月一日までに批准を行はざる場合においても以下の條件に從ひ本協定は四月一日を以て效力を發生するものとす、即ち上記五ケ國中批准を了した政府(即ち印度、支那及スペイン)に對し本協定により上記五ケ國政府に割當られたる銀の總額を買入れ又は其他の方法に依り市場より引揚ぐべき責任を殘りの批准國のみにて引受ける用意ある旨を通告する事之である

15 米國政府に對し協定の締結に必要な手數を請ずべき事を要請する

滿取業績 開所來の新記錄

【奉天特電七日發】滿洲取引所は昨春開場以來堅實な經營の下に地步を固めつゝあるが、二月中の取引日數は僅か十九日間であるに拘らず、開所以來の新記錄を示し、手數料收入金二千四百六十二圓十九錢を擧げた

株界活況 滿洲株一齊高

七日前場北滿市場は諸株共保合であつたが、東京短期の新東は百七十九圓臺の保合に寄りアト百八十圓臺と二圓方の昂騰、日產も百四十圓臺と強調を入れ大連五品市場の五品株は定期近共一圓方高の三十圓臺乘せ、新鈔は四五十錢高の二十八圓臺、錢鈔五六十錢高の二十七圓臺、滿鐵新は六七十錢高の六十七圓臺、滿鐵二新十八圓臺、五品代行三十圓臺、滿興三十圓臺といづれも昨年來の新高値に躍進し商內亦活況を呈し前場のみにて九千三百枚

滿洲石油會社 七日披露宴開催

滿洲石油株式會社では六日午後六時ヤマトホテルに旅大官民を招待して設立披露宴を開催したが、小川市長、山崎滿鐵理事等八十餘名出席、艾副理事長の挨拶に對し小川市長より來賓を代表して祝詞を述べ、同八時半散會した、なほ同社の重役として就任した副理事長艾廼芳、專務理事佐藤雪三、常務理事由利元吉、理事本多敬太郎、內田三郎の各理事は六、七の兩日に亘り相揃つて市內各方面を歷訪就任の挨拶をなした

牛心臺赤鐵鑛 有望と鑑定

【本溪湖特電七日發】本溪湖牛心臺に發見された赤鐵鑛雲母鑛については其後滿鐵技手、撫鑛公司側の調査により赤鐵鑛の埋藏量は殆ど無盡藏にして其の品質も六十パーセントで頗る有望であると鑑定された

黄塵

◇…けふの日英民間會商は遂に決裂を豫想され、わが政府でも決裂後の對策をアレコレと協議してゐるが、これに對する英國當業者の鼻つぱしの強いことは偉いものだ。◇…先づ會商決裂後の第一手段は日英通商條約の廢棄から、日貨の全面的排斥、更にこれを英國と經濟關係の密接な第三國にも及ぼさうとしてる、世界紳士のモデルならわが英國人を眞似よといつてるその國にもかういふ非違な言論を敢てしやうとしてる譯があるのだから驚かされる

市場電報 (七日)

銀塊及爲替
倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

神戶日米
第一回、第二回、第三回 [illegible]

棉花
●米棉 現物、三月、五月、七月、十月、十二月、一月 [illegible]
●印棉 ベンゴール、ブローチ [illegible]

大阪株式
大株、大新、鐘紡、鐘新、日糖、郵船、滿鐵、滿鐵新、東株、東新(短期) [illegible]

東京株式
鐘新、大新東、帝人、日產、滿鐵 [illegible]

大阪期米・神戶期米・東京期米
[illegible]

大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋
[illegible]

市況 (七日)

特產 大豆强調 買氣旺盛に

今朝の定期は大豆は買氣旺盛に強調を辿り豆粕は油房筋の買戾しに堅調を示し豆油は大豆高に伴れ強調高粱は強保合を辿つた

◇定期前場(銀建)
▲大豆(強調)單位厘　▲普通大豆 出來不申　▲豆粕(強調)單位厘　▲豆油(強調)單位錢　▲高粱(強保合)單位厘 [illegible]

◇現物前場(銀建)
混保(袋込)、大豆(裸)、普通(袋込)、豆粕、豆油、高粱、包米 [illegible]

定期喰合高(六日)
大豆 四六七〇車　高粱 一四二八車　豆粕 四七一〇千枚　豆油 三六四〇百函　豆粕生產高 九三〇〇〇枚 [illegible]

◇…滿洲の株界もソロ〳〵と景氣立つて大連の市場では內地高を入れて一齊高張り、つれて賣買玉も多く、更に奉天の滿取でも同樣の成績だ、めぐり來る春と共に相場も浮き立つて來たと見える。

豆

けさ大豆は瓜谷、三泰、日清及奧地筋の賣も利かず強調を辿つた▲豆粕は油房筋の買戾しに強調を呈し豆油は大豆高に堅調、高粱も強保合を辿つた▲現物大豆は三井、油房七〇で百五十車の買物▲內地の柔穀業者の運動に依つて起された原料大豆の輸入稅賦課問題は▲拓務省、滿洲國側の反對で一先づ撤回に落着したさうだが例年繰返されることだし、この際はつきりさせて置く必要があらう

銀

海外銀塊は倫敦一安乍ら紐育變らず上海市場は標金二二三元高滙水不引立を入れ▲當市鈔票は小確り立つたがアト軟調を辿り更に引際強調に轉じ前日より四十錢高に止めた▲米國の銀價吊上策は別に解消した譯けでなく近く何等か具體的强材料の出現を見越されてゐるが上海市場の不引立が一寸强氣を挫いた形となつてゐる▲支那としても銀の輸出禁止とか輸出稅引上げとか米國の吊上に對する對策を講じつゝあるがこれによつて米國の政策に變化を來すこともあるまい

株

大阪の前場は諸株共保合であつたが新東は二圓方高の八十一圓臺と強調を入れ▲當市は五品の一圓高を首め諸株共新高値に躍進した▲五品も三十圓突破は久し振りの事であるが鼓はいつも大關門であり些か警戒すべき場所でもある▲殊に代行の三十圓、商取信の二十三圓臺は可なり行き過ぎの感もあり一般の雜株漁りもいよいよ採算を無視するところまで行つたやうだ▲しかし何さしても內地次第の相場であり新東でも高い間は相當高値を維持するであらうがこれ以上の地場株買ひは警戒する必要がありさうだ

錢鈔 投げ物一巡し 鈔票小反撥

海外情報は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育同事、孟買十六分五 [illegible]

株式 新東高につれ 地場株昂騰

北滿定期の前場寄は大株同事大新二十錢高、鐘紡同事、鐘新十錢安引も保合、東京短期の新東は九圓臺の保合によりアト百八十一圓臺と昂騰し當市の五品は小一圓高の三十圓臺乘せ新豆錢鈔四五十錢高電々五六十錢高新東二圓方高日產一圓高滿鐵新七八十錢高と昂騰した

◇定期前場(單位十錢)　◇延取引　◇羅取引 [illegible]

滿鐵株(昂騰)　東短前場 滿鐵新株 六十八圓　大阪短期 滿鐵舊株 六十八圓五十錢

○爲替及受渡日步 [illegible]

株式出來高(六日)
定期 一、三八〇枚　延 四、九〇〇枚　羅 二、二五〇枚　合計 八、五三〇枚

商品 綿糸小安 麻袋變らず

●麻袋 產地錢八分一安、青同事、爲替同事、當市は當限にマバラ筋の手仕舞物ありたるも新規買ひ進みに容易く消化され强保合であつた、引際氣配は現物三十八錢一厘、當限三十八錢二厘、四月限三十八錢三厘

銘柄	定約期	值段	枚數
鐵筋	三月限	三八一	三〇

出來高 三萬枚

●綿糸 米棉現物五ポイント安、先限七乃至十二安、印棉保合、米日六仙安、大阪三品は各限小一圓安と弱保合にて當市亦氣乘薄く見送る

手形交換高 (七日)
金 [illegible]　銀 [illegible]

爲替相場
鮮銀 倫敦向電賣、紐育向電賣、上海電賣、日本向電賣 [illegible]

奥地相場
錢鈔 金票對奉天票、國幣對鈔票、國幣對金票、金票對國幣、開原國幣對金、新京國幣對金、哈國幣對金票、安東鎭平銀 [illegible]

各地特產發送高
大豆 一七五車　高粱 一二車

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一部賣 金五錢　一ヶ月 金一圓二十錢　郵稅 金十五錢
廣告料　普通 一行 金一圓三十錢　特別 一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社 滿洲日報社　振替口座大連六〇番

政爭の短期休戰 佛、獨裁政治へ

至難なる解散を廻避し 議會休會を斷行

【パリ六日發國通】ヅーメルグ氏を首班とするフランス擧國一致內閣は、六日午前今週末議會休會を斷行するに決した、休會期は五月初旬まで約二ヶ月の長期に亘る豫定でその間議會の干渉を受けず疑獄事件の審理を自由に遂行する見込である

第三共和國憲法上に至高の權限を行使する議會が相當長期に亘りその機能を停止する結果佛國政局はここに大空位時代に入るがその間ヅーメルグ內閣は事實上獨裁政治を行ふ事となろう、殊に急進社會黨が依然政爭休戰を遵守する旨黨議を決定してゐるのでヅーメルグ內閣は議會政治の混亂に煩はされず行政權の獨立を維持しつゝ大局的見地から着々國策を實現出來る事となつた(寫眞はヅ首相)

米大建艦案 兩院を通過す

上院の修正、下院承認

【ワシントン六日發國通】五億弗大海軍建艦案は六日多少の修正を附した上院壓倒的多數を以て上院を通過し修正條項審議のため直に下院に廻附された、斯くて大建艦案は上下兩院を通過し餘すは上院の小修正を經て下院の承認を待つ許りである、本案の全貌は左の通りである

一、五ケ年建造案、一九三四年以降一九三九迄に百二隻の軍艦を建造する

一、八吋砲巡洋艦一隻、六吋砲巡洋艦五隻、航空母艦(一五、二〇〇噸)一隻、驅逐艦六十五隻、潜水艦三十隻、計百二隻、總建造費五億一千六百萬弗、每年平均一億弗宛支出す

一、乘組員兵數を定員の八割五分とし現在の七萬九千二百人を十萬人に增し他方海兵隊數を現在の十五萬二千人から二十萬人に增加す

一、空軍擴張案、ワシントン、ロンドン兩條約最高限度の海軍兵力に相應ずる臺數の一千百八十四臺海軍機購入の權限を大統領に附與す、購入費豫算九千五百萬弗

五億弗の大建艦案 上院で投票

【ワシントン五日發國通】米國上院は愈々六日午後四時去る一月三十日下院を通過上院に廻附された五億弗大海軍建造案並に上院の修正案につき投票を行ふが同案に依る新建造艦艇數並に飛行機數は左の通りである

八吋砲巡洋艦一隻、六吋砲巡洋艦六隻、航空母艦一隻、驅逐艦六十五隻、潜水艦三十隻、飛行機一千百八十四臺

渡滿の桑原部隊神宮參拜　桑原大佐以下の滿洲交代部隊〇〇〇名は三日午前十一時九分田端驛通過山手線廻りにて原宿驛下車途中明治神宮を參拜午後三時五分品川驛發にて盛んに見送られ出發した(寫眞は明治神宮參拜の桑原部隊)

會商決裂善後

政府交渉なら綿業に限定せず 日英通商根本解決

【東京七日發國通】日英會商は七日會商で決裂せんとの形勢にあるに對し外務省では今後の對策を考究中だが假に決裂する場合にもゆいいをつけ將來交渉繼續の形式が必要で松平大使も盡力するだらう決裂の上は英國側は會商の前に英國政府に日本商品の關稅引上げや

ある

日英通商條約廢棄を陳情した事實から見て政府でも何等かの措置を考慮すべき情勢となるが日本政府でも問題を政府交渉に移す意向があれば回避しないその場合は綿業と限らず日英通商の大局に立ち具體案調整の折衝せんとする意向であつて英政府の提案如何が注目される

英態度

【ロンドン五日發國通】綿業代表は英國の提議を拒絕せる紡聯の決議を入手し七日の日英會商に臨むが決裂は決定的であるけれども一行は會議決裂するも跡片付けでロンドン發は月末か四月初めで便船の都合でカナダ、アメリカ、印度洋經由いづれかで歸國の豫定

七日の會商は事實上最後の會商と見られるがその上はランカシヤ側は議會に於て政府に適切な措置を執るやう要求しランシマン商相は或種の言質を與へ、政府より松平大使を通じ日本政府に日英綿業、人絹問題の解決に關する具體的提案をなすものと見られる

日英會商 政府交渉に轉化

【ロンドン六日發國通】綿業代表岡田源太郎三宅郷太郎兩氏は五日午後松平駐英大使と會見紡聯總會の決議に鑑み英國側の態度變更せざる限り會商は決裂の外なしとて其間の事情を詳細報告し諒解を求めた、之に對し松平大使もその事情を諒承し玆に日本側の態度は愈々確定した、依つて七日の第四次正式會商の決裂如何は一に英國側の態度にかかつてゐるが英國側の態度は日に強硬になるばかりで

英國側が一度反對した私的會議を更に提ぐ見込みは全然なく會商の決裂は今や決定的となつた

斯くて問題は今後日英兩國政府間の交渉が如何に開始され英國政府が如何なる提案をなすかで

衆議院豫算總會

籾貯藏獎勵費追加豫算案

【東京六日發國通】衆議院豫算總會は午後一時三十分開會、時頭朝鮮での籾貯藏費の會計法違反につき發言を求めて

日滿に『支』の加入 ブロックの完璧

政治葛藤を乘り越え 彼岸へ友呼ぶ聲高し

【東京六日發國通】日滿經濟ブロック結成から更に進んで我財界は支那本土に目を轉じ日支經濟提攜に向ふべきであるとの見地から日華實業協會始め我財界人は中國銀行總裁張公權氏の訪日以來之が基礎工作を進めてゐたが過日同協會を中心とし兒玉正金頭取宮島日滿紡績社長等有力實業家は支那公使館員一同と會合意見の交換を行ひその結果近日某民國大官の來朝を機に更に第二回の會合を催すこととなつた、而してこの會合の目的は日支親善經濟提攜にあることは勿論で我財界人にとつては日滿經濟ブロックはもとより結構であるが滿盟達成後における我商品の需要量に就いて考へる時は支那本土の消費力は滿洲のそれと同日の談でない程巨大であり且つ中華民國としても日支親善によつて一般民衆に物資の供給を潤澤ならしむることが出來双方の幸福を增進し得るものであるから萬難を排してこれを達成する必要があるといふのである(寫眞は張公權氏)

經濟會議再開

わが國は欣然參加

【東京六日發國通】ル大統領が經濟會議再開の躊躇みのため特使派遣の報道に對し經濟聯盟では左の見解を持してゐる

七日のパリにおける國際商業會議所の通貨委員會に我が國でも經濟會議再開せよと積極的に提案せよとの議論があつたが、具體的對策を議する會議に抽象的な提案をするは如何との理由で取止めたが再開が具體化せば欣然參加するが、五十に及ぶ大小諸國が漫然會合するのなら結果は得られまい、英米佛の有力國が意見一致の上でなければ無意味である、再開されれば我が國は攻擊の中心とならうが之に怖れず邦品進出の正當な理由を說明する筈だ

永井拓相　協贊を求めんとする追加豫算は長期籾貯藏に充當すべきものである、八年度の貯藏は之を長期貯藏に振替へることを獎勵する意味で九年度追加豫算に見込み金利その他を計上したもので從つて會計法違反とは思はぬが尙疑問を起す惧れがあるので適當の處置を講じたいと思ふ

と釋明したが此の問題に關し由谷義治君(國)河野一郎君(政)は拓相と一問一答し河野君更に乾繭保管につき後藤農相に質し田中貢君(民)も生糸問題で農林當局と詳細問答を重ね次いで三善信房君(政)朝鮮の籾貯藏及び米穀統制問題につき拓相と今井田政務總監に質す

三善信房君(政)　外地米移入制限につき何と考へるか

拓相　內地米が外地米移入過剩に壓迫されぬやう調節する要ありと思ふ、之につき政府にて具體案作成中である

中井一夫君(政)　外地米移入に關する五相會議の決定要旨如何

拓相　過剩移入の防止方針は五相會議で決定したが買上を效果的にすることは事務當局の折衝に任ぜられたのである

後藤農相も農林省の主張は五相會議の申合せに基いたものである旨答へ次いで

朴春琴君(第一)　朝鮮では曩に產米增產計畫を樹て久しからずして今度は移入制限して生產を減ぜよといふ、二千萬半島民は進退に迷ふ、而も差別待遇は日本將來の方針に支障を來しはしないか

拓相　內地外地同じく陛下の赤子として一視同仁たるべきことは私の信念である

河野君更に外地米移入を法律的に規定するかと質せば

拓相　目下折衝中で何とも申上げ兼ねる

と答へ朴君再び發言を求めたが委員長發言を許さず、斯くて五時十分散會

朝鮮水產物を滿洲へ輸入

平壤滿浦鎭線敷設 今井田朝鮮政務總監答辯

【東京特電六日發】今井田朝鮮政務總監は五日衆議院の委員會で滿洲國關係について左の如く述べた

朝鮮と滿洲國との連絡を一層密接ならしめるため平壤より鴨綠江岸滿浦鎭に達する鐵道を昭和十三年までに完成せしめ、又鮮滿兩者の產業、經濟關係の融通のためには現存する高率關稅を撤去することが必要と考へ滿洲國に對して稅率の改正を折衝中であるがこれに依つて朝鮮の豐富なる水產物を滿洲各地に供給するが如きことは兩者のため必要と思ふ、日滿經濟統制の見地から朝鮮の產業も滿洲と相反するが如き事業計畫の行はれないやうに統制する方針である

自衞より自由へ

滿洲移民問題の動向 堤拓務次官衆院委員會で答辯

【東京特電六日發】六日衆議院の委員會において滿洲移民問題の將來の對策に關し堤拓務次官は大要左の如く述べた

滿洲の治安狀態から見てなほ自衞移民の方法をとることは止むを得ないが治安の維持さるゝ地方に對しては成可く自由移民を送り以て國費補助に依る移民をつとめて減少したい考へである

このためには各方面と研究調査の上一の移民機關を組織し農耕地その他を長期年賦償還の方法で購入獲得せしむる方策を講じたいと思ふ

この組織及び方法については滿洲國政府その他我在滿機關とも目下打合せ中である

緬羊の飼育改良と農作物の耕作を改良する目的をもつて耕地調査のため伊藤技師一行は七日同地に出發したが小作人等は既に通遼に徐

イギリス態度

承認は一時の問題 ニューヨーク・タイムス所報

【東京特電六日發】某所着報に依ればニューヨークタイムスのロンドン特派員の特電に依ると英國は間もなく滿洲國の不承認主義を考へ直さねばならなくなつた、英國當局の滿洲國承認は最早時の問題に過ぎないといつてゐる旨を報じてゐる

勸業座談會

【奉天特電六日發】國線沿線における產業開發策につき地方事務所勸業係主催の座談會は關係者會合大體において左の意見であつた

一、奉天を中心として國線沿線に取引を行ふための仕入決濟機關の設置
二、地方稅徵稅率が區々であるのを統一すること
三、農作物暴落の對策として農村を救濟されたきこと
四、福要都市の市場會社の創設
五、國線運賃の引下げ
六、輸出入關稅の改正

また今年も見本市爭奪戰か

奉天第一主義の主張

【奉天特電七日發】過般開催の各府縣駐在員協會第一回總會は全滿見本市の開催地につき大連第一主義が主張されてゐるに對し、滿洲貿易の促進を目的とする全滿見本市なら滿洲國の關稅線外にある大連に全日本の見本市を開催することは事變前と現在とに異常な變化を示してゐる今日にありては、日本の見本市は總ての點において奉天からの要素を有してゐるものであるとの意見を持ち、三府二十四縣の駐在員は本年の見本市は奉天第一主義を以て進みたいとの決議をなし、滿鐵本社、輸入組合聯合會、奉天輸入組合、商工會議所、實業廳、市商會等關係方面に希望することになつたが、駐在員協會としては若しこれが容れられない場合は飽まで初志の貫徹を期するため最後の猛運動を起す決意を有つてゐる、なほ協會では顧問に藤谷會頭、相談役に小川產業係、兒玉輸組理事、野添商議理事、川村片山市商會顧問、外巴實業廳總務科長を推薦して八時半盛

東亞勸業移民 新耕地

【奉天特電七日發】自由移民の指定地で東亞勸業公司としてはこれまで全然手を着けてゐなかつた內蒙古の札薩王旗の領域內に在る七萬八千町歩の新天地を開拓し牛馬

機してなりこの新天地が開拓されることになれば勸業公司の事業は劃期的飛躍をするに事なり自由移民の平和境も又自然に生れて來るので調査の結果が期待されてゐる

伊勢參拜團募集

母國歸りの利用

第十七回伊勢參拜團は來る三月十日大連發下關より出雲大社、城崎溫泉入湯、大阪、奈良、伊勢大神宮參拜をなし二見、名古屋、曹洞宗總本山永平寺、加賀山中溫泉入湯、金澤、新潟、會津、東山溫泉入湯、仙臺、松島、鹽釜神社、日光、東京、京都、廿五日間の大旅行に夜行列車一回もなし、老人婦人令孃方も多く參加して居り滿洲で生れて未だ母國を御存知なき方は伊勢參拜團の母國巡拜と同伴すれば極めて安心で頗る便利で荷物は多くも差支へ無き樣充分手配を致し至れり盡せりて、すべて安心して參加出來ます、團費金百十八圓で一切を含み絕對團費外は要りません、御希望の方は大連市吉野町崇敬會に御通知あらば直樣手續致します

統一的運送規程實施

鐵路總局で

【新京六日發國通】鐵路總局では四月一日より滿洲國法令に準據し統一的運送規程を實施する事になつたがこれは從來の諸規程を根本的に改廢し合理的經營を圖ると共に一般旅客、荷主の權益確保に主眼を置いて居る

滿洲國承認と紐育紙所報

【ニユーヨーク六日發國通】ニユーヨークタイムス紙四日發ロンドン特電は英國政府の滿洲國承認はもはや時間の問題であるとて次の如く論じてゐる

イギリスにおいては滿洲國不承認論が日に增し勢力を失ひ政府當局すらが滿洲國不承認の現政策を變更するに至るのはたゞ時の問題であるといふことを認めるに至つた、滿洲國不承認論者の進出が困難となつたのは、滿洲國よりの郵便物の通過郵便料金精算要求のためであり、又最近日ソ開戰說に代るに日本とソ聯邦間に平和條約締結說が旺んに傳へられ極東における緊迫せる情勢が著しく緩和されるに至つたゝめ、滿洲國承認の機運が大いに興つたものと見られてゐる、某老練なる外交家は保守的新聞紙すら滿洲國に對して友好的態度を表明するに躊躇しない時、同國不承認主義を維持せんとするは決して當を得たものとはいへないと云つてゐる

航業公會章程制定

交通部の計畫

【新京六日發國通】交通部では航運業の改良發達を計るため航業公會章程を制定した本章程によれば本航業公會の組織される地域は

一、第一松花江とその支流々域
二、第二松花江とその支流々域
三、鴨綠江とその流域
四、遼河とその支流々域

と規定され、その組織資格者は

一、航運業經營者
二、船舶轉運業又は造船業經營者
三、右二者に該當する業務の重要職務に從事し若しくは從事したもの

と限定され、その組織に當つては先づ會員資格者十名以上發起人となり、會員資格者二分の一以上の同意を得て創立總會を開き交通部大臣の許可を受くること、その事業は

一、航運業に關する安全秩序の維持
二、會員の營業に關する統制
三、航業に關する紹介、斡旋、調停、調査、統計、編纂
四、航運業に關する事項につき主管官署への建議
五、主管官署の航運業に關する調査及諮問に對する答申
六、航運業の改善發達を計るに必要なる事業

等である

會裡に散會した

農村問題と民政態度

【東京七日發國通】農村對策豫算案並びに外地米統制案については民政黨の幹部の意向は追加豫算案に附帶決議か、希望條件附位で原案を承認する外あるまいといふにあり、外地米統制案については黨內農村關係議員は農林省案支持に傾いてゐるが、永井拓相を見殺しには出來ぬ、且つ拓務省の主張も一面よりせば尤もなのでこの間幹部は政府を督勵し速かに解決案を得しむるやう苦心してゐる

社説

各國と對滿承認問題

太平洋を繞る諸國の形勢、就中日米間の國際關係に就いて、米國爲政者の最近表示した協調的態度は著しく一般の注意を惹いた。その後の諸報道を綜合すれば、滿洲國承認問題に關しても、同國朝野の感情は漸次良好の氣運に向ひつゝある。殊に今次の帝制實施に因る人心の安定傾向は、一層加速度に右の氣運を濃厚ならしめたやに推想せられる。米國に於けるこの趨勢は轉じて英國にも多分に表現され、最近同國保守黨政治家の發表した對日意見、並に在滿英國商務官が東京大使館の管轄下に隷屬させた事實などに徵して、その動機のある所を推想するに足る。更に他の外報に依れば歐洲諸列國中續々英米同樣の意嚮を有するに至つたやうである。

◇

勿論それが何時實際化するかは豫斷出來ないが、滿洲國の獨立が名實共に確的なものとなり諸國が曾て豫想しなかつた速度と堅實さを以て、着々新步武を進めつゝあることの、最早否定し難き事實たるを認知したのは慥である。而して此の事實の無視は、政治的よりも寧ろ經濟的に彼等自身の不利であることを感じ出したのである。換言すれば、認識不足の爲に臆測と妄斷との裡に置かれた聯盟諸國は自らその誤解を悟らざるを得なくなつた。事實が證明した認識の前に新しい態度を執らればならなくなつた。隨つて滿洲國の承認は最早理窟の問題でなく、單に時日の問題だといひ得る。

◇

吾人屢論の如く、滿洲國の獨立とその國礎確定とは、過去十數年間に蕩搖又蕩搖した國際平和の脅威に對して、整理建設の新標準を示す劃期的史實である。それが外交界に興ふる感化は無論だが、これによりて各國共に對內的に或る新政治觀念を印象された筈である。言ふ迄もなく、破壞された文明の再建設に焦慮して居るのは世界を通じての現象であるか、破壞の中心だつた歐洲諸國は、歐戰前後に狂濤した急進的革命運動の非を悟り、或る反動的把握力に依つて國內の政治的經濟的統制を計るに至つて居る。

◇

思ふに十九世紀初項の歐洲はこの反動を帝權の復古に求めたが、現時のそれは他の新しい集中主義、若くは專制政治に求めやうとして居る。時代に於て標榜に於て相異なるものあるも、その極端な自由平等氣運に失望した人心が、保守的反動的政治を歡迎した奈翁以後の風潮に酷似する點が頗る多い。唯だ自由主義にせよ、保守主義にせよ、兩極端に偏馳することの弊害は孰れも同樣である。之に對して滿洲國の出現とその新體制とは歐洲中心の政治論者に或る有益な暗示を與へた。それはこの新建國が革命前であつた牛面に復古的であつたことだ。切言すれば、彼の兩極端に偏し易い時代傾向の中正を執つて行かうとすることだ。

◇

この體制は蓋し歐米諸國人の見て以つて特色視する所であらう。就中政治的外觀の保守的復古的なるに拘はらず、經濟的には門戶開放主義を實行し、社會的には諸族の平等を宣揚するなど、國際史上歐米の何處にも比類稀れな公正振りを示して居る。かうした方針の下に續けられるであらう今後の國步は、第一經濟的に見て何國もが無視し難い新市場を建設させずに置かない。列强は何れも國家主義、關稅政策の總ゆる主張を利用して產業の發達を計つて居るが、それの惱みは同時に對外市場の萎縮にある。東搜西査して苟くも乘ずべき市場の發隙を窺つて居るのが時代の共通現象だ。

◇

この際に滿洲てふ一大市場が現出したのだ。門戶の開放は夙にこの地歷代の領有者が聲明し、且つ關係諸國の間に協定された所であつた。併しそれは常に空文空言であつた。寧ろそれほど市場その者の一般的安定が無かつたが、今や自動的に又他動的に、確乎たる安全の保障された市場となつた。この事實の見方如何が軈て諸外國の決心如何を支配する。而して承認問題もそこから事實化する譯だが、吾人はこの境地に立つて各國今後の對滿態度を興味深く靜觀しやうと思ふ。

王道滿洲國へ 歸化だ、歸化だ

北鐵讓渡交涉成立の流言に ざわめく赤系の從業員

【ハルビン特電七日發】北鐵讓渡交涉再開に依り今度こそは成立するとの印象を一般從業員に與へたので赤系從業員は大いに狼狽し二、三日前から愈々調印の段取りとなつたとの流言が行はれ六千二百の赤系從業員は身の振り方について頭を惱ましてゐる、滿洲國々籍露人は現在三百八十名だが交涉成立の曉は赤系從業員の大部分は歸化して滿洲國に留まる希望を有し歸化手續きにつき頻に問合せて來る向が多い

釋放從業員 哈市出發歸國

【ハルビン七日發國通】釋放さなつた北鐵蘇聯從業員六名の內滿洲里驛長アブラメンコ、車務處長アブロフは本日午前八時發西部線列車で當地を出發した

尙曩に釋放され七日歸國の豫定であつた四名中モスクワに家族の居るアブラメンコ、アブロフだけは出發し他の二名は出發間際に又々病氣を申立て當局を手古摺らしてゐる

蘇聯の新鐵道敷設計畫

【新京七日發國通】一九三二年第二次五ケ年計畫を發表せる蘇聯は最近鐵道の完成が產業建設上緊急事なるを痛感し新に左の計畫を樹てた

一、第二次五ケ年計畫の終末である一九三七年には國內鐵道の總延長を九萬四千粁に達せしめる

二、一九三二年の貨物輸送力は一億六千九百萬噸であつたが一九三七年には二十八億三千萬噸に達せしめる

なほ第一次五ケ年計畫においては新線敷設總數の約六〇パーセントは東部で一九二八年十月現在における總延長は七六、〇六二粁であつたが、一九三二年第一次五ケ年計畫終了時には八一、八八七粁に達した完成線の主なるものはトルクシブ、グトロイツト、オルクスセンボロヴオエツグ、モンラスカラ、ガシタセン、トルケストンシベリ

駐米蘇聯大使夫人華府着

【ワシントン發】米蘇國交回復後の初代大使としてワシントンに赴任した駐米ロシア大使トロヤノフスキー氏の夫人は過般令息オレーグ君を同伴して當地に到着した、種々の重大任務を持つトロヤノフスキー氏を助けて家庭的に大活躍するであらうと當地外交團から大いに期待されてゐる

日滿農業統制問題(1)

政府の根本方針を 一般農民に明示せよ

三月一日衆議院建議委員會における日滿農業經濟統制建議案に關する質問應答

星島委員長 日滿農業經濟統制に關する建議案の趣旨說明を求めます

河野一郎氏 私の御趣致したいのは、只今委員長から御說明になりましたやうに、日滿間に於ける農業關係の經濟統制について深甚なる政府の御考慮を願ひたい特に滿洲國も今日非常なる勢を以て其各般の整備においても見るべきものが多いのでありますが、なほ未だ日滿兩國間における農業經濟を如何に調和統制を圖つて行くかといふことについては、明確なる政府の方針が一般農民大衆に示されて居らぬのであります、隨つて農業者は勿論のこと、農業關係の貿易なり各種の產業に從事致して居ります者に取りましても、色々の方面において將來政府が如何に日滿間における是等の產業を統制して、どういふ方針で此內地の農業關係產業を指導助成して御出でになるかといふ方針について、今なほ明確なる政府の方針を知る由もなく、甚だ困難な狀態にあると思ふのであります

此際におきまして政府においては非常に將來を誤まる、又是等當業者に對して、各種の不安を懷かせる虞が多々あると私は考へますので、此建議案を提出致しまして、御贊成を求めんとする者であります、此機會に政府當局の御意見を伺ふことが出來ましたならば、甚だ結構だと存する次第でありまして、幸ひ拓務、農林兩當局も御列席でありますから、御意見を伺つて見たいと思ひます、先づ第一は茲に具體的に例示致しまして御意見を伺ひたいと思ひます

最近非常に世間でやかましくなつて居ります鷄の飼料の問題之を一例に取つて考へましても、一昨年の議會でしたか、內地の澱粉業者保護の爲めに、滿洲の特產になつて居ります高粱其他のものに對して、課稅をなさることになつたのであります、所が其後此課稅の結果と致しまして、內地の養鷄業者は非常なる不便を感じまして、又同時に一部大藏當局の御解釋に依りまして、養鷄組合、並に全購聯に對して、特例を布かれて居りますけれども、それが甚だ不徹底であります爲に、高い飼料を養鷄業者は使用致さなければならぬといふことになつて居ります、之に對する關稅の撤廢は全國養鷄業者の熱望致す所であります、所が其澱粉保護の爲に課稅を致しました此等のものは、果して何時まで其課稅を續けて行くことが、日滿農業の統制の上に於て妥當なりや否やといふことも、一つの問題だらうと私は考へるのであります、其他米の問題に致しましても、將來滿洲に如何なる方針で米作の獎勵をなさるかどうか、其米作の獎勵が內地の農民に對して如何なる影響を與へるか、之に對する根本方針を御定めになる前に、內地の米穀政策を簡單に御決めになつて、將來の滿洲國の此等に對する施設がどういふ方針に依つて行くかといふことは、重大な影響があると思ふのであります

次には大豆の問題に致しましてもさうであります、內地に將來相當徹底したる施設を以て大豆の增產をして、內地需要の大豆を、內地產を以て自給自足の方針で御進みになるのか、乃至は滿洲の大豆を內地に取つて以て之を生產原料に爲し、肥料の原料に爲すといふことの御方針で御進みになるかどうか、滿洲の特產である所の高粱とか大豆とかいふものは、內地の農村と都市の間にどういふ關係を有たしめて、どういふ方針で御進みになるかといふことに對する御方針を、先づ承つて見たいと思ふのであります

堤政府委員 滿洲と日本との農業統制について只今河野君の御質疑がありましたが、是は主として關稅で調節をなすべきものであらうと考へて居るのであります、併し其根本におきましては、土地に對しての政策が必要だと思ふのであります

それは一例を以て見まするならば、臺灣で米が多く出來て、それが內地へ入つて來る、內地の農村を脅威する、臺灣には、米を作らなくても砂糖が作られるのだ、併し領臺當時、土地に對しての政策を考へなかつたものでありますから、住民は土地の大部分を所有して居る、製糖業の自由は憲法の保障する所である、そこで砂糖を作るよりも米を作る方が引合ふから米を作る、それを米を作るなといふ譯にはいかぬから困る

そこで滿洲も矢張それと同じことで、滿洲で將來澤山米が出來る、其米に對して日本と滿洲の關係上高い關稅を課して之を防ぐといふのもどうかと思ふのであります、併しそれは何とかしなければならぬ、結局是は多くの土地を一つの特殊會社が纏めて持つて居つたならば、其仮物に對しては可成り統制力が行屆くのでありますから、其特殊會社が成るべく大部分の土地を一手に纏めて、譯り買收を致しまして、さうして作物に對しての統制をつけて行くことが必要であらうと思つて居るのであります

米は現在の所では滿洲で作りますのが、最近五箇年の統計を見まするど、三百三十一萬四千石、米を滿洲へ輸入するのと、他へ輸出するのとの差引を致しまして、約百萬圓近く滿洲では他から米を買つて居るやうな關係でありますから當分の間滿洲で米が餘計出來て、內地の農村を脅かすといふことはありませぬけれども、內地の移民がどしどし滿洲に行つて、水田を盛んにやるといふことになりますと、只今河野君の御述になりましたやうな現象が起つて來ることも思はれますから、夙めそれに對して土地の政策で以て準備をしたい即ち內地で不足するものを多く作らせたいと考へて居るのであります、それから大豆は內地でも獎勵をしなければなりませぬが、差當つての所は不足を致して居ります、其大豆の問題、及び鷄の飼料問題につきましては、農林省とも能く協議を致しまして、萬遺憾なき政策を樹てたいと考へて居ります

滿日社長更任

象外 福田顯四郎

◇歡村田懋麿先生就任滿洲日報社長以是

衆口爍金人世喧。保身明哲學三猿。舌頭木鐸徇正道。遮莫雅量清濁吞。

昭和甲戌陽春三月五日

◇送松山忠二郎先生辭滿洲日報社長歸母鄉

報國操觚文業譜。名聲豈欲半生貪。履痕高潔皆敬慕。淡々心胸促膝談。

大連二女學校 入試合格者發表

神明女學校

三月七日を以て發表されたる高等女學校入學許可豫定者は左の如し(五十音順)

靑田政子、淺田義子、阿南…、姉帶照子、荒木壽子、有揚…、網政子、池田千鶴子、池田…、伊佐美惠子、石井泉、石塚…、池內照子、市川敏子、井上敏子、飯田恭子、今井昇子、今永美八重、今西清、岩橋須磨子、岩村英子、氏原初代、鵜木潔子、上野由子、上松和子、江口滿壽子、遠藤智子、岡慶子、岡幸子、岡田浦子、岡田喜代子、岡田康、岡野郁子、小川光子、奥さみ子、奥知政子、奥野照子、長節子、子澤愛、小田順子、小田チヱ子、小田文子、小田泰子、小野京子、大迫俊子、大須賀民、大塚洌子、大與富、大地美知、大山富代、…

賀和子、古賀縫子、小島咲子、小島照江、後藤良子、小西フサヱ、小林知子、小林常盤、小林敏子、小林晴子、小柳安子、是安攝子、西郷サチカ、最首純子、坂井慶子、笹山幸、佐藤かをり、佐藤はつ、篠原紀子、柴草綠、柴田富美、城野鈴子、白石敏子、白石龍子、末次幸子、鈴木千代子、鈴木幸子、澄田靜子、關妙子、關口君江、千田滿生子、千田美惠子、園山桃子、曾和公子

高木あい子、高田キク、高橋英子、高橋久美子、高橋ゆき、瀧北ロシヱ、瀧本シゲ、竹內泰子、武田數枝、竹村喜美、竹村蓮子、田島澄子、田尻ミユキ、橘浦子、田中愛子、田中綾子、田中美都子、谷山京子、谷脇澄子、田淵滿子、玉井孝代、田村佐智子、田村知子、千秋艷香、千葉和子、茶谷久子、辻明子、常深百合子、寺田靜枝、土井惠美子、道關せ…

康、植田和子、鶴原ミツヱ、內野靖子、浦川妙子、瓜生昌子、大木芳子、大下滿江、太田保枝、太田伊子、太田良子、大淵滿里子、大政智惠子、岡崎照子、岡田クミ、岡元ひで子、岡安ふみ小川文子、奥村不二子、奥山智惠子、長田澄子、小澤ユリ子、小野田滿喜、片岡澄子、桂洋子、金井さ久子、金子さし子、鎌田喜代子、加茂智惠子、川井晶子、…

房子、松本幸子、松見悅子、田昌子、深山貞子、宮田喜…、宮崎芳子、宮城俊子、源壽美…、三田照子、永城富美子、味…、子、安元鈴子、柳原百合子、野キヨ子、山口利子、山地…、山本和子、山本喜久榮、山…、江、山本房子、行元愛子、…、貞子、吉岡タネ、吉岡トク…、吉富八重子、米山文枝、森…、久利、渡邊志保子(以上二百…九名)

山中靜子、山根美千枝、山本ミロ子、由利滿喜子、横溝寮枝、吉岡千代子、吉田牧子、吉原和子、和田滋子、渡邊幸子、渡邊靜枝、渡邊美榮子

彌生女學校

三月七日を以て發表されたる昭和九年度大連彌生高等女學校第一年入學許可の豫定者は二百十一名にして左の如し(五十音順)

靑木ヒサヱ、靑野啓子、赤…、枝、畦倉靜子、東喜久惠、…、幸子、安藤喜久子、安藤小枝、池下昌子、池田咲子、池羽…、伊澤潔子、石村正子、石本…、石山泰子、磯野文子、伊丹…、市川ちま、市田和子、稻田…、稻津秀子、市村靜江、伊藤…、子、井上君江、井上竹子、…、初枝、揖場ミサ子、猪野恭子、今明繁子、岩井茂子、岩崎晶子、岩崎トミヱ、岩崎世利子、上住…

村瀨ナチ、森彰子、森井友子、兩角美子、八島節子、山內二三、山賀松子、山路貞子、山下好子

…武田みよ、田中房…、田中千鶴、超格齡、堤香代…、鶴長子、富山妙子、永見澄子…、村田鶴子、中村美…、鍋島千枝子、成光幸江、西田貞…、西村玲子、…、村島小夜子、長谷…、林房枝、平江テ…、平野滿、平山ト…、福田靜代、藤澤惠子、…、前田ヤス、前…、吉川キヨヱ、堀內…、松原サク子、正岡美…、三浦イツ…、溝口富子、三…、宮澤美喜、本池恒子、村上恭子、村上千…、村上美知子、森井友子、…

MTFYへ

三津藏生

◇五日夜ハルビンから全滿に中繼された演藝放送について愚言を申し上げたい。

◇ハルビンのシンフオニー・オーケストラとあるからには誰しもマイクを通じたあの演奏は決してウヰンナ…ものに考へてゐたがシヨウトウな職業人の奏でる音ではなかつたことに、先づ悲觀した(曲から曲へ移るアントラクト(?)も少々時間を要し過ぎる感があつた)。

◇次で當夜のプロ編成は奉祝の夕にもう少し接近させた奉祝に相應しい洋曲が無數にあつたらうに――かと申して軍歌と行進曲を選べといふのではない、エレジーは筆者の知る限りに於て、悲歌とか哀歌とか挽歌とかに心得てゐる――、演藝擔當者は洋樂に對し今少しく注意して頂きたいと思ふ。

◇折角中繼放送するのならば、もう少し特色ある演藝を選び――素人であつても玄人であっても敢て問はないが――ハルビンのもつ奉祝氣分を十分にマイクを通して出して貰ひたかつた。今更ながらシフエルブラート氏の合奏長時代がハルビンの洋樂東洋一であつたとはあながち誇張した讃辭ではなかつたらしい。

◇ハルビンの洋樂をラヂオを通じて聽き轉今昔の感に堪へず、敢て放送局に苦言を呈し、ハルビン樂壇の奮起を望むや切。

小磯參謀長

【奉天特電七日發】榮轉の小磯參謀長は七日午後三時飛行機にて着奉、井上司令官、土肥原特務機關長蜂谷總領事、粟野地方事務所長その他の出迎へを受け五時半からヤマトホテルで日滿官民の盛大なる歡迎惜別の宴に臨み八日午後二時飛行機で歸京する

債券利廻り

【東京七日發國通】勸銀調査一日現在の債券利廻り五分五厘二毛八、前月より三毛方低落

人事

▲村田懋麿氏(滿日社長)七日午後九時大連驛發奉天へ

▲細野繁勝氏(同編輯局長)同上

▲本村武盛氏(同營業局長)同上

▲近藤壤太郎氏(外務省駐哈事務官)七日午後四時二十分發列車にて北行

▲田所耕耘氏(滿鐵經調副委員長)同上

▲吉井知養氏(東京地方裁判所檢事)同上

▲後藤權三氏(硇艦淀艦長)同上

大觀小觀

滿洲國帝政實施は、北支方面に好感を以て迎へられてゐる▲南支の方は事實不明だが、北支では間違ひないやうだ▲全體北支では共和制に感服してゐず、國民政府には反感を持つてゐる▲北が南に征服されたといふ氣持を脫し得ない▲國都は取られ、不景氣にはなる、市街の樣子は南方的になり、要路には南人が幅を利かす▲此事實を見てその氣持あるは無理もない、そこで自然の結果は帝制時代、淸朝皇帝の政治を追讃する▲此際宣統帝が滿洲國新皇帝に立たれたのを心私かに慶福するは當然の成行である▲フランスのヅーメルグ內閣の議會休會二ケ月の決定は固より非常な大決斷だ▲三權分立、議會政治の發祥地たるフランスに於て、議會が政治の邪魔になる、といふ現象▲これは實に世界政治史の大事變だ▲歐米式立憲政治、デモクラチツク政治の頹落を豫兆するものだ▲歐洲と東洋とを比して、一は破滅、一は建設の對照も面白い▲東洋は東洋的立憲政治を建設す可く、殊に之から憲法を作らんとする滿洲國などの當に考ふべき所だ

市況(七日)

株式

新東株强調 地場株續騰

內地新東騷りを入れ當市の五品一二十錢高、新豆五、六十錢高、新東七、八十錢高に引けた

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二八三	二八五
新豆 引		
五品 寄	三〇三	三〇六
五品 中	三〇二	三〇五
五品 引	三〇一	三〇四

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三〇一	三〇五	三〇一	三〇一
新豆	三〇四	三〇四	三〇〇	三〇一
錢鈔	三〇六	三〇六	三〇六	三〇一
電々	一二六	一二七	一二六	—
日產	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	—
東新	八〇九	八〇九	八〇五	八〇七
鐘新	—	六〇	六〇	—
滿鐵新	—	六〇	六〇	六〇
滿鐵二新	一九〇	一九〇	一九〇	—

◇難取引

銘柄		
代行	二九八	三〇一
商取	二三五	二三九
不動產	六一	七五
土木	八八	八七

特產

邦商の買に 大豆强含

後場大豆は邦商の買に强含を辿り豆粕も閑散ながら大豆高に伴れて堅調を示し、豆油は買氣なく不申高粱は區々保合を辿した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
四月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
五月末	三三六〇	三三六〇	三三六〇	三三八〇
六月末	三三七〇	三三七〇	三三六〇	三三七〇
七月末	三四〇〇	三四〇〇	三四〇〇	三四〇〇

出來高 百十九車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(堅調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇
五月末	一一〇〇	一一一〇	一一〇〇	一一一〇
六月限	一一一〇	一一一五	一一一〇	一一一五

出來高 二萬八千枚

▲豆油(出來不申)

▲高粱(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	一七三〇	一七三〇	一七三〇	一七三〇
六月末	一七一〇	一七一〇	一七一〇	一七一〇

出來高 十九車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	三二九〇	三三一〇
大豆(裸物)		
出來高	百車	
普通大豆(袋込)	三三二〇	三三五〇
出來高	五車	
豆粕	一一〇〇	一一〇〇
出來高	一萬五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

材料薄で 弱保合

後場材料薄にて人氣引立たず、閑散裡の弱保合であつた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一一〇八〇	一一〇八五	一一〇三〇	一一〇三〇

出來高 期近百二十二萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一一〇三〇	一八一〇	一二七二〇
二時	一一〇三〇	一八一〇	一二七二〇
三時	一一〇一〇	一八一二〇	一二七二〇

出來高(銀對金 廿萬三千圓、銀對洋 八千圓)

商品

麻袋變らず 綿糸保合

▲綿糸 大阪三品後場小綟りを入れたが當市氣乘薄見送つた

▲麻袋

銘柄	約定期	値段	枚數
錢筋	四月限	三八三	一〇

出來高 一萬枚

奧地市況

▲奉天奉票對金票

現物 五、二八〇

市場電報

▲奉天國幣對金票

現物	一二、八〇	一二、八五
先限	八八、五〇	八八、五〇

▲奉天國幣對鈔票現物

現物	一〇六、五〇	一〇六、四五

▲開原國幣對金票

現物	一一三、一〇	一一二、九〇

▲新京國幣對金票

現物	一一三、〇〇	一一三、〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二三四四	二三四二
四月	二三八五	二三八七
五月	二四一八	二四一九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
三月	二三一二	二三一一
四月	二三五一	二三四九
五月	二三八〇	二三八三

東京期米

限月	後場寄	後場引
三月	二四〇五	二四〇二
四月	二四三三	二四三〇
五月	二四五八	二四五六

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	二〇七一〇	二〇七七〇
四月	一九九七〇	一九九七〇
五月	一九八七〇	一九八六〇
六月	一九九〇〇	一九八九〇
七月	一九九五〇	一九九一〇
八月	二〇〇五〇	二〇〇三〇
九月	二〇一二〇	二〇〇六〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
三月	五九五〇	五九七〇
四月	六〇〇〇	六〇〇〇
五月	六〇一〇	六〇二〇
六月	六〇二〇	六〇二〇
七月	六〇六〇	六〇七〇
八月	六〇五〇	六〇六〇

家庭

明日のモダン
舞踊、ダンスにうつてつけ

「明日の着物」は飽くまで自由で活動的でなければなりません

【數】百年、恐らくは數千年も昔から傳へられた日本のきもの――袖から肩から胴、裾まで一つづきの、しかも前のはだかつたおはしよりのある女のきものは甚しくも非活動的な點で「明日のきもの」ではありません。寫眞は先日鈴木吳服店に届いた

【新】案の「明日の着物」です。きものが上と下と胴で別々になつてゐますが、先づ上から着て胸をキチンと合はせ附紐で結へて置き、下の方は裾を程よく恰好とつて腰紐をしめおはしよりを造るのです。帶を締めて出來上つた恰好は普通のきものと別に變りませんが上と下が全然別になつてゐるだけお着附が自由で大變樂です。

【從】つてどんな活動にも裾のくづれたり胸元の亂れたりする心配がなく舞踊やダンスのきものとしてうつてつけです。柄行にしても寫眞のやうに上を横縞に下を縦縞に、或はこれを逆に行つてもいゝでせうし、同じ柄行でも上と下を全然色を變へるなど、この大膽な意匠も又「明日の着物」だと思ひます。

着々陣容をかためる　アジア婦人聯盟
四月三日總會を開催
近く內地と新京へ實行委員を派遣する

去る一日、滿洲帝國登極御大典の吉辰をトして大連ヤマトホテル大ホールで創立委員會を開いたアジア婦人聯盟の叫びは俄然各方面にセンセーションを捲き起してゐますが、來る四月三日神武天皇祭の當日を期し滿鐵協和會館で同聯盟總會を開催することゝなつた、この總會を前にして漸くとゝのつた同聯盟の

陣容　は顧問に九州帝國大學教授鹿子木博士を推し相談役に小澤かつ子、大內光子、瓜谷むめ、王陳備麗の各夫人、特別贊助員として今里準太郎、伊藤武雄、石原重高、五十嵐隆三、呂作新、西片朝三、鮑觀澄、チヤラオ、サミダヴエ、陳福安、張錫樹、大川周三、岡田茅子、小野實雄、金內良輔、韓瑞玢、韓王璽珊、吉田益三、ダブリユウ・エスハンズ、祇憲庭、永井了吉、中村綾子、甲村鶴子、村岡元市、久保田賢市、山口光藏、小林鐵太郎、英斗、エ・エム・ブラタツプ、ユ・エム・サハイエ・エム・ナイル、遠藤幸悅、アブドウル・マジツト、ウスマン、三宅精一、金智庸、北川廉藏、柴山滿、森直次、森川貴各氏

東洋　各地にある民族運動の先覺者を網羅してゐます、現在事務局は大連市天神町三七番地小手川倫子方（電話四六八八番）に置かれてありますが、近く小澤太兵衛氏の好意で獨立の聯盟事務局が設置される筈です、事務局は總務、調査、宣傳、事業、講演、會計の六部に分れ、各部員の顏觸れも大體決定を見たやうです、聯盟の機能を圓滑にするために將來關東（東京）關西（大阪）朝鮮（京城）臺灣（臺北）奉天、新京、哈爾濱、天津、廣東、上海印度、アフガン、安南、シヤム、フイリツピンの各地に二名宛の理事と支部局を設置する豫定で、先づ手はじめとして

近日　中に新京に三名、內地へ二名の實行委員が派遣されることになつてゐます、なほ同聯盟ではアジアの各主要都市にアジア婦人俱樂部の設立經營、演說會、講演會、修養講座、自衞防禦の講習會の開催、パンフレットの配布や出版事業、バザーその他婦人にふさはしい各種の事業を計畫してゐます

會員の種類は特別聯盟員（同聯盟の先輩及特別功勞者）と普通聯盟員（規約を承認し盟費を納付する者）の二種に分れ、同聯盟の趣旨に贊成し盟費一ヶ月金二十錢也を納入すればどんな婦人も普通聯盟員として同聯盟の事業に參加出來るわけです

お雛様
乾燥させるな

お節句がすんでお雛段も大分埃りが積つたでせう、未だ煖房のある滿洲ではあまり永く出して置くと乾燥が過ぎて大事なお顔にひびが入つたりしますから早くしまひませう、お雛様は一つ一つ丁寧に毛ばたきをかけて塵埃をすつかり拂ひます、塵埃があると早く色がさめます、すんだらやはらかいちり紙で顔から身體全部包みちり紙の外から樟腦又はナフタリンを充分當てて新聞紙に包み、ガタガタせぬやうにして木箱に納めます、その上を更に新聞かハトロン紙で二重位包んで埃の入らぬやうにし紐[illegible]の上下がわかるやうにしるしをして置きます、お道具類も同樣にして箱に納めあまり乾燥や濕氣のひどくない場所に保存します、一般に滿洲の家は濕氣の害よりも乾燥の害を受けることが多いやうですから注意を要します

家庭顧問
食後赤い發疹

【問】食後二、三時間經つて身體に赤い發疹が出來、時には大變痒くて困ります。打捨て置くと翌朝はあと方なく消えてしまひます。毎日のことでは無く鯛、鰆などを食べた後に多いやうです、どういふ原因でせうか、年齡四十歲の男子、身體は健康です（磐口一讀者）

體質に因るのです

【答】蕁麻疹でせう。原因ははつきりわかつてゐませんが體質に因るやうです。一般に動物性蛋白、特に青い魚、蝦、蟹等を攝取した時に多く、牛乳、肉類、卵類でも時々起ります。かういふ方はなるべくそんな食物を避けて植物性食品を多くとるやうにしたらよいと思ひます。又便通をよくして治ることもあります（土井三郎）

わが夫を語る　（三）
寝坊の市長さん
われ等の小川順之助氏

むつつりとしていつも難かしさうな顔をしてゐるわれ等の市長小川順之助氏はお宅ではどんな御主人さんでせうか？喜代子夫人

◇

主人は家では全く無頓着と云ひませうか、面倒臭がりといひませうか、家の事に口を出した事なんか滅多にないんです。ですから何んにもわからないんですよ、着物や洋服など、どんなものが好きだか、きらひだかといふことはないんです。大學を出て初めて長野縣廳になつて行くとき主人の母が綿ネルの袷を作つてトランクに入れて置いたのを、外出着だと思ひ込んで宴會に着て行つてすまし込んで居た事があつたさうです。

◇

隨分外では忙しいのですけれど家へ歸つてから[illegible]

せん、朝、家を出ましてから歸るのは大概夜になるんです。宴會が多いもんですから……家で御飯を一緒に戴くことなど一月に何回といふ程しかありません時々一緒に子供達と食膳を圍んだ時など子供達が何んだか狐につまゝれたやうに珍らしがる位ゐです。旅順に居た頃はよく好きな碁をやつて居りましたが、この頃は忙しいのか餘りやらないやうです。でも正月など一寸くつろいでゐる時どなたか好い相手が來ると早速碁盤を持ち出すんです。下手なのか上手なのか私は門外漢ですが、まあ趣味としては、これ位のものなんでせうね。外ではどうか知りませんけれど家のものを叱るなんて事はちつともないんです。怒りなくても怒るのが面倒なんでせ

◇

夜遲いしそれに熟睡出來ない性質なものですから、朝は寝坊なんですよ、みんな食事が濟んで子供達が學校に行つてしまつてから起きるんです。旅行は出張の外はやりませんけれど旅順に居た頃は毎年東京には行きました。旅行の時などトランクに私が必要なものを入れて置くんですけれど、中に何が入つて居るかさつぱり判らないらしいんです。石鹸など新しいのを入れて置いても、包裝のまゝ持つて歸る事があります。そんなものを取り出して使ふ事が餘程面倒なんでせうか。

◇

私が嫁いでから間もない頃でしたが、岩手縣の東磐井の郡長から下閉伊郡長に轉じた時、私は後から船で行きました、その時迎へに來てゐてくれましたが、恰度秋の半頃で、もうそろそろ袷が欲しい頃なのに眞夏の着物を着て、その上に合のインバネスをひつかけたと云ふ珍服裝だつたのです。服裝のことなどこの通り無頓着で私も赤面しました。丁度その頃、そこはとても田舎だつたので料理の材料など都合よく買へないので困りましたが、それで煎り豆腐を作つてやりましたところおいしさうに食べるので好きなんかと思ひ度々作りましたが、後で豆腐は大きらひだといふことを言つてゐました。大まかで無頓着なことは却つてどの位いゝかわかりません。（寫眞は語られる市長さん夫妻）

日本棋院秋季大手合戰譜（第十四局）

先　三段　染谷一雄
　　初段　藤澤庫之助

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【4】—

黒		白	
●六一	への十三	○六二	ヨの二
●六三	ハの十	○六四	ニの十一
●六五	ソの十三	○六六	レの十三
●六七	ソの十四	○六八	ソの十二
●六九	レの十五	○七〇	カの十五
●七一	ワの十二	○七二	カの十三
●七三	リの五	○七四	リの三
●七五	への六	○七六	トの六
●七七	リの七	○七八	ホの六
●七九	への七	○八〇	ホの五

所要時間累計（白五時二十四分　黒四時十五分）（制限時間各七時間）

對局者のことば

黒　六十一は（ホ十三）にトビツケる方がよかつたかも知れません

白　六十二は黒から（カ二）にハシられるのが大きい處だと思つたのですが、強く打つにはこの手で（ハ七）にウチコムなどもあつたでせうか

黒　六十三と白六十四との交換はその白（ハ七）などを一旦防いだ當座の便法です、しかし白が五十八までかなり勢力のある處ですから六十四と交換して損はないでせう

黒　六十七を六十八の方にワタリ白六十八黒（レ十一）となるのと譜の六十九までとの差は、白十六とトンであるのと一方は三十四とケイマしてあるのと、その差です、三十四の方がしつかりしてゐませんからその方へひびかせるべく六十七、六十九とワタリました—

白　七十二はやむを得なかつたやうです

黒　七十五では單に七十七にトンで引上げておくべきでした、白八十まで却つてうるさいことを生じたのは不覺です

戰の跡

◇黒六十一にて（ホ十三）にトビツケれば後には（ロ十三）にオクやうな狙ひがある上に黒（ホ十三）白（チ十四）とハネられることは黒（ト十三）とノビて何事もない

◇白六十二は兎も角も好點であり、こゝを今打つた氣持は首肯される、怠つて黒から（カ二）にハシられると白（ワ二）黒（カ三）白（ワ三）で後手であるし黒（カ二）のまゝで手を抜いては黒（ワ三）白（ワ四）黒（チ二）がたまらない

◇黒六十三は白六十四と交換して白を重複させてゐる形だから不利の無い理だが、この交換で右邊を完全に守り了せたとするのは當らない、即ち早く言へばごまかしは咏ふべきであらう

◇黒六十七についての對局者のことばは、こゝまでも一時の間に合せである

◇黒八十一以下、どんなことになつたらうか—黒七十五の是非はそれを見てからでなくては言へない

流質品競賣會

大連市營常盤質舖の流質品競賣會は來る十七（土曜）十八（日曜）の兩日午前九時から羽衣町社會館講堂に開催、出品物は衣類（主として冬物）貴金屬、債券其他約二千五百點で今回は從來のやうに三番入札まで制限せず、上位の者が引取らない場合は最下位の入札者にも落すさうです

ラヂオ　RADIO
大連　JQAK　三月八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分　支那語講座テキスト第五十八課　滿鐵學務課秩父固太郎
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分　講演「皇軍と銃後の人」日本畫家野上大業
▲午後七時　チエロ獨奏（イ）「アリア」ベルゴレージ作曲（ロ）「白鳥」サンサーンス作曲（ハ）聖徒物語（一番）ゴルターマン作曲、チエロ紫藤章、ピアノ伴奏末光幸子
▲午後七時二十分　落語「仕込の大砲」大阪桂ざこば
▲午後七時五十分　「音曲漫議」大阪桂丁次、桂吾ん平
▲午後八時三十分　長唄「京鹿子娘道成寺」（唄）堀越健吉（唄）高山弘榮（三味線）杵屋六貞次（三味線）西山紘之助
▲午後九時　時報、ニュース、氣象通報

本社特選　新棋戰（其五）

平手番　香交
二段　▲松下力
初段　△吉田六彦

【圖は七五歩迄の局面】　吉田氏持駒　角歩歩

△	▲
△三三歩	▲三一金
△七五銀	▲六七歩成
△同金左	▲三九角
△六三歩	▲七二飛
△七三歩	▲同飛
△七四歩	▲六三飛

累計　六十四手

土居八段講評

吉田君の七五銀は弱手である、こゝ迄に至つては愚圖々々して居られないから、飽迄決戰の意味に二三歩、七六歩、一二歩成と指さば頗る面白い、續いて六三歩打以下の手段は歩の持駒不足の爲効果がない、直ちに飛車を逃ぐる方が優る。

萩原七段解說

吉田氏の三三歩は、七五銀では六七歩成、同金、三九角、二五飛、三四銀で惡いので、三三歩と打つて二八飛の捌きを圖つたのである、松下氏の三一金は、三三同桂では同銀、同金、二一飛成で七五歩打が無効になるから、三一金と引いて飽く迄三九角打の先を窺つたのである吉田氏の七五銀は、この大切な時に大なる失着で殘念、二二歩と打ち、三三歩打を繼承して攻めれば二八飛の活用を生じ、決戰になつて面白かつたのである、續いて六三歩は、二五飛では三四銀と出られて惡いので敵の應手を見て、次に二五飛以下六五飛の轉換を圖つてゐるのである

解き難い入學難　半數は落さる運命
奉天の入試始まる

[illegible]者は意外にも多く、男子は二百五十五名、女子は百四十八名に達し入學率は男子は五人に一人女子は三人に一人といふ激烈を極めてゐるのでこの方の受驗者も相當惱まされてゐる

なほ入學考査は寒中は七、八兩日、七日午前八時から七日は全學科に亘る筆頭試問、八日は身體檢査、高女は兩日共午前八時半から口頭試問、身體檢査、商業學校は九、十兩日午前九時から施行される

スペントセールを利用して高級煉瓦を造る
撫順炭礦の世界的發明

【撫順】[illegible]

[illegible]の特長とするところは普通煉瓦(在來の煉瓦と同型のもの)において(イ)重量が最も輕く燒煉瓦より約一五〇匁輕量煉瓦より二〇〇匁輕い(ロ)強硬質で壓力は普通煉瓦に比し遙かに強度である(ハ)吸濕性が少く建築用材として最も優秀な條件を具へてゐる(ニ)形狀整一で特に「面」の優美なのは在來品に企及し得ない美點である(ホ)色彩は原色が頗る高尚優美でまた必要に應じ數種の色素を取合し得るので非常に藝術的である

しかしてなほセール煉瓦の最も力を入れてゐるのは異型煉瓦であつてこれは欲するまゝの型に自由に作成するもので、これを使用する時は從來寒國では絕對不可能とされてゐた冬期に於ける建築を可能ならしめるといふ劃期的貢獻が招來される、卽ち在來の燒煉瓦は結氷期は原料の土壤が凍結するので冬期の生產は不可能とされてゐたものがセール煉瓦はさうした不便がなく四季を通じて生產し得るのみか「組合せ式」又は「大型」煉瓦の異型によつて從來の如く多量のトロを使用せずに濟むのでトロの凍結による煉瓦組立の不能が除去されるのである

なほこのほか化粧煉瓦としてセールを原料とするタイルは着色自在で輕量、硬質、優美等の特長があり殊に生產費は在來品に比し遙かに安價でまた道路鋪裝用材、下水土管等の代用品や基礎工事用材も生產されるが、これらのセール煉瓦の製造販賣については炭礦より松田嘉吉氏に優先權が與へられ既に工場敷地も東崗に約一萬坪を貸下げられたので目下その工事を急いで居り、四月より愈々工業的生產が開始されるがその生產品はほとんど炭礦當局で買ひ上げ漸次擴張と同時に各地へも輸出する計畫であると

傷病勇士慰問
看護婦人會の幹部が

【旅順】日本赤十字社篤志看護婦人會滿洲本部の幹部は六日旅順衛戍病院に傷病兵を慰問し、慰安用「テーブルセット」を寄贈更に少女連の歌、舞踊を供覽し長い冬籠りの中に清新和樂の氣を與へた(寫眞は一行と白衣勇士)

農業實習所　合格者氏名發表

【熊岳城】滿洲における實業教育の必要は近來に向つて內地人の近來著るしく着目するに至つた熊岳城の農業實習所の入所試驗は三月五日午前時より同所內において學科及び面試問を行はれたが、本年度の入所申込み者は四十二名にて內試の結果合格決定を見、七日公式發表せられた者は左記二十七名であつた

(數字は受付番號)

1後藤隆、3廣林孝男、4神常三郎、7前川明、10小林金吾、11沖立夫、13正木四郎、14池末竹雄、15園田勇助、18中村日出雄、21崎田清、22森安周、23上條四三吉、24玉利清一、25矢野勝幸、30細川嘉秋、31出之口澄夫、32村隆、33池田達夫、34淺正男、35中本義茂、36齋藤森之助、37東任三郎、38飛田延雄、40松岡加朗、41桐山俊彥、42青木勇嘉雄、以上二十七名

が多く中には如何がはしい人物で中途退校した者も有つたが、既に滿洲帝國の礎堅く、此の樂土を目ざして獨立農業を營まんとする內地に於ける靑年の意氣は頓に旺盛となり殊に各縣がこの方面に目醒めて來た事は特に喜ばしい現象で福岡縣の如き委託生を三名も送り其他滿蒙學校の卒業生數名等今回に從來の入所者は在滿の無職者

安東の火事征伐
時代めいた拍子木夜警

【安東】安東は今年になつて僅か二ケ月の間に二十三件の火災があり火事はいよいよ安東の名物になつた、子供達も近頃は消防自動車の警笛を眞似てウーウーと唸り乍ら火事ごつこをする始末である、そこで安東署ではこの不名譽な名物を退治するために躍起となつてゐるが、先づ何より火の用心が肝要だといふので少し時代めいては ゐるが各町內で夜警に拍子木を叩かして夜廻りさせることになり五日の晩から實行したが、內地色豐かな安東にはふさはしい情景である

自働電話開通
吉林に一日から

【吉林】電信電話會社吉林電話局では去る三月一日滿洲帝國の御大典當日を期して一齊に開通した自働電話の完成により、三月五日午前十時より一般者の局內參觀を許し十二時より日本居留民會樓上において自働電話開通祝賀大會を擧行した、この日特に山內總裁の出席があり馬局長の開會の辭に次で山內總裁の式辭あり、來賓側代表の祝辭によつて大祝賀會は盛況裡にこれより先祝宴に移り久しく待望の自動電話開通に心からなる祝宴が催され盛宴進行する裡に午後二時頃終了した 同四時半頃無事散會した

チチハルにも　自働電話開通

【チチハル】一千の加入者と十萬の市民が待望久しき電話地獄の嘆きから解放される日が迫つた、チチハル電報電話局では昨年九月電々會社の設立によりその統制下に入ると同時に新式電話を自働式に變更すべく、爾來約半歲に亘つて不眠不休にて工事中のところ、この程漸く竣工するに至つたので、來る十日陸軍記念日の深更、卽ち十一日午前零時を期してスイッチを切替へ、茲に近代都市としての心臟の鼓動を開始することゝなつたが、その瞬間こそ十數年來躍進途上のチチハル市に貢獻した舊式交換機が鼓動を停止して永遠の眠りにつく悲しき劇的シーンを演ずるであらう

兎角批難勝ちな電々會社が斯くの如く大英斷を以て自働式に變更するに至つた裏面には同局庶務主任大塚憲一氏の隱れたる血淚の努力があり、氏は開通式後論功行賞の意味に於て榮轉する模樣であるが、在齊官民は轉任に反對意志を表明し、近く新設さるべきチチハル放送局長に就任を希望すると共に、當局が市民の意志を尊重するであらうことを期待してゐる

なほ同局にては十一日のスイッチ切替の瞬間を在齊新聞、通信關係者及び工事關係者に公開すると共に十一日正午より龍江飯店に官民有志を招いて開通式を擧行し式後披露宴を張ると

警備用無電臺
大孤山にも愈々設置

【安東】關東廳警務局は昨年旅順新京、奉天、安東に警備用無電臺を設置し警備聯絡に異常な効果を收めつゝあるが、今回更に安東署管內の大孤山分署にも無電臺を設置することゝなり既に工事に着手した

大孤山は三角地帶海岸線の要地で安東、鳳城、岫巖各縣に蟠居せる匪賊が昨年しばしば海上聯絡を圖らんとしたところであり且つ鐵路總局バスの開通等で今後邦人の往來頻繁を加ふる際でもあるから同地に無電を設置することはすべての方面から機宜を得たるものと稱されてゐる

十五對一
醫大も入學難

【奉天】滿洲醫大豫科學生の募集は五日を以つて締切つたがその應募者は東京二百十六名、福岡二百四十三名、奉天百五十八名、合計六百十七名、滿人は豫科卅一名、豫備科二百十八名、專門部四十四名で之を例年に比すると豫科日本人は約三割減少してゐるが、滿人の受驗者は著るしく增加を示してゐる、右のうち試驗の上採用される者は日本人四十名、滿人は各科とも四十名づゝとなつてゐるが、日本人は十五人に一人の入學率で相當激烈を示してゐる、尙入學試驗は日本人は來る二十五日から二廿九日まで東京、福岡、奉天の三ケ所で又滿人は二十九日から二十二日まで奉天で施行される

奉天社員會
更迭披露兼ね

【奉天】滿鐵社員會奉天聯合會新舊會長の更迭披露を兼ね幹事會を五日午後四時からヤマトホテルにおいて開催したが鎌田前會長の挨拶に宇佐美新會長の就任謝辭あり各幹事からは熱誠なる五分間演說が飛び出し十二分に意見を吐露して盛會裡に八時半散會したが新聯合會の規約其の他二、三の討議事項があつた

撫順聯婦會

【撫順】地久節の佳辰を卜して撫順聯合婦人會では六日午前十時より公會堂に於て盛大なる總會を開催して、五百餘名の會員に坊ちやん孃ちやんがたのオブザーバーで場內は沸き返るやう、定刻兎澤夫人の開會の辭について君が代合唱植村夫人の挨拶、大佐圖書館長の祝辭、石川夫人の講話等があり終つて一同なごやかな晝食に入つた午後から餘興の幕が開かれキリ

陸軍記念日

【錦州】來る十日の陸軍記念日に國防一線の錦州では在鄕軍人分會が主催となり午前十時より小學校庭において戰歿者の慰靈祭を執行し正午〇〇司令部記念講堂で秋山警備隊長主催の祝宴を開くが午後は一時より錦州劇場に於て講演會を開催、活動寫眞も併せ上映して皇軍當時の苦戰を偲び軍國日本の精神鼓揚に努める可く決定した

【大石橋】來る三月十日陸軍記念日祝賀方法に關して五日各機關代表者地方事務所會議室に參集協議の結果左記の通り決定した、因に記念宴會出席者は三月八日正午迄會費を添へ地方事務所松尾庶務係迄申出られ度しと

一、記念式

日時　三月十日午前九時

式場　小學校々庭國旗揭揚式場

式次

イ、開會の辭

ロ、國旗揭揚(君が代ラッパ吹奏)

ハ、國歌合唱

ニ、式辭

ホ、帝國陸軍萬歲三唱

ヘ、閉會の辭

二、忠魂碑參拜

三、祝賀宴會

時刻　正午

會場　公會堂

會費　金一圓

【公主嶺】公主嶺における陸軍記念日の行事に關し各衙所代表地方事務所會議室に參集協議左記の如く決定した十日午前九時小學校兒童のため小學校の講堂において軍事講話同十時二十分〇〇隊の營庭において慰靈祭同十一時同隊の練兵場において分列式參加部隊は各軍隊、在鄕軍人、警察、農業實習生と小學生十一時半一般のため〇〇隊において軍事講話終り祝宴開催午後六時より公會堂において陸軍記念日映畫の夕を開催各種とも盛大に擧行すると

【チチハル】戰雲は何れかに去つて軍國日本の春の空は日本晴れた、その旗春の大空の下に、十日の陸軍記念日を迎へ、全國津々浦々でカーキ色の豪華版が展開されるが、北滿の第一線チチハルでは軍都にふさはしく觀兵式が擧行される——此の佳き日を迎へて在齊各部隊では午前十時先づ城內から龍江飯店に至る約二キロに亘つて堵列の後、隊伍を整へて步武堂々と憲兵隊前に到り、畑中將の閱兵裡に分列するが、北滿曠野に轉戰すること二春秋、赫々たる武勳を物語る戎衣の行進は蓋し壯觀を呈すべく、引つゞき午後は騎兵部隊に於て劍道大會が催され竹刀の響きも勇ましく輪舞を手ひ軍國の春の一日を有意義に送る事に決定した

各地

◇熊岳城　滿洲建國以來着々として政治、行政、軍事、教育其他內外の發展は目覺ましいものであるがいよいよ滿洲帝國の礎も堅く保境安民王道樂土の實擧がるにつれ民衆の歡喜は一通りでは無いが蓋平縣長は先般御卽位式に引續き地方賜餐等陛下蓋平に於ける行事多忙の爲め區內各地の巡視もおくれ六日辛縣長以下縣參事官毛呂正敦氏其他熊岳城第二區民へ一場の訓辭を與へ歸途溫泉ホテルに立寄り滿足の態にて歸蓋した

◇四平街　昨五日午後零時十分頃當署員が仁壽街二丁目を警邏中見馴れぬ煙突掃除夫二名を發見誰何せしに言語曖昧にして不審の點多きため長榮街派出所に連行取調べた結果此奴等は河北省生れ方鳳山(四〇)同劉廣海(二六)と呼び兩人共謀で煙突掃除夫に化け戶別訪問をなし家人の隙に乘じ擅攫を常業とする強者にて當日も午後零時頃仁壽街滿上洗濯屋に至り煙突掃除中傍にありし金十三圓入りの財布を發見の中に突つき込み何喰はぬ顏で立ち去つた處を惡運つきて警邏員に取押へられたものであるが尙餘罪多き見込で本署に繫ぎ目下嚴重取調中である

◇鳳凰城　鳳凰城警察署警部補羽田雄三氏は五日附警部に昇任、同時に鐵嶺警察署に榮轉することゝなつた、氏は昨年七月着任以來警務主任として激務の傍ら公私共よく盡力せられ殘された功績大なるものあり一般から惜まれてゐる尙羽田警部は十日頃離鳳の豫定で後任には安東署から鯨岡警部補が來任する

◇公主嶺　公主嶺體育協會主催春季トーナメント卓球大會を四日午後一時より小學校の講堂において盛大に開催した、出場チームは滿鐵事務所、軍隊、鐵道、實業補習學校、地方事務所等にして決戰の結果軍隊小俣氏活躍優勝、個人優勝戰においても同氏優勝、午後五時優勝カップその他賞品の授與を終り盛會裡に閉會した

◇公主嶺　公主嶺衛戍病院において加療中の戰傷病諸勇士を五日

瓦房店敬老會

【瓦房店】瓦房店小學校幼稚園と家政女學校の主催瓦房店聯合婦人會の後援の下に瓦房店居住の高齡者二十名を三月六日正午市民俱樂部日本間に招待し森社司の長壽祈願式を嚴肅裡に行ひたる後盛大なる敬老會を開催、定刻雪本校長皇太子殿下御降誕の御慶事並に滿洲國皇帝陛下の御登極遊ばされた御芽出度き時を好機として兒童の心に敬老の觀念を抱かせたいと招待の趣旨を述べて挨拶

次に深草榮藏氏代表して謝辭を述べ市川、熊沼の兩氏所感を述べて宴に移り赤玉葡萄酒に家政女學校生徒の誠心こめて拵へた折詰辨當の歡待を受け舌鼓を打ち午後一時より劇場に於て熱心に稽古中であつた幼稚園の可憐なる遊戲「春よ來い」家政女學校生徒の華な「元祿花見踊り」唱歌、ダンス、御話、東京音頭三勇士其他十一のプログラムと活動寫眞に時の過ぐるを知らず感淚絕讚心ゆくまで樂しみ此の世の極樂に醉ひ萬歲を三唱して午後四時散會した

チチハルの防空演習

【チチハル】チチハル駐屯〇〇團にては北滿第一線在留邦人の防空知識を涵養せしむるため來る九日を期しチチハル市を中心に大規模の防空演習を實施する事に決定したが、特に夜間は燈火管制により全市を暗黑化し、物凄き空中戰を展開すべく目下計畫準備中である

◇奉天　群馬縣の教育視察團はトップとして滿洲視察團は暖かくなるに連れ增加するが今月下旬には熊本師範、廣島高等師範の二つが來奉するが昨年は約五百團體あつたが今年は七百團體程來滿するものと見られてゐる

◇瓦房店　瓦房店國境警察隊黑田警佐以下五十名は新京御大典取締の重任を果し三月六日午後二時十五分着第一八列車にて意氣揚々歸隊した

◇錦州　旅大方面に凱旋の挨拶中であつた西〇〇團長は五日午前十時奉天より飛行機で來錦、同二十四分再び機上の人となり承德に向け出發した

◇奉天　醫大眼科船石博士は歐米各國の眼科學視察のため六ケ月間洋行する事となり六日午後二時四十分醫大醫院關係者に見送られ安奉線經由出發した

◇奉天　五日午後八時四十分頃第四署管內常盤[illegible]同三三二洗濯屋源同遠方に滿人拳銃強盜二人組が侵入し家人を脅迫し大洋十元と金指輪時價百元を強奪逃走したので目下犯人嚴探中である

◇奉天　去る三日以來瓦斯會社の瓦斯メートル調べと稱し藤浪町八番地山田、稻葉町七番地山下方等を訪れ瓦斯メートルの檢査を終へて立ち去つたが、彼が去つた後盛に瓦斯が洩れるので瓦斯會社に電話でその旨通知したので係員が來て調べて見るとメートル計の器具專門に働いてゐた泥棒であることが判明し、屆出により奉天署では犯人嚴探中であるが一般家庭に於ても怪しいメートル檢査に來たものは早速最寄派出所又は本署に屆出て貰ひたいと

◇鞍山　昭和製鋼所では四月中旬八幡製鐵所へ第二回依託職工百五十名を送る豫定で前回募集に次いで本月上旬永井人事課長外係員錦州に出張の上第〇〇團除隊兵につき採用考査を行つたが志願者數五十名中二十六名を採用、前回の四十五名と合し七十一名を得たので除隊前八幡に派遣する由であるが、殘る七十九名は內地方面及び在滿他部隊除隊者中より選拔採用すると

旅順放送

▲在港第十五驅逐隊では九日午後六時より翌朝五時迄又十日は午前四時から午後に亘つて市內に亘り發火演習を行ふ

▲軍艦淀は五日午前八時三十分旅順へ入港した

▲伴民政署長は六日坂井地方主任邵通譯を隨へ山頭村方面における行政視察を行つた

▲民政署電氣係東影佐基氏は普蘭店民政署へ轉勤六日午前九時十分發列車にて赴任

▲乃木町三丁目菊地萬次郎氏嚴父純吉翁(八九)は五日死亡六日午後三時龍心寺において葬儀執行

遼陽片々

▼實業會では五日午後六時から評議會を開催關稅問題や電報料値下運動の經過報告等があり新加入會員十三名の會費查定もあつたと同會は昨年以來沈衰せる市況挽回に懸命になつて居るが奉天、鞍山の中間に位置し水の便はよし附屬地は廣く背後地も相當あり道路一つて十萬人と云ふ城內があり將來工業地として申分ない適地であることが各方面に認めらるゝに至つた

▼滿洲セメント會社も高井技師長の實地調査で愈々着工の運びとなり城東辰盤山の石灰石は豫想以上に豐富である事が確信づけられ十一月末迄には製品が市場に出る

▼滿洲滿鶴も頗る好評であるが最近他にも此の種の計畫が進められて居るのみならず內地某方面の企業家も進出の計畫があると

▼病院まで空家が多くて困つて居た市中も總局や建設局の家族來住とセメント會社の社宅と〇〇〇方面の家族移住が近く實現すれば空家は皆無となると云ふ有樣で在住者の氣分も漸く明かに市況も更生の曙光がみえて來た

▼黑龍江省海倫縣警務指導官坂元新助氏(元遼陽署在勤)の遺骨は七日遼陽の留守宅に到着八日午後四時から西本願寺で葬儀を執行すと

▲本町食堂樂網安では例年より早く本場のうなぎ蒲燒を開始した

親に貢いだ女給 戀に醉ひ墮落
仰天した親の捜査願

【奉天】愛媛縣長濱町居住濱崎太市養女しづか（二〇）さんは老た父を養はんがために三年前青島に赴き旅館で女中奉公してゐたが、昨年更に大連に渡り同地の白バラカフエーで女給として働いてゐた、しかし不景氣のため大した收入のないところへ着物その他身の廻りのものに金がかゝり、しかもしづかさんをあてに暮してゐる兩親に仕送りしないわけにも行かず、苦しい中から借金までして送金してゐた

こうした關係で借金は漸次增すばかりで氣丈夫なしづかさんもこれからどうなるかと小さい胸を痛めてゐた、苦しい商賣をしてゐる養女をどうかして歸したいとの子を思ふ親心で「うちの方は何とかして暮して行ける歸つて來ないか」との手紙を出すと「歸りたいのは山々だけれど今となつては借金が四百圓もありますのでこれを支拂はなければ歸られません」

との返事に濱崎も金は送りたいがとても四百圓の大金が出來る筈なく考へた末彼の妹が大分の重木に嫁してゐるのでその事情を話した處、重木方でもそれではといふので百二十圓だけ電信爲替で送金した處しづかはこのお金を受取つたまゝ今日に至るまで音信をたち人傳にしづかは戀人と共に奉天方面に墮落したと聞き仰天せんばかりに驚き

しづかは私の養女です、永年の間育て今ではやつと私等のために働いて呉れる身となつて喜び郷里へ歸らすため苦面して送金した處、これを持つたまゝ知らぬ男と勝手に結婚して大連から奉天の方に逃げ去つたときき、こうなつては私もこれまで育てた甲斐もなく又重木さんに對しても何とも申譯けがありませんどうぞ警察の手でしづかを捜査して郷里に歸るやうに話して下さい

と涙の說諭願ひを出したこれがため奉天署ではしづかさんの所在を捜査中であるが女給か女中をして働いてゐる模樣であると

賣行もよし 志願者多し
吉林同文商業

【吉林】吉林同文商業學校本年度の卒業生二十四名は來る十四五日頃卒業式を擧行される事となつたが羽がはえて飛ぶ程賣行きのよい同校卒業生は既に就職口も決定し申込過多にして學校當局では斷りに頭を惱まして居る狀態であるなほ本年度新入學生募集に關しては定員四十名に對し應募者二百五十餘名に達し驚く勿れ六倍强の申込數である

愈々四日午前九時より女子中學講堂に於て國文算術等の入學試驗を執行した、右に依り佐久間校長は左の如く語つた、事變以來本校入學希望者の數は毎年激增を示して當今では既に教室不足を生じ何等かの對策が必要に迫られて居る、これは事變以來日滿の提携が眞に深くなれば又本校獨特の日語が偉大な貢献するもので卒業前より就職口が決定し學校より實社會に直接移動して其の成績も良いため社會より重寶がられ教壇に立つ我々として實に嬉しく感ずる處である、時折卒業生の家庭など訪問して近況を伺ふが仲々一般共順調に進んで居る

盲目の鮮人青年が 無一文で奉天へ

【奉天】五日の午後諸襟の洋服に霜降りのズボンを穿き杖をたよりに奉天署保安係りを訪れた盲目の鮮人青年があつた、そして係官に對し「どうぞ新義州まで歸して下さいお願ひします」と哀訴歎願してゐたが彼は全羅南道生れ按摩業朴良寅（三一）と稱し郷里には老た病弱な兩親があるがその日の生活にさへ窮してゐる貧しい家にあつて盲目ながら何するともなく苦しい生活を續けてゐるに忍びず奉天に行つたら何とかなるであらうといふ淺はかな考へから友人を頼り奉天までの旅費を所持して單身二月中旬來奉宮島町大平旅館に投宿してゐたもの、完全な體であつてさへこれといふ仕事にありつける道さへない今日まして失明のからだでは何する事も出來ず各所を轉々してゐた處結局生きるか死するかの境を彷徨する哀れな身となり早速民會に救濟方を願ひ出たがそこでも容れられず遂に窮して保安係に泣きついて來たもので係官もかゝる無鐵砲極まる鮮人を一々救濟してゐては際限がないので「警察にはこれまで救濟するお金はない」といふと彼は「それでは今晩寢る處も食べるものもありませんが何とかして下さい」と强情を張り出した之がため係官は「それなら兩親に電報を打つてお金を送つて貰ひ歸つたらどうだ」といふと「私の親は生活にさへ窮してもお金など送つて來るやうなことはありません」といひ「それなら友人の處へでも行つてお金をかりて歸つたら如何」といへば「私にはそうしたお友達は一人もゐません」と次から次へと文句を並べ遂に係官を手古摺らしてゐた結果それではどこかでお願ひして見ますと引下つたが果してこの寒さにどこを徘徊することか

東北邊防軍駐江副司令官公署委任令狀 第壹號
茲任命王慶餘為代理邊防軍駐江副司令官
此狀
副司令官 馬占山
中華民國二十二年

上、馬占山の委任狀 下、馬の密使王慶餘（二月上旬富永部隊に捕はる）

少年赤十字團 日・白の交驩
金州へ嬉しい通信

遠い白國少年赤十字團から此度金州少年赤十字團に對し同國グリヴネー州、ルキ・エ・アントニーコラール兒童の調製に係る紙挾一冊に愛らしき通信文を添へ送つて來た、右紙挾はベルギー皇帝皇后兩陛下の御肖像を描寫せる滿紙やリストの肖像、同國風景、風俗、人物等の圖書等を貼付したもので金州少年赤十字團でも答禮のため近く紙挾と通信文を發送する筈である

鴨綠江の氷上交通禁止

【安東】鐵のやうに張り切つた鴨綠江の凍氷も近頃の暖氣で氷面がフカ／＼となり、所々割れ目を生じ二三日前も一朝鮮人が割れ目に落込んでゐるのを折好く六道溝水上派出所の杉田巡査が發見危いところを助けたこともあり、氷上の交通が漸次危險となつた、この調子では十一、二日頃には氷上交通を禁止されることになろうと

犯罪者激增

【鞍山】鞍山署の活動もさることながら建設第二年の鞍山は又新興地にからむ各種の犯罪者增し司法高等保安各係ともその措置に大童である、就中司法係は昨年末の不正株屋退治以來强盜、婦女誘拐、賭博、竊盜、詐欺等々の犯罪續出に身柄の逮捕や事實取調に忙殺粟原司法主任以下刑事連の苦闘は全く他所の目にも氣の毒なほどであるが、お陰で滿人犯人は暫く措きこれを日本人關係のみに就いてみるも昨年一ケ年を通じて領事館に送つた容疑者が八人であつたに對し本年は僅かに未だ一、二月を經たのみであるのに直接身柄を押送したる者十一人、不拘束送致六人、計十七人を數へて居るに依つてもその一端を窺ふに足るべく、目下奉天總領事館內には鞍山署押送の容疑者がゴロ／＼して正に鞍山オンパレードの觀を呈してゐると

厭世自殺未遂

【撫順】五日午後五時ごろ撫順行列車內で四十歳前後の女が苦悶しゐるのを車掌が發見し、訊きただしたところ、女は毒をあほつたものであることが判つたので驚き、撫順驛に到着すると同時に天生醫院にかつぎこみ應急手當を加へた結果やうやく一命を取り止めたが、撫順署より白石巡査部長が出張取調べたところによると、この女は奉天紅梅町鳳旅館の女中大川キト（三四）で同日午後二時頃奉天平安通りの平安藥局よりカルモチン二錠を買ひ求め同二時四十分ごろ鳳旅館の風呂場で一錠を呑み、さらに三時五分ごろ奉天驛で殘りの一錠を嚥下して午後三時四十分發の撫順行列車に乘りこんだもので

自殺原因は撫順東六條一七麻雀クラブで勝球三（四〇）と同棲してゐたが昨年十二月不和から夫婦別れし、一旦內地へ歸つたがこの二月再び渡滿し奉天で女中奉公をしてゐたが、とかく意の如くならなかつたので厭世悲觀したものである

詐取で取調

【奉天】市內加茂町十三番地上繪師桑野藤三郎（三）は昨年秋まで奉北市場地町に居住してゐたが、不景氣で身動きも出來なくなつたので悪心を起し毎日出入してゐた得意先石黑士郎氏方を訪れ、自分はこれから仕事を始めるから金を貸して呉れぬかと稱して百圓を詐取し家財一切を賣却しそのまゝ行方を晦ましてゐたが、彼はその足で奉天に高飛びをなし前記場所に居住してゐることを知つた石黑氏は桑野を相手取り奉天署に告訴したので司法係では六日桑野を留置し取調中である

派遣技術員歸る

【鞍山】建設第二年に入つた昭和製鋼所は目下各部とも大多忙を極めて居り、殊に工事關係の工務部及び機械据付その他製鋼成品關係の臨時建設部は今解氷期後いよいよ本格的活躍期に入るので、臨建部の如き嘗て八幡製鐵所に派遣してゐた技術員一同を呼び返して機械据付、製鋼成品準備に取掛かりつゝあり、卽ち同部編富薄板小型工場長、小池製鋼同、瀨尾軌條同、高原分塊氏等の各技師達は去る昭和四年以來八幡製鐵所に於ける實地研究を了して何れも最近歸社、從來から空きの觀を呈してゐた臨時建設部の空席を埋めて目下夫々擔當工場の着手準備に忙しく

に活況を呈してゐるが五年振りに歸社した編富技師を訪へば

私は薄鐵板小型物關係なのでその方面を主に勉强して來たわけです、八幡では薄板の方は第一第二と二つの薄板工場があつて年產約四萬五千噸です、昭和製鋼所でも來年から先づ年五萬噸を製出しやうといふわけです、品種ですか、これは鐵板を壓延して順次薄い板にするのだからどんなものでも出來ますが屋根葺、琺瑯鐵器原料その他滿洲の需要に應じて各種の物を造るが大體厚さ一粍六から〇・二九粍までの三・六板です、內地の薄板製造反對運動ですか、あれは年產三十五萬噸の薄板生產量に對し當社で五萬噸を出すことになれば滿洲への輸出が杜絕し內地の斯業が大打擊を受くるからといふわけですが、これは要するに我田引水の說に過ぎぬので問題ではありません、八幡製鐵所は日本製鐵會社に變つたが別に待遇其他は少しも從來と變らぬので悪影響なく働いてゐます製鐵界は素晴らしい景氣で各社とも大多忙を極めてゐます、尙社の依託職工が八幡の職工に比べて待遇が惡いと不平をこぼしてゐるつてですか、それは云ふ方が間違ひでせう、依託職工は卽ち見習工養成工で會社は給料を支拂つた上彼等を一人前の職工に仕立てゝやらうといふのだから八幡の職工と待遇に隔りがあるのは當然です、現在百五十名ですが併し動搖などそんなことはありませんでしたよ

記者協會出來る

【チチハル】チチハルに於ける新聞通信關係者は一時二十數名に達し鮮滿文軍討伐當時の如きは電信電話、飛行機等あらゆる通信機關を利用し報道戰に物凄き火花を散らしたが特派記者の歸社に伴ひ現在では幾分減少を見たもの、なほ十數名を算するので、これ等同業者の親睦を計り併せて文運興國の實をあげるため一日の滿洲國皇帝登極大典の佳日をトしチチハル日本記者協會を組織するに至つたが現在同協會員たるものは大阪每日、大阪朝日、新聞聯合、滿洲國通信、滿洲日報、北滿洲日報、黑龍江民報各社記者である

チチハル入學兒童

【四平街】本年度當小學校入學兒童は一三七名にして入學式は來る四月二日午後一時より同校に於いて擧行する筈

▲幼稚園入園申込者は一一〇名の處事故のため入園出來ざる者五名あり結局入園者は定員の一〇五名と決定せし由にて入園式は四月四日午前十時より同幼稚園に於て擧行さる由

▲公學校本年度入學志願者は五日までに四二〇名にて締切期日である來る十日までには五〇〇名を突破する現勢である志願者の內には虻牛哨、楓勾子等の沿線より八〇名の申込あり之等沿線志願者は來る十一日考試を行つて約一〇名を入學許可する由にて他は全部附屬地在住者なるより同十六日に考試を行ひ沿線志願者を合して計八〇名の入學を許可する筈にて約六分の五は篩ひ落しの憂目に遭ふ悲慘な實情にあるといふ

ピンポン試合

【營口】營口驛、貨物を一團とする鐵道組と營口地方事務所、病院、學校を一團とする聯合軍とが三月十一日小學校講堂において爭霸戰を行ふと

安東憲兵分隊原駐地へ歸る

【安東】安東憲兵分隊は事變以來滿洲街に移駐し歷代分隊長以下陣中生活の不便を忍び、廣汎な管內治安維持の主體となつて奮闘し輝かしい勳績を擧げつゝあつたが、すでに治安確保されたので帝制實施を機會に附屬地の原廳舍に復歸することゝなり、金谷分隊長以下主力は五日より移轉し事務を開始した

なほ滿洲街は依然分駐所として淸水軍曹以下〇〇名が殘駐する

戶數割查定完了

【奉天】地事公費係では九年度戶數割查定を急いでゐたが漸く編成を終へたので六日午前十時より秋町社員クラブにて區長會議を開き同會議に諮つて地方事務所案を作成することゝなつたが、公費係案は查定總額二十萬圓で滯納その他を見越して十七萬圓を計上してゐるが、これは地事內定豫算より約一萬七千圓の增加であるが奉天の急激な人口增加により實際においてはなほ相當增收の見込みである

情報課主任更迭

【奉天】滿鐵情報課主任太宰松三郎氏は熱河承德駐在となり六日奉山線急行で河野熱河公所長と共に赴任した太宰氏の後任は中村氏である

女の部屋（111）
林芙美子作　一木彈書

誹謗（五）

綾子が面會人だと云つて呼びに來たので洋子は泪に汚れた顏をあげて、當惑したやうに

——どなた？

と訪ねた。

——麗子樣です。

——おや！

驚いたのは洋子丈でなしに、一座の皆も意外さうに一齊に綾子の方を振り向いた。

——お一人？

——えゝ。

——ぢや、妾の書齋へお通ししといて。

そして洋子は化粧室へ顏をなほしに入つて行つた。

綾子は勿體に歸つて來ると

——書齋でお逢ひしますつて。

と麗子の爲めにスリッパを揃へながら云つた。それから廊下の中頃迄來た時、チラと舊友の方を振り向いて

——妾が知つてる丈でも是で二人目ね。

と挑戰するやうに云つた。

麗子は刺されたやうにぴたりと立ち止つて大きく瞠いた目でキッと綾子を睨んだが、由もなくがつくり首垂れて歩き始めた。

——あんたのやうにね、……

麗子は獨語のやうにゆつくりと云つた。

——人の足裏を舐め乍ら、爲たい事も出來ず、云ひ度い事も云へずに生きて行くのも生活なら、妾のやうに放縱三昧なやり方だつて又生活だわよ。

——人を誘すやうなね……

——詭辯なんざ、千人でも萬人でも……

麗子は聲が慄へて來て危く泣き出しさうになつたので、ぐつと噛んだ……千人でも萬人でも、死に度い丈死ぬがいゝのよ。女一匹の爲めに易々と捨てゝ惜くないやうな、けちな男の命なら、ふん、餘り役にも立つまいからね。

麗子はさう云ひ乍ら喩の奧が熱くなつて來てどうにも泪を抑へ切れないのを感じてゐた。

（死に度い、妾だつて死に度いんだ。女の爲めにあたら男一匹命を捨てる事もあるのだもの、女が男を想ひつめて命を捨てるなんざ、當然すぎる程當然ではないか！）

土方を想ふ彼女の戀はもう單純な戀とか愛とかを通りこえて、併みと意地とでがんじがらめに縛られてゐた。

喰ひついてゞも征服したい！あの冷酷さ、あの頑固さを一瞬間でもいゝ、だあ！と云はせる事が出來るのなら、命位投げ出してもいゝ。と彼女は思ふ。だが死んで了へば、その結果が見られないといふ處に彼女の口惜しさがあつた。

綾子は扉の所で引き返して行つた。

麗子は暫く一人で室の眞中に立つてゐた。

するとむかむかと此處二三日の新聞の記事に對する引き裂いても了ひ度いやうな口惜しさがこみあげて來た。

弱い女を最後の最後迄虐めぬいて快哉を呼ぶやうな二流新聞の書きつぶり。或る力——それは醜態そのものゝやうな男性といふ力かも知れない——に諂つて、エロチシズムの犧牲として、一擧に彼女を屠り去らうとするその態度の卑しさは！

社會といふものに對する包み切れない憤激が身體中に渦巻き起つて、彼女は突然眩暈を感じて倒れさうになつたのを、漸くの事で洋子の机に片手をついて支へた。

そして靜かに目を開いて見た。

その目の前には見覺えのある筆蹟の手紙が一葉、さあ讀めと云はぬばかりに開いたまゝおいてあつた。

奉祝滿洲帝國制

商工省選定優良國產品

★★★

三星水彩ゑのぐ

三星水彩繪具

三星テンペラ繪具各種

三星製圖用繪具

三星圖案繪具

三星油繪具各種

三星パレット、水筒、筆洗、畫筆

各地有名文具店ニアリ

製造元 三星繪具製造所 東京・下谷・西町

滿鮮及關西代理店 福井商店 大阪市東區平野町

農林省比較審査 最高甲位入選

サカイ發動機

農工業用 土木用

其の他の原動機として最も經濟

一馬力半ヨリ十五馬力マデ

製造元 東京 坂井發動機製作所

滿洲總代理店 合資會社 藤田洋行 奉天浪速通

トンボ鉛筆

H.O.P

高級製圖用 事務用 高級色鉛筆

(各地文具店にあり)

製造元 東京 トンボ鉛筆製作所

滿鮮及關西代理店 大阪市東區平野町 福井商店

鋼鐵製 全廻轉部防水式

山口の自轉車

注油不要で、耐久力は他車の三倍以上を有する

防水式自轉車こそ他に見られない逸品です

即ち自轉車の生命とする全廻轉部が防水裝置になつてゐるため、外部から水、砂塵等が入ることなく常に圓滑に廻轉し、摩滅少なく故障が起りません。その上各部は總て鋼鐵板を大型プレスにより打拔壓縮して作られてありますから非常に堅牢無比も輕快です。

粗悪品多し、マークと社名に御注意

カタログ進呈

マルワイ經濟車

プレス號

マルワイ號

東京市日本橋區小傳馬町 山口自轉車工場販賣部

質は最高級
値は最低廉

事務の簡捷
能率の增進

製造元 日本東京 鈴木インキ製造所

滿洲代理店 天德信本支店

KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA

龜山式碍子型開閉器
アイデアル電熱器

電氣器具と材料

龜山商店

東京市芝區田村町六丁目十七番地

滿洲代理店 共榮商會

大連市山縣通り五四番地

電話園四二八〇番

KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA SHOTEN KAMEYAMA SHOTEN

國辱七百五十年 抹殺・世界へ挑戰
『ニッポン』に統一せよと 政民兩黨から建議
ジャパン

【東京特電六日發】日本の國名がマルコ・ポーロの旅行記の一節に端を發して七百五十年後の今日なほ「ジャパン」の誤られた名稱によつて全世界に呼ばれてゐることは國辱である、日本は何處へいつても「ニッポン」と呼ばれねばならぬと、このほど大阪に「ジャパン抹消期成會」なるものが組織され、全國に檄して猛烈な抹消運動が起されてゐる折しも、鳩山文相辭職で春風いたづらに暖氣を催してゐる衆議院では、政民兩黨議員から期せずしてジャパン抹殺……卽ち「我國名稱呼に關する建議案」が議會に提出された

建議の內容は大同小異でその理由とするところは、我國の國名は憲法、國號、勅詔等で大日本(ニッポン)帝國と呼ぶに一點の疑義もないところであるが、これを樣々に呼稱してゐるのは國民精神作興上甚だ遺憾で、自己の氏名をそんな風に呼ばれても平氣でゐるのは白痴に等しい宜敷くこれを日本(ニッポン)と統一し政府は速やかにこれを全世界に宣明せよといふものだこの建議案は第五十二、五十九兩議會で可決され政府に建議したが實行に至らず終つてゐるものだが今議會で嚴重迅速にこの實現を期しようとの意氣込みで一九三四年の時代色を濃厚に反映してゐる

賀陽宮同妃兩殿下 九日御出發

【東京七日發國通】歐米御巡遊の賀陽宮同妃兩殿下の御鹿島立ちも明後日九日といふので宮家では御出發の御準備に忙殺されてゐる兩殿下には今回御旅行中南米の邦人移民村をも御視察遊ばされるものであるがこれがため殿下には九日御出帆に先立ち神戸三ノ宮の移民收容所を御視察遊ばさるゝ事となつた

さくらの四月は 歌と踊りの港
寶塚の少女歌劇團が訪れる 觀光會社創立近し

大連のパラダイス化、日滿相互の觀光、日滿相互商取引の紹介並に取次、かうした目的のためO・S・K、阪神電鐵、宇治電等がバックとなつて計畫されてゐた日滿觀光會社はその計畫の時流に適したのと各方面で今まで「あるべき筈のものが無かつた」といふ氣分から大いに力こぶを入れられてゐただけに創立事務もトントン拍子に運び、おまけに東寶劇場で劇界に嵐を捲き起した惑星小林一三氏が一枚加はつていよ〱實現性に拍車が掛けられ四月中旬株式の募集が大阪、神戸、大連で一齊に行はれることゝなり、資本金は百萬圓といはれこれが實現の曉は日滿相互の動きが更に緊密になるものとみられ各方面から待望されてゐる

尙昨年同會社創立事務所設置以來委員として東奔西走してゐた佐野茂氏は過般來連大連の諸準備打合中であつたが更に六日出帆靑島丸で赴滬、上海の大株主と目される日華紡方面と連絡をとる事となつた

尙會社設立と共に意義ある設立趣旨を貫徹する意味で花々しい門出を祝ひ寶塚の美しいところが四月櫻花と共に訪れると云はれてゐる

小切手犯人

市內小崗子露天市場事務所夜警韓蘭亭(四五)は去る二月四日錦州連成號古物商方より同事務所氣付郭蘭亭(三六)へ郵送された金二百五十圓の小切手を盜み何れへか姿を晦まし所轄小崗子署で搜査中のところ五日朝鮮銀行で現金二百五十圓を受取る怪しげな滿人を同署刑事が發見有無を云はさず本署に連行取調べたところ右犯行を逐一自白した

鄕名譽主事 辭表提出
日本體協の暗流

【東京特電六日發】滿洲國參加問題で日本體協內部の統制に苦心して來た體協名譽主事鄕隆氏は五日突然辭表を提出した、これは體協內部の暗流から滿洲國參加問題の今後に大難關あることを見て匙を投げたものと見られ、延いて日滿兩國體協の關係は再びデリケートとなり日本體協そのものゝ存立が危機に瀕するであらう

久保田主事 派遣決議
體育協會協議

【新京特電七日發】滿洲國體育協會では七日午後一時文敎部で滿洲國々際競技委員會の實行委員會を開催し、極東オリムピック大會參加問題に關して協議の結果今回日本體育協會が滿洲國の極東大會參加問題支持について重大なる決意のもとに比律賓に派遣することになつた山本忠興博士と共に滿洲國體育協會主事久保田定三氏外一名を派遣同行せしめることを決議し直にこの旨を駐日滿洲國公使館內の國際競技準備委員會宛に指令を發した

新興俱樂部 暗鬪再燃

新興俱樂部では去月二十八日遼東ホテルで役員會を開き株式組織改組に關する協議を行つたが、最後に今日の如く經營不振に至らしめた責任を負ひ役員總辭職の議が提出され、種々論議が行はれたが結局來る十日前後臨時總會を開催し連袂辭職を決行するに大體意見の一致を見たと傳へられてゐる、從來井上理事長派と目されてゐる役員間では連袂辭職は一種のトリックであつて、この紛糾を機會に井上理事長を追ひ出し獲れての野望を遂げんとするアンチ井上派役員の陰謀であると睨み、目下肚のさぐり合ひを演じてをり、又しても理事長の椅子を繞る暗鬪が表面化さんとしてゐるので所轄小崗子署高等係では成行きを注目してゐる

動かぬ友愛會

全國交通勞働總同盟より我等の同志團結せよと差しのべられた握手に如何なる態度を示すか注目の的となつてゐた大連自動車運轉手の組合結成の主體とも見らるべき大タク友愛會の動きはその後大した動搖を見せず一部分在する急進主義者の主張も友愛會を動かすに足らず六日開催された同會の總會に於ても何等右に關しては問題とならず結局現狀を維持するものとみられてゐる

蒼眸も妖しく 桃いろ抗議書
ダンゼン國際結婚を仄かす 情熱の花 ガルバオ孃

四日の朝サン〱と太陽の降りそゝぐ埠頭にパッと美しく咲いた國際愛のシーン……滿洲國大典に男の記者に混つてあつぱれ名をはせたブラジル、サンパウロ兩紙特派員パトリシア・ガルバオ孃(二三)とはるびん丸事務員中山幸男(二七)君との妖しい濡れ場に時ならぬ興奮を埠頭イッパイに撒き散らしたことが本紙夕刊で報道されるや、當のガルバオ孃からガゼン桃色の抗議が、思ふことゝいはざれば腹ふくるゝといふ心意氣でイトゞ物凄い權幕で舞ひ込んで來た、美しき彼女の情熱はまことにウレシキ限りで、ダンゼン民族的偏見なんか持つてゐないワとキビシイお叱りのあとに、若きニッポンの優男中山君と結婚したつて何の不都合があるかと、暗に二人の間に燃えあがる情熱がセケンの迷惑になるぢやなしと、ご尤もな文面も妖しく、それこそニッポン的な感情を彼女が持つてゐたならば「人の戀路を邪魔する奴は犬に喰はれて死ねばよい」と柳眉を逆立てるところであらう、卽ち彼女のイミシンな文面は左の如し【寫眞はガルバオ孃のサイン】

親愛なるあたしの同業者諸君、そして友達よ

あたし、今晩の夕刊讀んで大變驚きましたわ

ひどいわ

皆さん大變誤解してゐるんですもの、だつて皆さんがお考へのやうなセンチメンタルで、おばかさんぢやないんです、馬鹿にしてゐるわ

あのれ、あたしだつて御大典の特派員でやつて來た程ですもの皆さんの正直な批判をきいて頂きたいわ

あたしのことだつて、第一國際愛なんて氣の利かない話ですわ

別に皆さんにご迷惑かけたわけぢやなし、いゝぢやないの

あたし民族的な偏見なんてちつとも持つてゐないの、皆さんがお考へになつてゐるやうに、たとひ蒙古人でも支那人でもスカンヂナビア人とでも結婚したつていゝぢやないの

あたし、パトリオシスムなんてもつてゐないわ、たとひ中山を愛したところで、あたしたちはインテリゲンチュアですわ

およそ意味ないことですわ

無事東京着
空の麗人イルズ孃 六日羽田飛行場に

【東京六日發國通】六日午前八時三十七分京城を出發最後のコースに着いた佛女流飛行家イルズ孃は京城東京間一千四百粁を翔破して午後三時十五分盛大な出迎へを受けて羽田東京飛行場に着陸した【寫眞はイルズ孃】

新京乘馬協會
盛大な發會式擧行 近く一大馬場設立

【新京特電七日發】最近新京滿有志間に乘馬熱が擡頭し乘馬協會設立が要望されるに至つたが最近愈々機熟し會頭に新京特別市長金璧東氏、副會長に滿鐵地方事務所長荒木章氏、理事長に國都建設局計畫科長高江氏等の就任決定、去る三月一日曠古の大典を卜して盛大な發會式を擧行、滿洲國新京乘馬協會と命名しいよ〱本格的事業に取りかゝることになつた

同協會では取敢ず借練習場を住吉町に設置し更に解氷期を待つて大同公園內聯合體育場脇に一大馬場を設立計畫中である、該馬場は特に來世界オリムピック大會開催に當つて內容外觀ともに完備せる誇るべき尨大なる計畫の下に着々諸般の準備を進めてゐる、なほ該協會は今後滿洲帝國體育協會の一組織として全滿を統轄する滿洲國馬事協會に諒解して斯界の發達に邁進することに決定した

田村中佐榮轉

一昨年六月來任以來、軍隊輸送に軍需品の運送に傷病兵の送り迎へにまたは姿なき悲しき英靈の故國への旅立ちに、多忙な日を送つた陸軍運輸部大連出張所長田村節藏中佐は今回拔擢され第十二師團高級參謀として榮轉する事となり既に七日附發表を見たが同中佐を所に訪へば

早いれ、轉任は事實だ、顧れば事變最中門司運輸部から來任以來、軍隊の來滿、凱旋、故武藤元帥の悲しい離滿、菱刈全權の來滿或ひは傷病兵遺骨の送り迎へ、そうした事が全く大連市民御一同の御後援で大過なく職責を完うした事を喜んでゐます、自分は辭令は受けたがある仕事が殘つてゐるので赴任はしばらく遲れますが後任のものは自分の同期生ですから相變らずよろしく

尙後任は第四師團より奧村中佐が來任する(寫眞は田村中佐)

通し切符で 日滿旅行
總局が交涉中

【東京六日發國通】滿洲國鐵路總局運輸處旅客科長足立長三氏は六日午前十時上京、日本全國各驛より滿洲全土各驛へ一枚の通し切符で自由に旅行出來る劃期的企てにつき鐵道省運輸局總務課と具體的打合せを行つたが同氏は向一週間滯京鐵道當局と協議を重ね成案を得て歸滿する筈で此の計畫は六月頃實現の筈である

哈市の陸軍 記念日行事

【ハルビン特電七日發】ハルビンにおける三月十日の陸軍記念日は時節柄皇軍の眞精神を日滿人に知らしめるためハルビン座で日露實戰談その他の講演會を催す、夜は〇團司令部で常設館キャピトウルを借切り日滿要人及び學校生徒を招待し「海の生命線」及「日露戰爭の思ひ出」を上映觀覽させると

碎氷船型の埠頭小蒸汽新造

大連港にまた一つ加つた威力、滿鐵埠頭事務所ではさきに小蒸汽圓島丸を遠く羅津へ嫁入りさせたが最近入港船舶の增加と共にまたも小蒸汽の手不足を來したのでいよ〱最近模式の小蒸汽を建造する事に計畫なり目下註文先を選定中である

船體は圓島丸級のもので船首を碎氷船型とし速力平均十二哩半ラヂオ消火設備を施し探照燈を裝備したもので約二十萬圓を投じ本年中には完成させる目論見であると

旅順の更任披露宴
本社新舊社長

村田、松山新舊本社長は六日正午旅順ヤマトホテルで在旅官民三十餘名を招き披露宴を張つた、デザートコースに入り村田社長から就任の挨拶又松山前社長から在職中の謝辭あり、これに對し米岡市長來賓一同を代表答辭を述べて盃を擧げ互に健康を祝し午後二時過ぎ盛會裡に散會した

赤十字病院 健康相談所

日本赤十字社では今回大連赤十字病院內に無料健康相談所を設置し每週火曜日午後一時から一般の健康增進、姙產婦の保健、疾病の豫防の相談に應じ同社本來の使命に向つて大に努力する事となつた

あはや血の雨

五日夜十時三十分頃小崗子露天市場第三區廣場で市內連鎖街銀座通りリリー婦人洋服店の滿人職工がルンペン二、三十名を集め勢ぞろひして同町婦人洋服店中山方の滿人職工十數名をおびき出しあはや血の雨を降らさんとしたが、急報に依り小崗子署刑事が馳せ付け同夜十二時近く圓滿解決したところ六日午後になつて再び中山方の職人が數名たのんでリリー方を脅かし中に立つた西通り同じく婦人洋服店職人孫某をなぐらんとしたので、遂に中山方では小崗子署に調停方を賴んで來た署では三者間に何かからくりがあるのではないかと極力眞相取調べることになつた

小火一件

六日午後六時三十分頃市內但馬町五十五中島功一方天井裏より出火、火の廻り早く同家天井を舐めた火は更に隣家岩本方に移らんとしたが消防隊の活躍により一部を燒いて午後七時鎭火した、原因はストーブ煙突の過燃から損害約二百五十圓

急行はとで 再試驗
スピーカー備付

滿鐵々道部では本年の旅行シーズンから國際旅客列車に案內用のラウドスピーカーを備へ付ける計畫をたて先月末旅順線で第一回の實地試驗を行つた結果好成績を收めたので更に列車震動の影響が最も多い急行はとで八、九の兩日第二回の試驗を行ふことゝなつた 兩日の試驗は乘客にも直接これの感想を聞くことゝなつたので普通の名所案內および蓄音器による各種音樂の放送のほか特に本社特報になる滿日ニュースを大石橋奉天四平街の各驛發後に乘客に提供旅情を慰めることゝなつた

一輪づゝの暖かさ 內地の便り

警察官の異動
土屋水上署長は鐵嶺署長へ 六日正式發表さる

警察機構改革に伴ふ關東廳警務局關係の異動は六日附左の如く發表された

鞍山警察署長 關東廳警視 泉文三
警務局勤務を命ず
新京總領事館勤務を命ず
補鞍山警察署長 關東廳警視 長山藤重
鄭家屯領事館警察署勤務 關東廳警部 上本卯四郎
警務局勤務を命ず
新京總領事館警察署勤務を命ず
大連水上署長 關東廳警視 土屋於兎熊
補鐵嶺警察署長
鄭家屯警察署長 關東廳警部 靑木藤
補鄭家屯警察署長 關東廳警部 隈部禮
大連水上署長事務取扱を命ず 關東廳警部補 大澤輔
任關東廳警部
四平街警察署長を命ず
新京總領事館勤務を命ず
關東廳警務局勤務 關東廳警部 平井秀記
警務局勤務を命ず
新京總領事館警察署勤務を命ず
大連沙河口署勤務 關東廳警部補 谷川保定
警務局勤務を命ず
新京總領事館警察署勤務を命ず

なほ全面的な異動は引續き行はれるものと見られてゐるが鞍山署長から警務局入りを命ぜられた泉文三警視は近く新設の警務部第三課の監察官に拔擢される筈である

土屋署長談

鐵嶺署に榮轉の辭を受けた土屋水上署長を訪へば、御大典警備で寢食を忘れたその疲勞の色も見せず語る

本廳から昨年の五月二十五日に水上署へ來たのだから一年足らずですこの間大過なく過ぜた事を唯一のなぐさめにしてゐます只心配してゐた御大典警備も何等事故なく終り自分が來署以來大いに力瘤を入れた船舶警乘員の實績もあがつたあとだけに心殘りなく赴任出來ます、新しい任地については詳しい事は知りませんが大いにやる心組みですとほがらかだつた

谷川警部補談

新京に榮轉することになつた兒玉事件の殊勳者谷川保定警部補を訪へば語る

沙河口署に來て色々と御世話になり先づ事なきを得たとは何よりも喜ばしい次第だ、思ひ出されるのは兒玉事件だが、これも愈々結末となり一段落ついてしまつたので心殘りもない、向ふに行つたら又懸命に働く積りだ

南蠻彩船 (64)

鈴木氏亨作
布施長春畫

曾呂利新左衛門（六）

「ハッ！」

曾呂利は、呼止められて、思はず頭が下つた。

「殿下、なんで御座います」

「其方は、これから急いで何處へ行かうと云ふのぢや？」

「解り切つたことでは御座いませんか、殿下」

「どう解り切つたことなのぢや」

「どうと申しまして、これから堺の町へ歸り、天下樣の有難きお許しを、助左衛門に傳へてやらうと思ふので御座います」

「新左、余と助左で、どちらが大切であると思ふか？」

「これは天下樣、異なことを申されます。勿論、殿下では御座いませぬか！」

「それ見ろ、然らば、余の許しなくして、どうしてこれから堺へ歸るのぢや？」

大閤は、急にむづかしい顔をした。

曾呂利は――はゝあ、親爺のわが儘が出たぞ！何とか云ひくるめて、うまく逃れなければならない――でないと、助左との千兩の約束が反古になつて了ふ。

彼は、少しあせつて來た。

「天下樣の仰しやる通りで御座います。それに相違御座りませぬ」

「然らば、何故、其方は急ぐのぢや」

太閤は、わざとむつとして見せた。爛眼な彼は、新左衛門が、助左衛門からいくらかせしめてゐるに相違ない。その泥を吐かしてから、許してやらうと云ふ腹だつた

「いゝえ、お許しを得ましたので……」

「助左との目通りは許したが、其方が歸國は許しはせぬぞ！」

「ハハッ――」

曾呂利は、無暗に難題を物になすりつけて、哀願し、謝罪した。

「新左、解つたならそれでよろしいが、一體、この度のことは、如何なる譯で引受けたのぢや」

太閤は、づばりとやつた。彼は曾呂利に今日散々やられた、復讐をするつもりだつた。

「えつ！何と仰せられます」

新左は、いゝいゝごきりとした。

「助左から幾ら貰つたかと云ふのぢや」

「こ、ご冗談を、殿下！」

「其方のあの熱心さ、よもや、只ではあるまい」

新左は、この妻滞、いゝいゝ、そうそうなものだ。うつかりしてゐるとどんなことになるかわからん。一層みんな泥を吐け！と覺悟した。それにつけても話のしようがある。

＝滿日俳句募集＝

▲次回課題 春めく、春の雪
句數及び用紙に制限なし
▲投句所 東京市牛込區若松町八二 島田青峰宛
▲締切 三月十日

「然らば伺ひます。それを聞かれて、よもや天下樣は、拙者の上前をはねようと云ふ、了簡では御座いますまい」

「新左、いゝいゝ、そうそう泥を吐きをつたのう……多分箱一つ位だらう――ハッハッハ……先刻の勝負はどうやら、其方の勝ぢやつたが、これは余の勝ぢや。新左、其方を呼び止めたのは、泥を吐かせたいためぢやつた。もうよい、よい、堺へ行け！」

と云ふと、太閤は、初めて勝ち誇つた歡びを、高らかな笑ひで現した。

曾呂利は、最後に太閤に土俵際でうつちやられて、いまいましかつたが、これも千兩だッ！とそのまゝ辭して御殿を退出し、千兩！千兩！と堺へ急行した。

彼は、宿院のわが家に歸ると、早速綾の町の助左衛門のところへこの旨を傳へた。

助左衛門は、豫てからの希望が成就したので、彼と一味は、その幸さきを祝つて、大閤との面會の日の、一日も早く實現するのを待つた。

新刊紹介

生氣躍動する産業朝鮮（三浦悦郎著）著者は大日本ブロック經濟建設の礎石として朝鮮資源の再認識を叫ぶ、而して其資源經濟へ働きかけてゐる産業朝鮮の全貌が描き盡されてある（四六判二九五頁一圓、東京市京橋三ノ四日本評論社）